

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定
機械土工（岩石）	<p>③ 機械土工（岩石）</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、道路、河川工事等の岩掘削に適用する。なお、砂防、ダム、トンネルの本体工事の岩掘削及び水中掘削には適用しない。</p> <p>2. 掘削法の選定</p> <p>2-1 掘削法の選定フロー 掘削法の選定フローは、下記を標準とする。</p> <pre> graph TD Start[岩掘削の掘削法選定] --> D1{オープンカットか (切取り幅5m以上 延長20m以上)} D1 -- YES --> D2{軟岩か} D1 -- NO --> D3{軟岩か} D2 -- YES --> D4{岩掘削量が 500m³以上か} D2 -- NO --> D5{火薬使用可能か} D4 -- YES --> R1[リッパ掘削 32t級] D4 -- NO --> D5 D5 -- YES --> R2[火薬併用リッパ掘削 (クローラドリル)] D5 -- NO --> R3[大型ブレイカ掘削] D3 -- YES --> D6{火薬使用可能か} D3 -- NO --> D6 D6 -- YES --> R4[火薬併用機械掘削 (片切掘削)] D6 -- NO --> R5[片切掘削 (人力併用機械掘削)] </pre>	<p>現行どおり</p>

図 2-1 掘削法の選定フロー

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定																																													
機械土工（岩石）	<p>2-2 岩分類及び適用掘削法 岩分類に対する適用掘削法は、次表（○印）を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 適用掘削法の選定</p> <table border="1" data-bbox="286 316 1084 916"> <thead> <tr> <th rowspan="2">施工程態</th> <th rowspan="2">掘削法</th> <th rowspan="2">掘削法説明</th> <th colspan="2">岩分類</th> </tr> <tr> <th>軟岩</th> <th>硬岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">オーブント</td> <td>リップ掘削</td> <td>リップ掘削とは、リップ装置付ブルドーザによる岩掘削と押土を行う工法である。なお、掘削補助として大型ブレーカを組合せる。</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">—</td> </tr> <tr> <td>火薬併用リップ掘削（クローラドリル）</td> <td>火薬併用リップ掘削（クローラドリル）とは、クローラドリルによる削孔及びびふかし発破後、リップ装置付ブルドーザによる掘削と押土を行う工法である。なお、掘削補助として大型ブレーカを組合せる。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ掘削</td> <td>大型ブレーカ掘削とは、大型ブレーカにより掘削する工法である。</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">切片</td> <td>片切掘削（人力併用機械掘削）</td> <td>機械掘削（大型ブレーカ掘削）と人力掘削（コンクリートブレーカ掘削）の組合せにより掘削する工法である。</td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> <tr> <td>片切掘削（火薬併用機械掘削）</td> <td>機械掘削（大型ブレーカ掘削）と火薬掘削（クローラドリルによる削孔後、発破による掘削）の組合せにより掘削する工法である。</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">○</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 押土作業には、破砕片を運搬機械に積込むまでの集積作業を含む。 2. 軟岩は、軟岩（Ⅰ）と軟岩（Ⅱ）を含む。硬岩は、中硬岩と硬岩（Ⅰ）を含む。 3. 硬岩（Ⅱ）の掘削は、別途考慮する。</p> <p>3. 機械損料の補正 ショベル系掘削機、ブルドーザ、ダンプトラックの岩分類に対する機械損料の補正は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 補正係数</p> <table border="1" data-bbox="318 1158 1050 1295"> <thead> <tr> <th>岩分類 機械名</th> <th>軟岩</th> <th>硬岩</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ショベル系掘削機</td> <td style="text-align: center;">+0.10</td> <td style="text-align: center;">+0.25</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブルドーザ</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">+0.25</td> <td>ブルドーザ（リップ装置付）は除く</td> </tr> <tr> <td>ダンプトラック</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td style="text-align: center;">+0.25</td> <td>専用ダンプは除く</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 軟岩の掘削後の押土、積込み及び運搬用機械は補正しない。</p>	施工程態	掘削法	掘削法説明	岩分類		軟岩	硬岩	オーブント	リップ掘削	リップ掘削とは、リップ装置付ブルドーザによる岩掘削と押土を行う工法である。なお、掘削補助として大型ブレーカを組合せる。	○	—	火薬併用リップ掘削（クローラドリル）	火薬併用リップ掘削（クローラドリル）とは、クローラドリルによる削孔及びびふかし発破後、リップ装置付ブルドーザによる掘削と押土を行う工法である。なお、掘削補助として大型ブレーカを組合せる。	—	○	大型ブレーカ掘削	大型ブレーカ掘削とは、大型ブレーカにより掘削する工法である。	○	○	切片	片切掘削（人力併用機械掘削）	機械掘削（大型ブレーカ掘削）と人力掘削（コンクリートブレーカ掘削）の組合せにより掘削する工法である。	○	○	片切掘削（火薬併用機械掘削）	機械掘削（大型ブレーカ掘削）と火薬掘削（クローラドリルによる削孔後、発破による掘削）の組合せにより掘削する工法である。	—	○	岩分類 機械名	軟岩	硬岩	摘 要	ショベル系掘削機	+0.10	+0.25		ブルドーザ	—	+0.25	ブルドーザ（リップ装置付）は除く	ダンプトラック	—	+0.25	専用ダンプは除く	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
施工程態	掘削法				掘削法説明	岩分類																																									
		軟岩	硬岩																																												
オーブント	リップ掘削	リップ掘削とは、リップ装置付ブルドーザによる岩掘削と押土を行う工法である。なお、掘削補助として大型ブレーカを組合せる。	○	—																																											
	火薬併用リップ掘削（クローラドリル）	火薬併用リップ掘削（クローラドリル）とは、クローラドリルによる削孔及びびふかし発破後、リップ装置付ブルドーザによる掘削と押土を行う工法である。なお、掘削補助として大型ブレーカを組合せる。	—	○																																											
	大型ブレーカ掘削	大型ブレーカ掘削とは、大型ブレーカにより掘削する工法である。	○	○																																											
切片	片切掘削（人力併用機械掘削）	機械掘削（大型ブレーカ掘削）と人力掘削（コンクリートブレーカ掘削）の組合せにより掘削する工法である。	○	○																																											
	片切掘削（火薬併用機械掘削）	機械掘削（大型ブレーカ掘削）と火薬掘削（クローラドリルによる削孔後、発破による掘削）の組合せにより掘削する工法である。	—	○																																											
岩分類 機械名	軟岩	硬岩	摘 要																																												
ショベル系掘削機	+0.10	+0.25																																													
ブルドーザ	—	+0.25	ブルドーザ（リップ装置付）は除く																																												
ダンプトラック	—	+0.25	専用ダンプは除く																																												

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																								
機械土工（岩石）	<p>4. 機種の選定 各掘削法による機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="286 304 1131 694"> <thead> <tr> <th>掘削法</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リップ掘削</td> <td>リップ装置付ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">火薬併用リップ掘削 (クローラドリル)</td> <td>クローラドリル</td> <td>油圧式搭乗式 150kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm</td> </tr> <tr> <td>リップ装置付ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ掘削</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>片切掘削 (人力併用機械掘削)</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片切掘削 (火薬併用機械掘削)</td> <td>クローラドリル</td> <td>油圧式搭乗式 150kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 大型ブレーカのベースマシンは、バックホウ（排出ガス対策型（第1次基準値）・クローラ型山積 0.8 m³（平積 0.6 m³）とする。</p> <p>5. 施工歩掛</p> <p>5-1 リップ掘削</p> <p>リップ掘削は、オープンカットに適用する。なお、作業は作業面をリップング作業した後、押土を行い、補助として大型ブレーカを使用する。作業はリップング作業と押土作業の複合作業とし、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 リップ掘削1日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="407 893 985 959"> <thead> <tr> <th>岩分類</th> <th>単位</th> <th>施工量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軟岩</td> <td>m³</td> <td>340</td> </tr> </tbody> </table> <p>1日当り掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 リップ掘削1日当り歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="318 1038 1086 1155"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リップ装置付ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級</td> <td>日</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>諸雑费率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、リップング長及びリップ爪数にかかわらず上表による。 2. 上表には、法面整形の歩掛は含まない。 3. 諸雑費は、補助機械の費用であり、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 押土距離及び集積作業の押土距離は、30mまでの範囲とする。 5. 上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	掘削法	機械名	規格	単位	数量	摘要	リップ掘削	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	台	1		火薬併用リップ掘削 (クローラドリル)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	"	1		大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		大型ブレーカ掘削	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		片切掘削 (人力併用機械掘削)	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		片切掘削 (火薬併用機械掘削)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		岩分類	単位	施工量	軟岩	m ³	340	名称	規格	単位	数量	リップ装置付ブルドーザ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	日	0.9	諸雑费率		%	7	<p>4. 機種の選定 各掘削法による機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1229 309 2074 697"> <thead> <tr> <th>掘削法</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リップ掘削</td> <td>リップ装置付ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">火薬併用リップ掘削 (クローラドリル)</td> <td>クローラドリル</td> <td>油圧式搭乗式 150kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm</td> </tr> <tr> <td>リップ装置付ブルドーザ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ掘削</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>片切掘削 (人力併用機械掘削)</td> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">片切掘削 (火薬併用機械掘削)</td> <td>クローラドリル</td> <td>油圧式搭乗式 150kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm</td> </tr> <tr> <td>大型ブレーカ</td> <td>油圧式 1,300kg級</td> <td>"</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 大型ブレーカのベースマシンは、バックホウ（排出ガス対策型（第2次基準値）・クローラ型山積 0.8 m³（平積 0.6 m³）とする。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	掘削法	機械名	規格	単位	数量	摘要	リップ掘削	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	台	1		火薬併用リップ掘削 (クローラドリル)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	"	1		大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		大型ブレーカ掘削	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		片切掘削 (人力併用機械掘削)	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1		片切掘削 (火薬併用機械掘削)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1	
掘削法	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																					
リップ掘削	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	台	1																																																																																																																						
火薬併用リップ掘削 (クローラドリル)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm																																																																																																																					
	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	"	1																																																																																																																						
	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
大型ブレーカ掘削	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
片切掘削 (人力併用機械掘削)	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
片切掘削 (火薬併用機械掘削)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm																																																																																																																					
	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
岩分類	単位	施工量																																																																																																																								
軟岩	m ³	340																																																																																																																								
名称	規格	単位	数量																																																																																																																							
リップ装置付ブルドーザ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	日	0.9																																																																																																																							
諸雑费率		%	7																																																																																																																							
掘削法	機械名	規格	単位	数量	摘要																																																																																																																					
リップ掘削	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	台	1																																																																																																																						
火薬併用リップ掘削 (クローラドリル)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm																																																																																																																					
	リップ装置付ブルドーザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t級	"	1																																																																																																																						
	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
大型ブレーカ掘削	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
片切掘削 (人力併用機械掘削)	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						
片切掘削 (火薬併用機械掘削)	クローラドリル	油圧式搭乗式 150kg級	"	1	ロッド規格 径32mm ℓ=3m ビット規格 32mm用 径65mm																																																																																																																					
	大型ブレーカ	油圧式 1,300kg級	"	1																																																																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定																																										
機械土工（岩石）	<p>5-2 火薬併用リップ掘削 火薬併用リップ掘削は、オープンカットに適用する。掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 火薬併用リップ掘削1日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="416 319 1016 383"> <thead> <tr> <th>岩 分 類</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>硬 岩</td> <td>m³</td> <td>190</td> </tr> </tbody> </table> <p>1日当り掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 火薬併用リップ掘削歩掛 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="282 478 1146 775"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>削 岩 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ド リ ル 運 転</td> <td>油圧式搭乗式150kg級</td> <td>日</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ 運 転</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 32 t 級</td> <td>"</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>"</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、法面整形の歩掛は含まない。 2. リッパ装置付ブルドーザ、リップ掘削歩掛は、リップング長及びリップ爪数にかかわらず上表による。 3. 上表のリップ装置付ブルドーザ押土歩掛は、30mまでの範囲とする。 なお、運搬機械に積込むための集積作業の押土歩掛は、上表に含まれる。 4. 諸雑費は、火薬・雷管の費用、ロッド・ビットの損耗費、発破器具類の費用、大型ブレーカ用チゼル損耗費であり、労務費及び機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	岩 分 類	単 位	施 工 量	硬 岩	m ³	190	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.6	削 岩 工		"	1.3	特 殊 作 業 員		"	1.3	普 通 作 業 員		"	0.6	ク ロ ー ラ ド リ ル 運 転	油圧式搭乗式150kg級	日	0.6	リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ 運 転	排出ガス対策型（第1次基準値） 32 t 級	"	0.4	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	"	0.7	諸 雑 費 率		%	25	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
岩 分 類	単 位	施 工 量																																										
硬 岩	m ³	190																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																									
世 話 役		人	0.6																																									
削 岩 工		"	1.3																																									
特 殊 作 業 員		"	1.3																																									
普 通 作 業 員		"	0.6																																									
ク ロ ー ラ ド リ ル 運 転	油圧式搭乗式150kg級	日	0.6																																									
リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ 運 転	排出ガス対策型（第1次基準値） 32 t 級	"	0.4																																									
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	"	0.7																																									
諸 雑 費 率		%	25																																									

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定																																																
機械土工(岩石)	<p>5-3 大型ブレーカ掘削 (1) 大型ブレーカ掘削 (I) 大型ブレーカ掘削 (I) は、掘削箇所に大型ブレーカが入り作業できる場合に適用する。 岩分類別の掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 大型ブレーカ掘削 (I) 1日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="409 352 983 448"> <thead> <tr> <th>岩 分 類</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軟 岩</td> <td>m³</td> <td>63</td> </tr> <tr> <td>硬 岩</td> <td>〃</td> <td>41</td> </tr> </tbody> </table> <p>1日当り掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 大型ブレーカ掘削歩掛 (I) (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="318 525 1072 622"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>軟 岩</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>8</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 作業範囲は、機械走行面により上下に5m以内を標準とする。 2. 上表は、転石の小割には適用しない。 3. 上表には、破砕片除去、法面整形は含まない。 4. 諸雑費は、大型ブレーカ用チゼル損耗費であり、機械損料及び運転経費に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 5. 上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 大型ブレーカ掘削 (II) 大型ブレーカ掘削 (II) は、床掘作業で掘削箇所に大型ブレーカが入れない場合で、掘削箇所の外から作業する場合に適用する。 岩分類別の掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.7 大型ブレーカ掘削 (II) 1日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="409 917 983 1013"> <thead> <tr> <th>岩 分 類</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軟 岩</td> <td>m³</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>硬 岩</td> <td>〃</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>1日当り掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.8 大型ブレーカ掘削歩掛 (II) (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="318 1090 1072 1187"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>軟 岩</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>日</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、転石の小割には適用しない。 2. 上表は、破砕片除去、法面整形は含まない。 3. 諸雑費は、大型ブレーカ用チゼル損耗費であり、機械損料及び運転経費に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	岩 分 類	単 位	施 工 量	軟 岩	m ³	63	硬 岩	〃	41	名 称	規 格	単 位	軟 岩	硬 岩	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日	1.0	1.0	諸 雑 費 率		%	8	28	岩 分 類	単 位	施 工 量	軟 岩	m ³	32	硬 岩	〃	21	名 称	規 格	単 位	軟 岩	硬 岩	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日	1.0	1.0	諸 雑 費 率		%	4	14	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
岩 分 類	単 位	施 工 量																																																
軟 岩	m ³	63																																																
硬 岩	〃	41																																																
名 称	規 格	単 位	軟 岩	硬 岩																																														
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日	1.0	1.0																																														
諸 雑 費 率		%	8	28																																														
岩 分 類	単 位	施 工 量																																																
軟 岩	m ³	32																																																
硬 岩	〃	21																																																
名 称	規 格	単 位	軟 岩	硬 岩																																														
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日	1.0	1.0																																														
諸 雑 費 率		%	4	14																																														

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定																																																																								
機械土工(岩石)	<p>5-4 片切掘削（人力併用機械掘削） 岩分類別の歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.9 片切掘削（人力併用機械掘削）1日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="416 325 1016 421"> <thead> <tr> <th>岩 分 類</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>軟 岩</td> <td>m³</td> <td>49</td> </tr> <tr> <td>硬 岩</td> <td>〃</td> <td>29</td> </tr> </tbody> </table> <p>1日当り掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.10 片切掘削（人力併用機械掘削）歩掛（1日当り）</p> <table border="1" data-bbox="318 501 1072 660"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>軟 岩</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.5</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.0</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>日</td> <td>0.8</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>7</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には法面整形、破砕片除去、集積、積込作業は含まない。 なお、法面整形は法面工（法面整形工）の切土整形にて計上する。 2. 諸雑費は、コンクリートブレーカ損料及びコンクリートブレーカ用チゼルの損耗費、空気圧縮機（排出ガス対策型（第1次基準値））損料・運転経費、大型ブレーカ用チゼル損耗費であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>5-5 片切掘削（火薬併用機械掘削） 岩分類別の掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.11 片切掘削（火薬併用機械掘削）1日当り施工量</p> <table border="1" data-bbox="497 944 936 1008"> <thead> <tr> <th>岩 分 類</th> <th>単 位</th> <th>施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>硬 岩</td> <td>m³</td> <td>55</td> </tr> </tbody> </table> <p>1日当り掘削歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.12 片切掘削（火薬併用機械掘削）歩掛（1日当り）</p> <table border="1" data-bbox="318 1104 1043 1359"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>さ く 岩 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ド リ ル 運 転</td> <td>油圧式搭乗式150kg級</td> <td>日</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には法面整形、破砕片除去、押土、積込作業は含まない。 2. 諸雑費は、火薬・雷管の費用、大型ブレーカ用チゼル損耗費、ロッド・ビット損耗費、発破器具費用であり、労務費及び機械運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 上表により難しい場合は、別途考慮する。</p>	岩 分 類	単 位	施 工 量	軟 岩	m ³	49	硬 岩	〃	29	名 称	規 格	単 位	軟 岩	硬 岩	特 殊 作 業 員		人	2.5	2.7	普 通 作 業 員		〃	1.0	1.2	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日	0.8	0.8	諸 雑 費 率		%	7	14	岩 分 類	単 位	施 工 量	硬 岩	m ³	55	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.5	さ く 岩 工		〃	1.8	特 殊 作 業 員		〃	0.9	普 通 作 業 員		〃	0.5	ク ロ ー ラ ド リ ル 運 転	油圧式搭乗式150kg級	日	0.8	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	〃	0.8	諸 雑 費 率		%	19	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
岩 分 類	単 位	施 工 量																																																																								
軟 岩	m ³	49																																																																								
硬 岩	〃	29																																																																								
名 称	規 格	単 位	軟 岩	硬 岩																																																																						
特 殊 作 業 員		人	2.5	2.7																																																																						
普 通 作 業 員		〃	1.0	1.2																																																																						
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日	0.8	0.8																																																																						
諸 雑 費 率		%	7	14																																																																						
岩 分 類	単 位	施 工 量																																																																								
硬 岩	m ³	55																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																							
世 話 役		人	0.5																																																																							
さ く 岩 工		〃	1.8																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	0.9																																																																							
普 通 作 業 員		〃	0.5																																																																							
ク ロ ー ラ ド リ ル 運 転	油圧式搭乗式150kg級	日	0.8																																																																							
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	〃	0.8																																																																							
諸 雑 費 率		%	19																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																												
機械土工(岩石)	<p>6. 単 価 表</p> <p>(1) リップ掘削押土10㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="318 284 1106 411"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リップ装置付ブルドーザ運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値)32t級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.2×10/D</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(2) 火薬併用リップ掘削押土10㎡当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="318 478 1106 766"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4×10/D</td> </tr> <tr> <td>さ く 岩 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラドリル運転</td> <td>油圧式搭乗式150kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>リップ装置付ブルドーザ運転</td> <td>排排出ガス対策型 (第1次基準値)32t級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(3) 大型ブレーカ掘削(Ⅰ)10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="318 849 1099 963"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.6×10/D</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(4) 大型ブレーカ掘削(Ⅱ)10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="318 1050 1099 1165"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>表5.8×10/D</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.8</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(5) 片切掘削(人力併用機械掘削)10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="318 1251 1099 1423"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.10×10/D</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	リップ装置付ブルドーザ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値)32t級	日		表5.2×10/D	諸 雑 費		式	1	表5.2	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.4×10/D	さ く 岩 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	クローラドリル運転	油圧式搭乗式150kg級	日		〃	リップ装置付ブルドーザ運転	排排出ガス対策型 (第1次基準値)32t級	〃		〃	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	〃		〃	諸 雑 費		式	1	表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日		表5.6×10/D	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日		表5.8×10/D	諸 雑 費		式	1	表5.8	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表5.10×10/D	普 通 作 業 員		〃		〃	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日		〃	諸 雑 費		式	1	表5.10	計					<p>現行どおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
リップ装置付ブルドーザ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値)32t級	日		表5.2×10/D																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.2																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
世 話 役		人		表5.4×10/D																																																																																																																																										
さ く 岩 工		〃		〃																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																										
クローラドリル運転	油圧式搭乗式150kg級	日		〃																																																																																																																																										
リップ装置付ブルドーザ運転	排排出ガス対策型 (第1次基準値)32t級	〃		〃																																																																																																																																										
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	〃		〃																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.4																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日		表5.6×10/D																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日		表5.8×10/D																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.8																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		人		表5.10×10/D																																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																										
大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	日		〃																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1	表5.10																																																																																																																																										
計																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定
機械土工（岩石）

工種名	現 行					改 定																																																	
機械土工（岩石）	(6) 片切掘削（火薬併用機械掘削）10m ³ 当り単価表					<p data-bbox="1265 359 1355 383">現行どおり</p>																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.12×10/D</td> </tr> <tr> <td>削 岩 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ク ロー ド リ ル 運 転</td> <td>油圧式搭乗式150kg級</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ 運 転</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>										名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.12×10/D	削 岩 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ク ロー ド リ ル 運 転	油圧式搭乗式150kg級	日		〃	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	〃		〃	諸 雑 費		式	1	表5.12	計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																		
	世 話 役		人		表5.12×10/D																																																		
	削 岩 工		〃		〃																																																		
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																		
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																		
	ク ロー ド リ ル 運 転	油圧式搭乗式150kg級	日		〃																																																		
	大 型 プ レ ー カ 運 転	油圧式1,300kg級	〃		〃																																																		
	諸 雑 費		式	1	表5.12																																																		
計																																																							
(注) D：日当り施工量																																																							
(7) 機械運転単価表					(7) 機械運転単価表																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t 級</td> <td>機—18</td> <td colspan="2"> [リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→153 機 械 損 料 数 量→ 1.47 [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 90 機 械 損 料 数 量→ 1.47 </td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (バックホウ装着)</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>機—20</td> <td colspan="2"> [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 94 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [大型ブレーカ掘削 (I), (II)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→135 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (人力併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 92 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→103 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) </td> </tr> <tr> <td>ク ロー ド リ ル</td> <td>油圧式搭乗式150kg級</td> <td>機—24</td> <td colspan="2"> [火薬併用リッパ掘削] 燃 料 消 費 量→ 67 機 械 損 料 数 量 1→ 1.36 [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 燃 料 消 費 量→ 85 機 械 損 料 数 量→ 1.36 </td> </tr> </tbody> </table>					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t 級	機—18	[リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→153 機 械 損 料 数 量→ 1.47 [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 90 機 械 損 料 数 量→ 1.47		大 型 プ レ ー カ (バックホウ装着)	油圧式1,300kg級	機—20	[火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 94 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [大型ブレーカ掘削 (I), (II)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→135 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (人力併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 92 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→103 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級)		ク ロー ド リ ル	油圧式搭乗式150kg級	機—24	[火薬併用リッパ掘削] 燃 料 消 費 量→ 67 機 械 損 料 数 量 1→ 1.36 [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 燃 料 消 費 量→ 85 機 械 損 料 数 量→ 1.36		<table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th colspan="2">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t 級</td> <td>機—18</td> <td colspan="2"> [リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→153 機 械 損 料 数 量→ 1.47 [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 90 機 械 損 料 数 量→ 1.47 </td> </tr> <tr> <td>大 型 プ レ ー カ (バックホウ装着)</td> <td>油圧式1,300kg級</td> <td>機—20</td> <td colspan="2"> [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 94 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [大型ブレーカ掘削 (I), (II)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→135 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (人力併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 92 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→103 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) </td> </tr> <tr> <td>ク ロー ド リ ル</td> <td>油圧式搭乗式150kg級</td> <td>機—24</td> <td colspan="2"> [火薬併用リッパ掘削] 燃 料 消 費 量→ 67 機 械 損 料 数 量 1→ 1.36 [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 燃 料 消 費 量→ 85 機 械 損 料 数 量→ 1.36 </td> </tr> </tbody> </table>					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t 級	機—18	[リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→153 機 械 損 料 数 量→ 1.47 [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 90 機 械 損 料 数 量→ 1.47		大 型 プ レ ー カ (バックホウ装着)	油圧式1,300kg級	機—20	[火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 94 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [大型ブレーカ掘削 (I), (II)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→135 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (人力併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 92 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→103 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級)		ク ロー ド リ ル	油圧式搭乗式150kg級	機—24	[火薬併用リッパ掘削] 燃 料 消 費 量→ 67 機 械 損 料 数 量 1→ 1.36 [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 燃 料 消 費 量→ 85 機 械 損 料 数 量→ 1.36							
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																				
リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t 級	機—18	[リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→153 機 械 損 料 数 量→ 1.47 [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 90 機 械 損 料 数 量→ 1.47																																																				
大 型 プ レ ー カ (バックホウ装着)	油圧式1,300kg級	機—20	[火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 94 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [大型ブレーカ掘削 (I), (II)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→135 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (人力併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 92 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→103 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第1次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級)																																																				
ク ロー ド リ ル	油圧式搭乗式150kg級	機—24	[火薬併用リッパ掘削] 燃 料 消 費 量→ 67 機 械 損 料 数 量 1→ 1.36 [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 燃 料 消 費 量→ 85 機 械 損 料 数 量→ 1.36																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																				
リ ッ パ 装 置 付 ブ ル ド ー ザ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 32 t 級	機—18	[リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→153 機 械 損 料 数 量→ 1.47 [火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 90 機 械 損 料 数 量→ 1.47																																																				
大 型 プ レ ー カ (バックホウ装着)	油圧式1,300kg級	機—20	[火薬併用リッパ掘削] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 94 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [大型ブレーカ掘削 (I), (II)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→135 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (人力併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→ 92 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級) [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 運 転 労 務 数 量→ 1.00 燃 料 消 費 量→103 機 械 損 料 数 量 1→ 1.33 (バックホウ排出ガス対策型(第2次基準値)・ クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)) 機 械 損 料 数 量 2→ 1.33 (大型ブレーカ油圧式1,300kg級)																																																				
ク ロー ド リ ル	油圧式搭乗式150kg級	機—24	[火薬併用リッパ掘削] 燃 料 消 費 量→ 67 機 械 損 料 数 量 1→ 1.36 [片切掘削 (火薬併用機械掘削)] 燃 料 消 費 量→ 85 機 械 損 料 数 量→ 1.36																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定
安定処理工

工種名	現 行	改 定				
土 工 安定処理工	<p>1. 安定処理工</p> <p>1-1 適用範囲 本資料は、現位置での路上混合作業で、混合深さ100cmまで、かつ1層までの混合に適用する。 なお、1層の混合深さが100cmを超える場合や2層以上混合する場合は、別途考慮する。</p> <p>1-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 養生は、必要に応じて計上する。</p> <p>1-3 編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 普通作業員の作業内容は、固化材の散布、混合及び敷均し作業の補助労務である。</p>	世話役	普通作業員	1	3	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
世話役	普通作業員					
1	3					

土木工事標準歩掛の一部改定
安定処理工

工種名	現 行	改 定																																																																																																			
	<p>1-4 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 機種の種類選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60cm以下</th> <th>60cmを超え100cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固 化 材 散 布</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値）クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m³（平積0.35m³）</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>混 合 (混合深さ60cm以下)</td> <td>スタビライザ</td> <td>路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>混 合 (混合深さ60cmを超え100cm以下)</td> <td>スタビライザ</td> <td>路床改良用 処理幅2m 処理深さ1.2m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷 均 し</td> <td>モータグレーダ</td> <td>ブレード幅3.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締 固 め</td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値）8～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>1-5 日 当 り 施 工 量 安定処理工の日当り施工量は、次のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表1.3 日当り施工量</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>混 合 回 数</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 回</td> <td>m²</td> <td>790</td> </tr> <tr> <td>2 回</td> <td>〃</td> <td>690</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 混合回数は、消石灰・セメント系は1回、生石灰は2回を標準とする。 ただし、土質状態により、これにより難い場合は、別途考慮する。 2. 固化材散布、混合、敷均し、締固めを全て含んだ標準施工量である。 3. 上表には、100m程度の仮置場～現場までの小運搬及び現場内小運搬が含まれている。</p> <p>1-6 諸 雑 費 諸雑費は、養生中の飛散防止等（シート掛け等）の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表1.4 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 養生中の飛散防止等が不要の場合は、計上しない。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数 量		摘要	60cm以下	60cmを超え100cm以下	固 化 材 散 布	バックホウ	排出ガス対策型（第2次基準値）クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	台	1	1		混 合 (混合深さ60cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m	〃	1	—		混 合 (混合深さ60cmを超え100cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ1.2m	〃	—	1		敷 均 し	モータグレーダ	ブレード幅3.1m	〃	1	1		締 固 め	タイヤローラ	排出ガス対策型（第1次基準値）8～20t	〃	1	1		混 合 回 数	単 位	数 量	1 回	m ²	790	2 回	〃	690	諸 雑 費 率	3	<p>1-4 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表1.2 機種の種類選定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">作業種別</th> <th rowspan="2">機 械 名</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単位</th> <th colspan="2">数 量</th> <th rowspan="2">摘要</th> </tr> <tr> <th>60cm以下</th> <th>60cmを超え100cm以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>固 化 材 散 布</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値）クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m³（平積0.35m³）</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>混 合 (混合深さ60cm以下)</td> <td>スタビライザ</td> <td>路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>混 合 (混合深さ60cmを超え100cm以下)</td> <td>スタビライザ</td> <td>路床改良用 処理幅2m 処理深さ1.2m</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷 均 し</td> <td>モータグレーダ</td> <td>ブレード幅3.1m</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締 固 め</td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値）8～20t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場条件により、上記により難い場合は、別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数 量		摘要	60cm以下	60cmを超え100cm以下	固 化 材 散 布	バックホウ	排出ガス対策型（第2次基準値）クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	台	1	1		混 合 (混合深さ60cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m	〃	1	—		混 合 (混合深さ60cmを超え100cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ1.2m	〃	—	1		敷 均 し	モータグレーダ	ブレード幅3.1m	〃	1	1		締 固 め	タイヤローラ	排出ガス対策型（第1次基準値）8～20t	〃	1	1	
作業種別	機 械 名					規 格	単位		数 量		摘要																																																																																										
		60cm以下	60cmを超え100cm以下																																																																																																		
固 化 材 散 布	バックホウ	排出ガス対策型（第2次基準値）クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	台	1	1																																																																																																
混 合 (混合深さ60cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m	〃	1	—																																																																																																
混 合 (混合深さ60cmを超え100cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ1.2m	〃	—	1																																																																																																
敷 均 し	モータグレーダ	ブレード幅3.1m	〃	1	1																																																																																																
締 固 め	タイヤローラ	排出ガス対策型（第1次基準値）8～20t	〃	1	1																																																																																																
混 合 回 数	単 位	数 量																																																																																																			
1 回	m ²	790																																																																																																			
2 回	〃	690																																																																																																			
諸 雑 費 率	3																																																																																																				
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数 量		摘要																																																																																															
				60cm以下	60cmを超え100cm以下																																																																																																
固 化 材 散 布	バックホウ	排出ガス対策型（第2次基準値）クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ （平積0.35m ³ ）	台	1	1																																																																																																
混 合 (混合深さ60cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m	〃	1	—																																																																																																
混 合 (混合深さ60cmを超え100cm以下)	スタビライザ	路床改良用 処理幅2m 処理深さ1.2m	〃	—	1																																																																																																
敷 均 し	モータグレーダ	ブレード幅3.1m	〃	1	1																																																																																																
締 固 め	タイヤローラ	排出ガス対策型（第1次基準値）8～20t	〃	1	1																																																																																																

土木工事標準歩掛の一部改定
安定処理工

工種名	現 行	改 定																																																																																																		
	<p>1-7 単 価 表 1-7-1 安定処理100m²当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="315 276 1111 780"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表1.1 表1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×100/D</td> <td>表1.1 表1.3</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>石灰、セメント系</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表1.3</td> </tr> <tr> <td>ス タ ビ ラ イ ザ 運 転</td> <td>路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m又は1.2m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>モ ー タ グ レ ー ダ 運 転</td> <td>ブレード幅3.1m</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>〃</td> <td>100/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表1.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>1-7-2 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="315 895 1111 1326"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 48 機械損料数量→ 1.56</td> </tr> <tr> <td>ス タ ビ ラ イ ザ</td> <td>路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 0.6m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.68</td> </tr> <tr> <td>ス タ ビ ラ イ ザ</td> <td>路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 1.2m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→ 1.68</td> </tr> <tr> <td>モ ー タ グ レ ー ダ</td> <td>ブレード幅 3.1m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 39 機械損料数量→ 1.85</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 0.90 燃料消費量→ 26 機械損料数量→ 1.80</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×100/D	表1.1 表1.3	普 通 作 業 員		〃	3×100/D	表1.1 表1.3	固 化 材		t		石灰、セメント系	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	100/D	表1.3	ス タ ビ ラ イ ザ 運 転	路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m又は1.2m	〃	100/D	〃	モ ー タ グ レ ー ダ 運 転	ブレード幅3.1m	〃	100/D	〃	タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	〃	100/D	〃	諸 雑 費		式	1	表1.4	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 48 機械損料数量→ 1.56	ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 0.6m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.68	ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 1.2m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→ 1.68	モ ー タ グ レ ー ダ	ブレード幅 3.1m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 39 機械損料数量→ 1.85	タ イ ヤ ロ ー ラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-18	運転労務数量→ 0.90 燃料消費量→ 26 機械損料数量→ 1.80	<p>現行どおり</p> <p>1-7-2 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1319 927 2114 1358"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 48 賃料数量→ 1.56</td> </tr> <tr> <td>ス タ ビ ラ イ ザ</td> <td>路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 0.6m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.68</td> </tr> <tr> <td>ス タ ビ ラ イ ザ</td> <td>路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 1.2m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→ 1.68</td> </tr> <tr> <td>モ ー タ グ レ ー ダ</td> <td>ブレード幅 3.1m</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 39 機械損料数量→ 1.85</td> </tr> <tr> <td>タ イ ヤ ロ ー ラ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→ 0.90 燃料消費量→ 26 機械損料数量→ 1.80</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 48 賃料数量→ 1.56	ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 0.6m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.68	ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 1.2m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→ 1.68	モ ー タ グ レ ー ダ	ブレード幅 3.1m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 39 機械損料数量→ 1.85	タ イ ヤ ロ ー ラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-18	運転労務数量→ 0.90 燃料消費量→ 26 機械損料数量→ 1.80
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																
世 話 役		人	1×100/D	表1.1 表1.3																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	3×100/D	表1.1 表1.3																																																																																																
固 化 材		t		石灰、セメント系																																																																																																
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	100/D	表1.3																																																																																																
ス タ ビ ラ イ ザ 運 転	路床改良用 処理幅2m 処理深さ0.6m又は1.2m	〃	100/D	〃																																																																																																
モ ー タ グ レ ー ダ 運 転	ブレード幅3.1m	〃	100/D	〃																																																																																																
タ イ ヤ ロ ー ラ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	〃	100/D	〃																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表1.4																																																																																																
計																																																																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 48 機械損料数量→ 1.56																																																																																																	
ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 0.6m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.68																																																																																																	
ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 1.2m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→ 1.68																																																																																																	
モ ー タ グ レ ー ダ	ブレード幅 3.1m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 39 機械損料数量→ 1.85																																																																																																	
タ イ ヤ ロ ー ラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-18	運転労務数量→ 0.90 燃料消費量→ 26 機械損料数量→ 1.80																																																																																																	
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																	
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 48 賃料数量→ 1.56																																																																																																	
ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 0.6m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→113 機械損料数量→ 1.68																																																																																																	
ス タ ビ ラ イ ザ	路床改良用 処理幅 2m 処理深さ 1.2m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→140 機械損料数量→ 1.68																																																																																																	
モ ー タ グ レ ー ダ	ブレード幅 3.1m	機-18	運転労務数量→ 1.00 燃料消費量→ 39 機械損料数量→ 1.85																																																																																																	
タ イ ヤ ロ ー ラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-18	運転労務数量→ 0.90 燃料消費量→ 26 機械損料数量→ 1.80																																																																																																	

土木工事標準歩掛の一部改定
安定処理工

工種名	現 行	改 定																																																																														
	<p>2. 安定処理工 (バックホウ混合)</p> <p>2-1 適用範囲</p> <p>本資料は、現場条件によりスタビライザによる施工ができない路床改良工事、及び構造物基礎の地盤改良工事で、1層の混合深さが路床1m以下・構造物基礎2m以下における現位置での混合作業に適用する。</p> <p>なお、固化材はセメント系のみとし、路床改良工事における適用可能な現場条件とは次の何れかに該当する箇所とする。</p> <p>①施工現場が狭隘な場合 ②転石がある場合 ③移設出来ない埋設物がある場合</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div data-bbox="293 539 1160 738" data-label="Diagram"> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>2-3 機種の選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="300 917 1131 1262"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">路 床</td> <td>固化材散布混合</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造物基礎</td> <td>固化材散布混合敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>振動ローラ</td> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。 2. 振動ローラは、賃料とする。</p>	施工箇所	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要	路 床	固化材散布混合	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1		敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	1		締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	1		構造物基礎	固化材散布混合敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1		締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	〃	1		<p>現行どおり</p> <p>2-3 機種の選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1240 917 2072 1262"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">路 床</td> <td>固化材散布混合</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>タイヤローラ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構造物基礎</td> <td>固化材散布混合敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>締固め</td> <td>振動ローラ</td> <td>ハンドガイド式 0.8~1.1 t</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。 2. バックホウ及び振動ローラは、賃料とする。</p>	施工箇所	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要	路 床	固化材散布混合	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	台	1		敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	1		締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	1		構造物基礎	固化材散布混合敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1		締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	〃	1	
施工箇所	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要																																																																										
路 床	固化材散布混合	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	台	1																																																																											
	敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	1																																																																											
	締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	1																																																																											
構造物基礎	固化材散布混合敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1																																																																											
	締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	〃	1																																																																											
施工箇所	作業種別	機械名	規 格	単位	数量	摘要																																																																										
路 床	固化材散布混合	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	台	1																																																																											
	敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	〃	1																																																																											
	締固め	タイヤローラ	排出ガス対策型 (第1次基準値) 8~20 t	〃	1																																																																											
構造物基礎	固化材散布混合敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	〃	1																																																																											
	締固め	振動ローラ	ハンドガイド式 0.8~1.1 t	〃	1																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定
安定処理工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																	
	<p>2-4 編 成 人 員 日当り編成人員は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="315 304 1113 432"> <thead> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>世 話 役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路 床</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>構 造 物 基 礎</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-5 日 当 り 施 工 量 バックホウ混合の日当り施工量は、次のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表2.3 日当り施工量 (m²/日)</p> <table border="1" data-bbox="365 560 1064 730"> <thead> <tr> <th>施 工 箇 所</th> <th>混 合 深 さ</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路 床</td> <td>1 m以下</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">構 造 物 基 礎</td> <td>1 m以下</td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>1 mを超え2 m以下</td> <td>74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上記数量は1層当りの数量である。 2. 固化材散布、混合、敷均し、締めを全て含んだ標準施工量である。 3. 上表には、50m程度の現場内小運搬が含まれている。</p> <p>2-6 単 価 表 2-6-1 安定処理100m²当り(路床)単価表</p> <table border="1" data-bbox="297 930 1128 1377"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表2.2, 表2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>セメント系</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p>	施 工 箇 所	世 話 役	特殊作業員	普通作業員	路 床	1	—	3	構 造 物 基 礎	1	1	1	施 工 箇 所	混 合 深 さ	数 量	路 床	1 m以下	180	構 造 物 基 礎	1 m以下	127	1 mを超え2 m以下	74	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3	普 通 作 業 員		"	3×100/D	"	固 化 材		t		セメント系	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	日	100/D	表2.3	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	"	100/D	"	タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	"	100/D	"	諸 雑 費		式	1		計					<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>2-6 単 価 表 2-6-1 安定処理100m²当り(路床)単価表</p> <table border="1" data-bbox="1234 935 2078 1382"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D</td> <td>表2.2, 表2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>固 化 材</td> <td></td> <td>t</td> <td></td> <td>セメント系</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.28m³(平積0.2m³)</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>タイヤローラ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t</td> <td>"</td> <td>100/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3	普 通 作 業 員		"	3×100/D	"	固 化 材		t		セメント系	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	100/D	表2.3	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	"	100/D	"	タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	"	100/D	"	諸 雑 費		式	1		計				
施 工 箇 所	世 話 役	特殊作業員	普通作業員																																																																																																																
路 床	1	—	3																																																																																																																
構 造 物 基 礎	1	1	1																																																																																																																
施 工 箇 所	混 合 深 さ	数 量																																																																																																																	
路 床	1 m以下	180																																																																																																																	
構 造 物 基 礎	1 m以下	127																																																																																																																	
	1 mを超え2 m以下	74																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																															
世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3																																																																																																															
普 通 作 業 員		"	3×100/D	"																																																																																																															
固 化 材		t		セメント系																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	日	100/D	表2.3																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	"	100/D	"																																																																																																															
タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	"	100/D	"																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																
計																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																															
世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3																																																																																																															
普 通 作 業 員		"	3×100/D	"																																																																																																															
固 化 材		t		セメント系																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9 t吊山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	日	100/D	表2.3																																																																																																															
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	"	100/D	"																																																																																																															
タイヤローラ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20 t	"	100/D	"																																																																																																															
諸 雑 費		式	1																																																																																																																
計																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定
安定処理工

工種名	現 行					改 定				
	2-6-2 安定処理 100m ² 当り (構造物基礎) 単価表					2-6-2 安定処理 100m ² 当り (構造物基礎) 単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3	世 話 役		人	1×100/D	表2.2, 表2.3
	特殊作業員		"	1×100/D	"	特殊作業員		"	1×100/D	"
	普通作業員		"	1×100/D	"	普通作業員		"	1×100/D	"
	固 化 材		t		セメント系	固 化 材		t		セメント系
	バックホウ運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表2.3	バックホウ運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	100/D	表2.3
	振動ローラ運転	ハンドガイド式 0.8~1.1t	"	100/D	"	振動ローラ運転	ハンドガイド式 0.8~1.1t	"	100/D	"
	諸 雑 費		式	1		諸 雑 費		式	1	
	計					計				
	(注) D:日当り施工量					(注) D:日当り施工量				
		2-6-3 機械運転単価表				2-6-3 機械運転単価表				
機 械 名		規 格	適用単価表	指 定 事 項	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項		
バ ッ ク ホ ウ		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 機械損料数量→1.27	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付 2.9t吊 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→45 賃料数量→1.27		
バ ッ ク ホ ウ		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→12 機械損料数量→0.88	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→12 賃料数量→0.88		
タ イ ヤ ロ ー ラ		排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→7.1 機械損料数量→0.95	タ イ ヤ ロ ー ラ	排出ガス対策型(第1次基準値) 8~20t	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→7.1 機械損料数量→0.95		
バ ッ ク ホ ウ		排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 クレーン機能付き 2.9t吊 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 機械損料数量→1.25	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 クレーン機能付き 2.9t吊 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→79 賃料数量→1.25		
振 動 ロ ー ラ		ハンドガイド式 0.8~1.1t	機-16	燃料消費量→0.7 賃料数量→1.25	振 動 ロ ー ラ	ハンドガイド式 0.8~1.1t	機-16	燃料消費量→0.7 賃料数量→1.25		

土木工事標準歩掛の一部改定
基礎・裏込砕石工

工種名	現 行	改 定																				
共通工 基礎・裏込砕石工	<p>② 基礎・裏込砕石工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、無筋構造物、鉄筋構造物、小型構造物の基礎・裏込砕石工に適用する。 なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <div data-bbox="398 555 792 730" data-label="Diagram"> <pre> graph LR A[材料投入] --> B[敷均し] B --> C[締め] </pre> </div> <p>3. 機種を選定</p> <p>材料投入に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="315 919 1068 1094"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値）・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 材料のロス率 (K)</p> <p>材料のロス率 (K) は、次表による。</p> <p>表4.1 ロス率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="340 1259 1023 1396"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラッシュラン等</td> <td>+0.20</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	バックホウ	排出ガス対策型（第1次基準値）・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	台	1	材 料	ロ ス 率	クラッシュラン等	+0.20	<p>現行のとおり</p> <p>3. 機種を選定</p> <p>材料投入に使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p>表3.1 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1200 898 1998 1075"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値）・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1.バックホウは、賃料とする。</p> <p>現行のとおり</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	バックホウ	排出ガス対策型（第2次基準値）・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	台	1
機 械 名	規 格	単 位	数 量																			
バックホウ	排出ガス対策型（第1次基準値）・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	台	1																			
材 料	ロ ス 率																					
クラッシュラン等	+0.20																					
機 械 名	規 格	単 位	数 量																			
バックホウ	排出ガス対策型（第2次基準値）・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	台	1																			

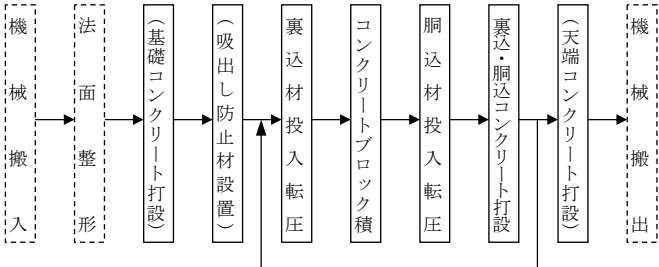
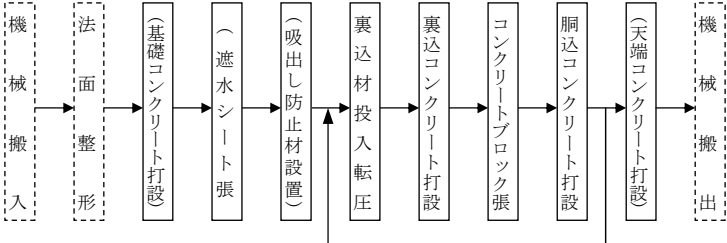
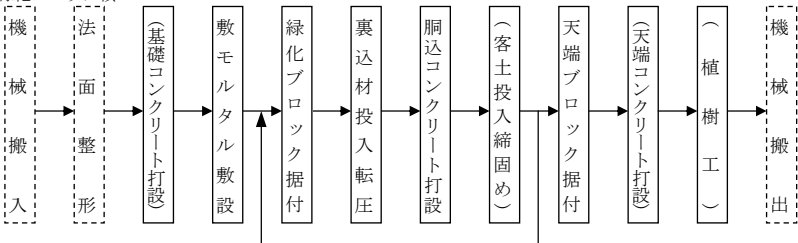
土木工事標準歩掛の一部改定
基礎・裏込砕石工

工種名	現 行	改 定																																	
	<p>5. 日当り編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p>表5.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="331 331 1016 507"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>基礎砕石工</th> <th>裏込砕石工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>1.1</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>2.9</td> <td>3.3</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 日当り施工量 日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p>表6.1 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" data-bbox="304 692 1070 861"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基 礎 砕 石 工</td> <td>m²</td> <td>155</td> </tr> <tr> <td>裏 込 砕 石 工</td> <td>m³</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、20m程度の現場内小運搬を含む。 2. 基礎砕石工の敷均し厚は20cmまでを対象とし、それを超える場合は上表に0.7を乗じた数量を計上する。 ただし、この場合の敷均し厚は30 cmまでを上限とする。</p> <p>7. 諸雑費 諸雑費は、締固め機械等の損料及び燃料の経費であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>表7.1 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="327 1244 965 1414"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基 礎 砕 石 工</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>裏 込 砕 石 工</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	基礎砕石工	裏込砕石工	世 話 役	0.6	0.7	特 殊 作 業 員	1.1	1.3	普 通 作 業 員	2.9	3.3	工 種 名	単 位	数 量	基 礎 砕 石 工	m ²	155	裏 込 砕 石 工	m ³	38	工 種 名	諸 雑 費 率	基 礎 砕 石 工	0.7	裏 込 砕 石 工	0.7	<p>現行のとおり</p> <p>7. 諸雑費 諸雑費は、締固め機械等の賃料及び燃料の経費であり、労務費、機械賃料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>表7.1 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1290 1254 1910 1417"> <thead> <tr> <th>工 種 名</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基 礎 砕 石 工</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>裏 込 砕 石 工</td> <td>0.7</td> </tr> </tbody> </table>	工 種 名	諸 雑 費 率	基 礎 砕 石 工	0.7	裏 込 砕 石 工	0.7
名 称	基礎砕石工	裏込砕石工																																	
世 話 役	0.6	0.7																																	
特 殊 作 業 員	1.1	1.3																																	
普 通 作 業 員	2.9	3.3																																	
工 種 名	単 位	数 量																																	
基 礎 砕 石 工	m ²	155																																	
裏 込 砕 石 工	m ³	38																																	
工 種 名	諸 雑 費 率																																		
基 礎 砕 石 工	0.7																																		
裏 込 砕 石 工	0.7																																		
工 種 名	諸 雑 費 率																																		
基 礎 砕 石 工	0.7																																		
裏 込 砕 石 工	0.7																																		

土木工事標準歩掛の一部改定
基礎・裏込砕石工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																
	<p>8. 単価表</p> <p>(1) 基礎砕石工100m²当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="302 309 1057 595"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6×100/D</td> <td>表5.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1×100/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9×100/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>100×厚さ(m)×(1+K)</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(2) 裏込砕石工10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="302 727 1057 1046"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7×10/D</td> <td>表5.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.3×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10×(1+K)</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="284 1179 1113 1382"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>機-18</td> <td>(基礎砕石工) 運転労務数量→0.58 燃料消費量→41 機械損料数量→0.79 (裏込砕石工) 運転労務数量→0.90 燃料消費量→65 機械損料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.6×100/D	表5.1, 表6.1	特 殊 作 業 員		〃	1.1×100/D	〃 〃	普 通 作 業 員		〃	2.9×100/D	〃 〃	砕 石		m ³	100×厚さ(m)×(1+K)	表4.1	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×100/D	表3.1, 表6.1	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.7×10/D	表5.1, 表6.1	特 殊 作 業 員		〃	1.3×10/D	〃 〃	普 通 作 業 員		〃	3.3×10/D	〃 〃	砕 石		m ³	10×(1+K)	表4.1	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×10/D	表3.1, 表6.1	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-18	(基礎砕石工) 運転労務数量→0.58 燃料消費量→41 機械損料数量→0.79 (裏込砕石工) 運転労務数量→0.90 燃料消費量→65 機械損料数量→1.00	<p>8. 単価表</p> <p>(1) 基礎砕石工100m²当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1205 309 2040 612"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.6×100/D</td> <td>表5.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.1×100/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.9×100/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>100×厚さ(m)×(1+K)</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>日</td> <td>1×100/D</td> <td>表3.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(2) 裏込砕石工10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1205 738 2040 1015"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.7×10/D</td> <td>表5.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.3×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.3×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>砕 石</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10×(1+K)</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表6.1</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D:日当り施工量</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1209 1190 2040 1393"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>機-28</td> <td>(基礎砕石工) 運転労務数量→0.58 燃料消費量→41 賃料数量→0.79 (裏込砕石工) 運転労務数量→0.90 燃料消費量→65 賃料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.6×100/D	表5.1, 表6.1	特 殊 作 業 員		〃	1.1×100/D	〃 〃	普 通 作 業 員		〃	2.9×100/D	〃 〃	砕 石		m ³	100×厚さ(m)×(1+K)	表4.1	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×100/D	表3.1, 表6.1	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	0.7×10/D	表5.1, 表6.1	特 殊 作 業 員		〃	1.3×10/D	〃 〃	普 通 作 業 員		〃	3.3×10/D	〃 〃	砕 石		m ³	10×(1+K)	表4.1	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×10/D	表3.1, 表6.1	諸 雑 費		式	1	表7.1	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	(基礎砕石工) 運転労務数量→0.58 燃料消費量→41 賃料数量→0.79 (裏込砕石工) 運転労務数量→0.90 燃料消費量→65 賃料数量→1.00
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
世 話 役		人	0.6×100/D	表5.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.1×100/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	2.9×100/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
砕 石		m ³	100×厚さ(m)×(1+K)	表4.1																																																																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×100/D	表3.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
世 話 役		人	0.7×10/D	表5.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.3×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	3.3×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
砕 石		m ³	10×(1+K)	表4.1																																																																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×10/D	表3.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																															
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-18	(基礎砕石工) 運転労務数量→0.58 燃料消費量→41 機械損料数量→0.79 (裏込砕石工) 運転労務数量→0.90 燃料消費量→65 機械損料数量→1.00																																																																																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
世 話 役		人	0.6×100/D	表5.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.1×100/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	2.9×100/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
砕 石		m ³	100×厚さ(m)×(1+K)	表4.1																																																																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×100/D	表3.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																														
世 話 役		人	0.7×10/D	表5.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
特 殊 作 業 員		〃	1.3×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	3.3×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																														
砕 石		m ³	10×(1+K)	表4.1																																																																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	日	1×10/D	表3.1, 表6.1																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表7.1																																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																																		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																															
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-28	(基礎砕石工) 運転労務数量→0.58 燃料消費量→41 賃料数量→0.79 (裏込砕石工) 運転労務数量→0.90 燃料消費量→65 賃料数量→1.00																																																																																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定
コンクリートブロック積（張）工	<p>③ コンクリートブロック積（張）工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、間知ブロックの積工（勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上2,600kg/個以下）、緑化ブロックの積工（勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下）及び間知ブロック、平ブロック、連節ブロックの張工（勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下）に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>2-1 コンクリートブロック積工</p>  <p>図2-1 施工フロー（コンクリートブロック積工）</p> <p>2-2 コンクリートブロック張工</p>  <p>図2-2 施工フロー（コンクリートブロック張工）</p> <p>2-3 緑化ブロック積工</p>  <p>図2-3 施工フロー（緑化ブロック積工）</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。 2. ()書きは必要な場合計上する。</p>	<p>現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定 コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																										
コンクリートブロック積（張）工	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 コンクリートブロック積（張）工 コンクリートブロック積（張）工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 コンクリートブロック積（張）工歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ブロック 質 量</th> <th colspan="3">積 張 の 区 分</th> <th colspan="2">積 工</th> <th colspan="2">張 工</th> </tr> <tr> <th colspan="3">ブ ロ ッ ク の 種 類</th> <th rowspan="2">間 知 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">緑 化 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">間 知 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">平 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">連 節 ブ ロ ッ ク</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">150kg/ 個 未 満</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.9</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>(21)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">150kg/ 個 以 上</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>(4)</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>(26)</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 間知ブロック積の施工歩掛には、鉄筋の加工・組立歩掛を含む。ただし、鉄筋は必要により計上とし、使用量は設計量×1.03とする。 2. 間知ブロック積の（ ）内の諸雑費は、水抜パイプ(水抜孔用吸出し防止材を含み、全面施工する場合は表3.5による)を設置した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 緑化ブロック積の諸雑費は、敷モルタル、目地モルタル等の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. 平ブロックの施工歩掛には、連結金具の組立歩掛を含む。ただし、連結金具は必要により別途計上する。 5. 平ブロックの（ ）内の率は、目地モルタルを使用した場合の材料費であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 連節ブロックの連結方式は鉄筋又は鋼線によるものとし、連結金具を使用する場合は別途考慮する。 7. 連節ブロックの施工歩掛には、鉄筋又は鋼線の加工・組立、溶接等の歩掛を含む。ただし、鉄筋又は鋼線は必要量を別途計上し、使用量は設計量×1.03とする。 8. 連節ブロックの諸雑費は、溶接機の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 9. ラフテレーンクレーンの運転は、コンクリートブロック、胴込・裏込コンクリート、胴込・裏込材(緑化ブロックは除く)の吊上げ、吊下げ作業を含む。 10. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。なお現場条件等により25t吊で施工が不可能な場合は、規格以上で最適な機種を選定するものとする。 11. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。 12. 現場条件により特に足場が必要な場合は別途計上することができる。 13. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。(参考図参照)</p> <p>(参考図)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>正面図</p> <p>天端コンクリート (設計面積に含めない)</p> <p>設計面積</p> <p>調整コンクリート</p> <p>小口止 (設計面積に含めない)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>A-A断面図</p> <p>天端コンクリート (設計面積に含めない)</p> <p>調整コンクリート</p> </div> </div>	ブロック 質 量	積 張 の 区 分			積 工		張 工		ブ ロ ッ ク の 種 類			間 知 ブ ロ ッ ク	緑 化 ブ ロ ッ ク	間 知 ブ ロ ッ ク	平 ブ ロ ッ ク	連 節 ブ ロ ッ ク	名 称	規 格	単 位	150kg/ 個 未 満	世 話 役		人	—	0.2	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	—	1.0	0.2	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	—	0.5	0.2	0.1	0.1	普 通 作 業 員		〃	—	0.9	0.4	0.4	0.6	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	0.6	0.3	0.2	0.2	諸 雑 費 率		%	—	1	—	(21)	1	150kg/ 個 以 上	世 話 役		人	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.8	0.7	0.3	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	普 通 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	諸 雑 費 率		%	(4)	2	—	(26)	2	<p>3. 施 工 歩 掛</p> <p>3-1 コンクリートブロック積（張）工 コンクリートブロック積（張）工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 コンクリートブロック積（張）工歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">ブロック 質 量</th> <th colspan="3">積 張 の 区 分</th> <th colspan="2">積 工</th> <th colspan="2">張 工</th> </tr> <tr> <th colspan="3">ブ ロ ッ ク の 種 類</th> <th rowspan="2">間 知 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">緑 化 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">間 知 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">平 ブ ロ ッ ク</th> <th rowspan="2">連 節 ブ ロ ッ ク</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">150kg/ 個 未 満</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>—</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>0.9</td> <td>0.4</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>0.6</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>(21)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">150kg/ 個 以 上</td> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.4</td> <td>0.3</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>0.5</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>(4)</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>(26)</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	ブロック 質 量	積 張 の 区 分			積 工		張 工		ブ ロ ッ ク の 種 類			間 知 ブ ロ ッ ク	緑 化 ブ ロ ッ ク	間 知 ブ ロ ッ ク	平 ブ ロ ッ ク	連 節 ブ ロ ッ ク	名 称	規 格	単 位	150kg/ 個 未 満	世 話 役		人	—	0.2	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	—	1.0	0.2	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	—	0.5	0.2	0.1	0.1	普 通 作 業 員		〃	—	0.9	0.4	0.4	0.6	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	0.6	0.3	0.2	0.2	諸 雑 費 率		%	—	1	—	(21)	1	150kg/ 個 以 上	世 話 役		人	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.8	0.7	0.3	0.2	0.2	特 殊 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2	普 通 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2	諸 雑 費 率		%	(4)	2	—	(26)	2
	ブロック 質 量		積 張 の 区 分			積 工		張 工																																																																																																																																																																																																																																				
ブ ロ ッ ク の 種 類			間 知 ブ ロ ッ ク	緑 化 ブ ロ ッ ク	間 知 ブ ロ ッ ク	平 ブ ロ ッ ク	連 節 ブ ロ ッ ク																																																																																																																																																																																																																																					
名 称		規 格						単 位																																																																																																																																																																																																																																				
150kg/ 個 未 満	世 話 役		人	—	0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																				
	ブ ロ ッ ク 工		〃	—	1.0	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	特 殊 作 業 員		〃	—	0.5	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																				
	普 通 作 業 員		〃	—	0.9	0.4	0.4	0.6																																																																																																																																																																																																																																				
	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	0.6	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費 率		%	—	1	—	(21)	1																																																																																																																																																																																																																																				
150kg/ 個 以 上	世 話 役		人	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																				
	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.8	0.7	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	特 殊 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	普 通 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4																																																																																																																																																																																																																																				
	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費 率		%	(4)	2	—	(26)	2																																																																																																																																																																																																																																				
ブロック 質 量	積 張 の 区 分			積 工		張 工																																																																																																																																																																																																																																						
	ブ ロ ッ ク の 種 類			間 知 ブ ロ ッ ク	緑 化 ブ ロ ッ ク	間 知 ブ ロ ッ ク	平 ブ ロ ッ ク	連 節 ブ ロ ッ ク																																																																																																																																																																																																																																				
	名 称	規 格	単 位																																																																																																																																																																																																																																									
150kg/ 個 未 満	世 話 役		人	—	0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																				
	ブ ロ ッ ク 工		〃	—	1.0	0.2	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	特 殊 作 業 員		〃	—	0.5	0.2	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																				
	普 通 作 業 員		〃	—	0.9	0.4	0.4	0.6																																																																																																																																																																																																																																				
	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	—	0.6	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費 率		%	—	1	—	(21)	1																																																																																																																																																																																																																																				
150kg/ 個 以 上	世 話 役		人	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1																																																																																																																																																																																																																																				
	ブ ロ ッ ク 工		〃	0.8	0.7	0.3	0.2	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	特 殊 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.1	0.1	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	普 通 作 業 員		〃	0.4	0.3	0.3	0.2	0.4																																																																																																																																																																																																																																				
	ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	0.4	0.5	0.2	0.1	0.2																																																																																																																																																																																																																																				
	諸 雑 費 率		%	(4)	2	—	(26)	2																																																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																																																													
コンクリートブロック積（張）工	<p>3-2 胴込・裏込コンクリート、裏込材工</p> <p>(1) 胴込・裏込コンクリート投入打設歩掛 胴込・裏込コンクリート投入打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 胴込・裏込コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="324 331 1104 448"> <thead> <tr> <th>投入材</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">胴込・裏込コンクリート</td> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.3</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、コンクリートバケット、パイプレータ、電力に関する経費、型枠等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。 3. 養生が必要な場合は、「第5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>(2) 胴込・裏込材投入歩掛 胴込・裏込材投入歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 胴込・裏込材投入歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="293 635 1135 844"> <thead> <tr> <th colspan="4">ブ ロ ッ ク の 種 類</th> <th>間知ブロック 平ブロック</th> <th>緑化ブロック</th> </tr> <tr> <th>投入材</th> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">クラッシュラン</td> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>-</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td colspan="3">諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td></td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、つき止め機械等の損料及び油脂類の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>(3) 遮水シート張歩掛 遮水シート張歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 遮水シート張歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="405 1023 1028 1125"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.09</td> </tr> <tr> <td colspan="2">諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>45</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、基礎、隔壁、小口止め部等の止水シートの施工を含む。 2. 諸雑費は、止水シート(基礎、隔壁、小口止の端部継ぎ手、施工ロス)及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(4) 吸出し防止材（全面）設置歩掛 吸出し防止材を全面に施工する場合の歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 吸出し防止材（全面）設置歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" data-bbox="405 1342 1028 1406"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.06</td> </tr> </tbody> </table>	投入材	名 称	規 格	単 位	数 量	胴込・裏込コンクリート	特 殊 作 業 員		人	1.2	普 通 作 業 員		人	2.3	諸 雑 費 率			%	10	ブ ロ ッ ク の 種 類				間知ブロック 平ブロック	緑化ブロック	投入材	名 称	規 格	単 位			クラッシュラン	特 殊 作 業 員		人		0.5	普 通 作 業 員		人		1.0	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	-	3.0	諸 雑 費 率			%		2	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.02	普 通 作 業 員		人	0.09	諸 雑 費 率		%	45	名 称	規 格	単 位	数 量	普 通 作 業 員		人	0.06	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
投入材	名 称	規 格	単 位	数 量																																																																											
胴込・裏込コンクリート	特 殊 作 業 員		人	1.2																																																																											
	普 通 作 業 員		人	2.3																																																																											
諸 雑 費 率			%	10																																																																											
ブ ロ ッ ク の 種 類				間知ブロック 平ブロック	緑化ブロック																																																																										
投入材	名 称	規 格	単 位																																																																												
クラッシュラン	特 殊 作 業 員		人		0.5																																																																										
	普 通 作 業 員		人		1.0																																																																										
	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	-	3.0																																																																										
諸 雑 費 率			%		2																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																												
世 話 役		人	0.02																																																																												
普 通 作 業 員		人	0.09																																																																												
諸 雑 費 率		%	45																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																												
普 通 作 業 員		人	0.06																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																			
コンクリートブ ロック積（張） 工	<p>(5) 客土投入歩掛 緑化ブロック積工の客土投入から締固めまでの歩掛は、次表とする。 なお、土壌改良歩掛は含まない。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 客土投入歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="427 309 1003 459"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td>3.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p> <p>3-3 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設工 (1) 打設工法の選定 現場打基礎工及び現場打天端工のコンクリート打設工法は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設工法選定</p> <table border="1" data-bbox="427 635 1003 715"> <thead> <tr> <th>打設地上高さ(H)</th> <th>水平打設距離(L)</th> <th>打 設 工 法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H ≤ 2m</td> <td></td> <td>人力打設</td> </tr> <tr> <td>2m < H ≤ 28m</td> <td>L ≤ 20m</td> <td>クレーン車打設</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>(2) 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛 現場打基礎工及び現場打天端工のコンクリート打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="344 831 1088 1086"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">人 力 打 設</th> <th colspan="2">クレーン車打設</th> </tr> <tr> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.3</td> <td>1.9</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.9</td> <td>5.6</td> <td>6.6</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、コンクリート打設、型枠(設置・撤去)を統合したものである。 2. 上記歩掛は、水抜パイプの設置、はく離材塗布及びケレン作業を含む。 3. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電動ノコギリ損料、コンクリート打設機器損料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 5. 養生が必要な場合は、「第5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-4 ラフテレーンクレーンの作業範囲 ラフテレーンクレーンの作業範囲は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 ラフテレーンクレーンの作業範囲</p> <table border="1" data-bbox="376 1342 1057 1465"> <thead> <tr> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">作 業 範 囲</th> </tr> <tr> <th>打 設 高 さ</th> <th>水 平 打 設 距 離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 出 ガ ス 対 策 型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>25m以下</td> <td>14m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バケットは、0.5m³を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	特 殊 作 業 員		人	0.9	普 通 作 業 員		〃	0.8	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.8	打設地上高さ(H)	水平打設距離(L)	打 設 工 法	H ≤ 2m		人力打設	2m < H ≤ 28m	L ≤ 20m	クレーン車打設	名 称	規 格	単 位	人 力 打 設		クレーン車打設		基礎工	天端工	基礎工	天端工	世 話 役		人	2.0	1.3	1.9	1.4	特 殊 作 業 員		〃	1.9	1.7	1.5	1.9	型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6	普 通 作 業 員		〃	6.9	5.6	6.6	4.8	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	-	-	0.8	0.5	諸 雑 費 率		%	11	10	10	10	規 格	作 業 範 囲		打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離	排 出 ガ ス 対 策 型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	25m以下	14m以下	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(2) 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛 現場打基礎工及び現場打天端工のコンクリート打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="1285 818 2029 1074"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">人 力 打 設</th> <th colspan="2">クレーン車打設</th> </tr> <tr> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> <th>基礎工</th> <th>天端工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.0</td> <td>1.3</td> <td>1.9</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.9</td> <td>1.7</td> <td>1.5</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> <td>5.1</td> <td>2.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.9</td> <td>5.6</td> <td>6.6</td> <td>4.8</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>11</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛は、コンクリート打設、型枠(設置・撤去)を統合したものである。 2. 上記歩掛は、水抜パイプの設置、はく離材塗布及びケレン作業を含む。 3. 諸雑費は、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、はく離材、電気ドリル、電動ノコギリ損料、コンクリート打設機器損料及び電力に関する経費等であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. ラフテレーンクレーンは賃料とする。 5. 養生が必要な場合は、「第5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-4 ラフテレーンクレーンの作業範囲 ラフテレーンクレーンの作業範囲は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 ラフテレーンクレーンの作業範囲</p> <table border="1" data-bbox="1317 1329 1998 1452"> <thead> <tr> <th rowspan="2">規 格</th> <th colspan="2">作 業 範 囲</th> </tr> <tr> <th>打 設 高 さ</th> <th>水 平 打 設 距 離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排 出 ガ ス 対 策 型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>25m以下</td> <td>14m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) バケットは、0.5m³を標準とする。</p>	名 称	規 格	単 位	人 力 打 設		クレーン車打設		基礎工	天端工	基礎工	天端工	世 話 役		人	2.0	1.3	1.9	1.4	特 殊 作 業 員		〃	1.9	1.7	1.5	1.9	型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6	普 通 作 業 員		〃	6.9	5.6	6.6	4.8	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	-	-	0.8	0.5	諸 雑 費 率		%	11	10	10	10	規 格	作 業 範 囲		打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離	排 出 ガ ス 対 策 型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	25m以下	14m以下
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人	0.9																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	0.8																																																																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h	3.8																																																																																																																																																		
打設地上高さ(H)	水平打設距離(L)	打 設 工 法																																																																																																																																																			
H ≤ 2m		人力打設																																																																																																																																																			
2m < H ≤ 28m	L ≤ 20m	クレーン車打設																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	人 力 打 設		クレーン車打設																																																																																																																																																
			基礎工	天端工	基礎工	天端工																																																																																																																																															
世 話 役		人	2.0	1.3	1.9	1.4																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1.9	1.7	1.5	1.9																																																																																																																																															
型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	6.9	5.6	6.6	4.8																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	-	-	0.8	0.5																																																																																																																																															
諸 雑 費 率		%	11	10	10	10																																																																																																																																															
規 格	作 業 範 囲																																																																																																																																																				
	打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離																																																																																																																																																			
排 出 ガ ス 対 策 型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	25m以下	14m以下																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	人 力 打 設		クレーン車打設																																																																																																																																																
			基礎工	天端工	基礎工	天端工																																																																																																																																															
世 話 役		人	2.0	1.3	1.9	1.4																																																																																																																																															
特 殊 作 業 員		〃	1.9	1.7	1.5	1.9																																																																																																																																															
型 枠 工		〃	5.1	2.6	5.1	2.6																																																																																																																																															
普 通 作 業 員		〃	6.9	5.6	6.6	4.8																																																																																																																																															
ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日	-	-	0.8	0.5																																																																																																																																															
諸 雑 費 率		%	11	10	10	10																																																																																																																																															
規 格	作 業 範 囲																																																																																																																																																				
	打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離																																																																																																																																																			
排 出 ガ ス 対 策 型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	25m以下	14m以下																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																
コンクリートブロック積（張）工	<p>3-5 胴込・裏込材，吸出し防止材，客土材，コンクリートの使用量 胴込・裏込材，吸出し防止材，客土材及びコンクリートの使用量は，次式による。 使用量＝設計量×（1＋K）（m²又はm³） K：ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.10 ロ ス 率（K）</p> <table border="1" data-bbox="257 352 1126 432"> <thead> <tr> <th>材 料 名</th> <th>クラッシュラン</th> <th>胴込・裏込 コンクリート</th> <th>遮水シート</th> <th>吸出し防止材</th> <th>客 土 材</th> <th>基礎・天端 コンクリート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.12</td> <td>+0.12</td> <td>+0.08</td> <td>+0.12</td> <td>+0.07</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）クラッシュラン及び客土材のロス率は，締固め及び施工ロスを含む。</p> <p>間知ブロック，緑化ブロックにおける胴込コンクリート設計量は，次表を標準とする。これにより難しい場合は，別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表3.11 胴込コンクリート設計量</p> <table border="1" data-bbox="432 563 999 655"> <thead> <tr> <th>ブロック質量</th> <th>胴 込 コ ン ク リ ー ト</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150kg/個未満</td> <td>2.2m³/10m²</td> </tr> <tr> <td>150kg/個以上</td> <td>2.5m³/10m²</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-6 植樹工 樹木の植穴掘り，植付け，埋戻し，養生等であり，歩掛は次表とする。ただし，樹高は50cm以下とし，土壌改良は含まない。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 植樹歩掛 (100本当り)</p> <table border="1" data-bbox="439 807 992 930"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.6</td> </tr> </tbody> </table> <p>（注）運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。</p>	材 料 名	クラッシュラン	胴込・裏込 コンクリート	遮水シート	吸出し防止材	客 土 材	基礎・天端 コンクリート	ロ ス 率	+0.12	+0.12	+0.08	+0.12	+0.07	+0.06	ブロック質量	胴 込 コ ン ク リ ー ト	150kg/個未満	2.2m ³ /10m ²	150kg/個以上	2.5m ³ /10m ²	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.3	造 園 工	〃	0.9	普 通 作 業 員	〃	0.6	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
材 料 名	クラッシュラン	胴込・裏込 コンクリート	遮水シート	吸出し防止材	客 土 材	基礎・天端 コンクリート																												
ロ ス 率	+0.12	+0.12	+0.08	+0.12	+0.07	+0.06																												
ブロック質量	胴 込 コ ン ク リ ー ト																																	
150kg/個未満	2.2m ³ /10m ²																																	
150kg/個以上	2.5m ³ /10m ²																																	
名 称	単 位	数 量																																
世 話 役	人	0.3																																
造 園 工	〃	0.9																																
普 通 作 業 員	〃	0.6																																

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																																																										
コンクリートブロック積（張）工	<p>3-7 コンクリートブロック張総合歩掛</p> <p>遮水シート使用によるコンクリートブロック張の一連施工歩掛は、次表とする。なお、裏込材厚は、間知ブロックの場合は10～30cmに、平ブロックの場合は15～25cmに適用する。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 コンクリートブロック張総合歩掛 (10m²当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>ブロック質量</th> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>間知ブロック</th> <th>平ブロック</th> <th>連節ブロック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">150kg/個未満</td> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td>＃</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>＃</td> <td style="text-align: center;">0.6</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> <td style="text-align: center;">0.7</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運 転</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">4(19)</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ブロック質量</th> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th>間知ブロック</th> <th>平ブロック</th> <th>連節ブロック</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">150kg/個以上</td> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td>＃</td> <td style="text-align: center;">0.3</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>＃</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>＃</td> <td style="text-align: center;">1.2</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> <td style="text-align: center;">0.5</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運 転</td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> <td style="text-align: center;">0.1</td> <td style="text-align: center;">0.2</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td style="text-align: center;">6</td> <td style="text-align: center;">5(22)</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリートブロック張工、胴込コンクリート工、裏込材工及び遮水シート張工の歩掛である。 2. 間知ブロックの諸雑費は、コンクリートバケツ、パイプレータ、型枠、つき固め機械等の損料、燃料費、止水シート（基礎、隔壁、小口止の端部継ぎ手及び施工ロス）及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 平ブロックの諸雑費は、つき固め機械等の損料、燃料費及び止水シート（基礎、隔壁、小口止の端部継ぎ手及び施工ロス）及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上し、目地モルタルを使用した場合は（ ）内の率とする。 4. 平ブロックの施工歩掛には、連結金具の組立歩掛を含む。ただし、連結金具は必要により別途計上する。 5. 連節ブロックの諸雑費は、溶接機の損料、燃料費及び止水シート（基礎、隔壁、小口止の端部継ぎ手及び施工ロス）及び接着剤の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 6. 連節ブロックの連結方式は鉄筋又は鋼線によるものとし、連結金具を使用する場合は別途考慮する。 7. 連節ブロックの施工歩掛には、鉄筋又は鋼線の加工・組立、溶接等の歩掛を含む。ただし、鉄筋又は鋼線は必要量を別途計上し、使用量は設計量×1.03とする。 8. コンクリートブロック張工と遮水シート張工は、同施工面積とする。 9. ラフテレーンクレーンの運転は、コンクリートブロック、胴込・裏込コンクリート、胴込・裏込材の吊上げ、吊下げ作業であり、賃料とする。なお現場条件等により25t吊で施工が不可能な場合は、規格以上で最良の機種を選定するものとする。 10. 運搬距離30m程度の現場内小運搬を含む。 11. 現場条件により特に足場が必要な場合は別途計上することができる。 12. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。 (参考図参照)</p>	ブロック質量	名 称	単位	間知ブロック	平ブロック	連節ブロック	150kg/個未満	世 話 役	人	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工	＃	0.2	0.2	0.2	特 殊 作 業 員	＃	0.6	0.2	0.1	普 通 作 業 員	＃	1.2	0.7	0.7	ラフテレーンクレーン運 転	日	0.3	0.2	0.2	諸 雑 費 率	%	6	4(19)	5	ブロック質量	名 称	単位	間知ブロック	平ブロック	連節ブロック	150kg/個以上	世 話 役	人	0.1	0.1	0.1	ブ ロ ッ ク 工	＃	0.3	0.2	0.2	特 殊 作 業 員	＃	0.5	0.2	0.2	普 通 作 業 員	＃	1.2	0.5	0.5	ラフテレーンクレーン運 転	日	0.2	0.1	0.2	諸 雑 費 率	%	6	5(22)	6	現行どおり
ブロック質量	名 称	単位	間知ブロック	平ブロック	連節ブロック																																																																							
150kg/個未満	世 話 役	人	0.1	0.1	0.1																																																																							
	ブ ロ ッ ク 工	＃	0.2	0.2	0.2																																																																							
	特 殊 作 業 員	＃	0.6	0.2	0.1																																																																							
	普 通 作 業 員	＃	1.2	0.7	0.7																																																																							
	ラフテレーンクレーン運 転	日	0.3	0.2	0.2																																																																							
	諸 雑 費 率	%	6	4(19)	5																																																																							
ブロック質量	名 称	単位	間知ブロック	平ブロック	連節ブロック																																																																							
150kg/個以上	世 話 役	人	0.1	0.1	0.1																																																																							
	ブ ロ ッ ク 工	＃	0.3	0.2	0.2																																																																							
	特 殊 作 業 員	＃	0.5	0.2	0.2																																																																							
	普 通 作 業 員	＃	1.2	0.5	0.5																																																																							
	ラフテレーンクレーン運 転	日	0.2	0.1	0.2																																																																							
	諸 雑 費 率	%	6	5(22)	6																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																				
コンクリートブロック積（張）工	4. 単 価 表 (1) コンクリートブロック積（張）工 10m ² 当り単価表	4. 単 価 表 (1) コンクリートブロック積（張）工 10m ² 当り単価表																																																																																																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.1</td></tr> <tr><td>ブ ロ ッ ク 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク</td><td></td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>連 結 金 具</td><td></td><td>個</td><td></td><td>平ブロック 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>連 節 鉄 筋 又 は 鋼 線</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>連節ブロック</td></tr> <tr><td>胴 込 ・ 裏 込 コ ン ク リ ー ト 工</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>(2)単価表</td></tr> <tr><td>胴 込 ・ 裏 込 材 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>(3)単価表</td></tr> <tr><td>遮 水 シ ー ト 張 工</td><td></td><td>m²</td><td>10</td><td>(4)単価表 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>吸 出 し 防 止 材 (全 面) 設 置 工</td><td></td><td>〃</td><td>10</td><td>(5)単価表 〃</td></tr> <tr><td>客 土 材 投 入 工</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>(6)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>現 場 打 ち 基 礎 工 及 び 天 端 工 コ ン ク リ ー ト 打 設 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>(7)単価表 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>植 樹 工</td><td></td><td>本</td><td></td><td>(8)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料</td><td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊</td><td>日</td><td></td><td>表3.1</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク		m ²	10		連 結 金 具		個		平ブロック 必要に応じて計上	連 節 鉄 筋 又 は 鋼 線		kg		連節ブロック	胴 込 ・ 裏 込 コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(2)単価表	胴 込 ・ 裏 込 材 工		〃		(3)単価表	遮 水 シ ー ト 張 工		m ²	10	(4)単価表 必要に応じて計上	吸 出 し 防 止 材 (全 面) 設 置 工		〃	10	(5)単価表 〃	客 土 材 投 入 工		m ³		(6)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上	現 場 打 ち 基 礎 工 及 び 天 端 工 コ ン ク リ ー ト 打 設 工		〃		(7)単価表 必要に応じて計上	植 樹 工		本		(8)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日		表3.1	諸 雑 費		式	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>世 話 役</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.1</td></tr> <tr><td>ブ ロ ッ ク 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク</td><td></td><td>m²</td><td>10</td><td></td></tr> <tr><td>連 結 金 具</td><td></td><td>個</td><td></td><td>平ブロック 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>連 節 鉄 筋 又 は 鋼 線</td><td></td><td>kg</td><td></td><td>連節ブロック</td></tr> <tr><td>胴 込 ・ 裏 込 コ ン ク リ ー ト 工</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>(2)単価表</td></tr> <tr><td>胴 込 ・ 裏 込 材 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>(3)単価表</td></tr> <tr><td>遮 水 シ ー ト 張 工</td><td></td><td>m²</td><td>10</td><td>(4)単価表 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>吸 出 し 防 止 材 (全 面) 設 置 工</td><td></td><td>〃</td><td>10</td><td>(5)単価表 〃</td></tr> <tr><td>客 土 材 投 入 工</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>(6)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>現 場 打 ち 基 礎 工 及 び 天 端 工 コ ン ク リ ー ト 打 設 工</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>(7)単価表 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>植 樹 工</td><td></td><td>本</td><td></td><td>(8)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上</td></tr> <tr><td>ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料</td><td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td><td>日</td><td></td><td>表3.1</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>〃</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク		m ²	10		連 結 金 具		個		平ブロック 必要に応じて計上	連 節 鉄 筋 又 は 鋼 線		kg		連節ブロック	胴 込 ・ 裏 込 コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(2)単価表	胴 込 ・ 裏 込 材 工		〃		(3)単価表	遮 水 シ ー ト 張 工		m ²	10	(4)単価表 必要に応じて計上	吸 出 し 防 止 材 (全 面) 設 置 工		〃	10	(5)単価表 〃	客 土 材 投 入 工		m ³		(6)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上	現 場 打 ち 基 礎 工 及 び 天 端 工 コ ン ク リ ー ト 打 設 工		〃		(7)単価表 必要に応じて計上	植 樹 工		本		(8)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1	諸 雑 費		式	1	〃	計				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																	
	世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																	
	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																																																																	
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																	
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																	
	コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク		m ²	10																																																																																																																																																																																		
	連 結 金 具		個		平ブロック 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																	
	連 節 鉄 筋 又 は 鋼 線		kg		連節ブロック																																																																																																																																																																																	
	胴 込 ・ 裏 込 コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(2)単価表																																																																																																																																																																																	
	胴 込 ・ 裏 込 材 工		〃		(3)単価表																																																																																																																																																																																	
	遮 水 シ ー ト 張 工		m ²	10	(4)単価表 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																	
	吸 出 し 防 止 材 (全 面) 設 置 工		〃	10	(5)単価表 〃																																																																																																																																																																																	
	客 土 材 投 入 工		m ³		(6)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																	
	現 場 打 ち 基 礎 工 及 び 天 端 工 コ ン ク リ ー ト 打 設 工		〃		(7)単価表 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																	
	植 樹 工		本		(8)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																	
	ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t 吊	日		表3.1																																																																																																																																																																																	
	諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																	
	計																																																																																																																																																																																					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																	
	世 話 役		人		表3.1																																																																																																																																																																																	
	ブ ロ ッ ク 工		〃		〃																																																																																																																																																																																	
	特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																	
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																	
コ ン ク リ ー ト ブ ロ ッ ク		m ²	10																																																																																																																																																																																			
連 結 金 具		個		平ブロック 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																		
連 節 鉄 筋 又 は 鋼 線		kg		連節ブロック																																																																																																																																																																																		
胴 込 ・ 裏 込 コ ン ク リ ー ト 工		m ³		(2)単価表																																																																																																																																																																																		
胴 込 ・ 裏 込 材 工		〃		(3)単価表																																																																																																																																																																																		
遮 水 シ ー ト 張 工		m ²	10	(4)単価表 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																		
吸 出 し 防 止 材 (全 面) 設 置 工		〃	10	(5)単価表 〃																																																																																																																																																																																		
客 土 材 投 入 工		m ³		(6)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																		
現 場 打 ち 基 礎 工 及 び 天 端 工 コ ン ク リ ー ト 打 設 工		〃		(7)単価表 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																		
植 樹 工		本		(8)単価表 緑化ブロック 必要に応じて計上																																																																																																																																																																																		
ラ フ テ レ ー ン ク レ ー ン 賃 料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						
	(2) 胴込・裏込コンクリート工 10m ³ 当り単価表																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>コ ン ク リ ー ト</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.2</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表3.2	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	諸 雑 費		式	1	表3.2	計																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人		表3.2																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																		
コ ン ク リ ー ト		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表3.2																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						
	(3) 胴込・裏込材工 10m ³ 当り単価表																																																																																																																																																																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>特 殊 作 業 員</td><td></td><td>人</td><td></td><td>表3.3</td></tr> <tr><td>普 通 作 業 員</td><td></td><td>〃</td><td></td><td>〃</td></tr> <tr><td>胴 込 ・ 裏 込 材</td><td></td><td>m³</td><td></td><td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td></tr> <tr><td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td><td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積 0.8 m³(平積 0.6 m³)</td><td>h</td><td></td><td>表3.3 緑化ブロックの場合計上</td></tr> <tr><td>諸 雑 費</td><td></td><td>式</td><td>1</td><td>表3.3</td></tr> <tr><td>計</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表3.3	普 通 作 業 員		〃		〃	胴 込 ・ 裏 込 材		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	h		表3.3 緑化ブロックの場合計上	諸 雑 費		式	1	表3.3	計					現行どおり																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		人		表3.3																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																		
胴 込 ・ 裏 込 材		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																																																																																																																		
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積 0.8 m ³ (平積 0.6 m ³)	h		表3.3 緑化ブロックの場合計上																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表3.3																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																						

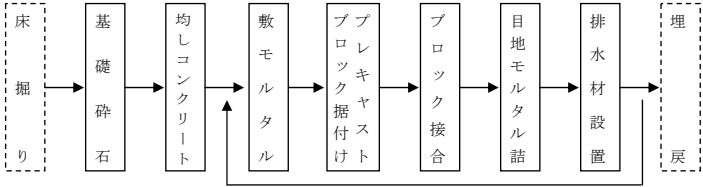
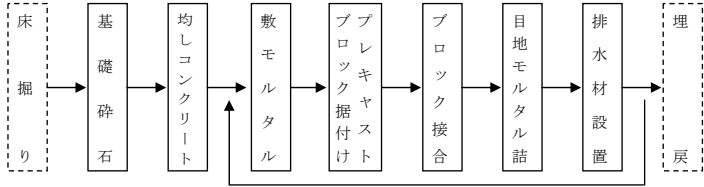
土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定																																																																																									
コンクリートブ ロック積（張） 工	(4) 遮水シート張工10m ² 当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>遮 水 シ ー ト</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.4	普 通 作 業 員		〃		〃	遮 水 シ ー ト		m ²		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	諸 雑 費		式	1		計					現行どおり																																																											
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																						
	世 話 役		人		表3.4																																																																																						
	普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																						
	遮 水 シ ー ト		m ²		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																						
	諸 雑 費		式	1																																																																																							
	計																																																																																										
	(5) 吸出し防止材（全面）設置工10m ² 当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>吸 出 し 防 止 材</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人		表3.5	吸 出 し 防 止 材		m ²		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	諸 雑 費		式	1		計																																																																					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
普 通 作 業 員		人		表3.5																																																																																							
吸 出 し 防 止 材		m ²		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																								
計																																																																																											
(6) 客土材投入工10m ³ 当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>客 土 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クレーン型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表3.6	普 通 作 業 員		〃		〃	客 土 材		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クレーン型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表3.6	諸 雑 費		式	1		計					(6) 客土材投入工10m ³ 当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>客 土 材</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表3.6	普 通 作 業 員		〃		〃	客 土 材		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表3.6	諸 雑 費		式	1		計																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
特 殊 作 業 員		人		表3.6																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																							
客 土 材		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クレーン型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表3.6																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																								
計																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
特 殊 作 業 員		人		表3.6																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																							
客 土 材		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																							
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	h		表3.6																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																								
計																																																																																											
(7) 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設工10m ³ 当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.8 ※クレーン車打設の場合計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.8 ※クレーン車打設の場合計上	諸 雑 費		式	1		計					(7) 現場打基礎工及び現場打天端工コンクリート打設工10m ³ 当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>10×〔1+ロス率K(表3.10)〕</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.8 ※クレーン車打設の場合計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.8	特 殊 作 業 員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.8 ※クレーン車打設の場合計上	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
世 話 役		人		表3.8																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																							
型 枠 工		〃		〃																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																							
コ ン ク リ ー ト		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																							
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.8 ※クレーン車打設の場合計上																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																								
計																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
世 話 役		人		表3.8																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																							
型 枠 工		〃		〃																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																							
コ ン ク リ ー ト		m ³		10×〔1+ロス率K(表3.10)〕																																																																																							
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.8 ※クレーン車打設の場合計上																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																								
計																																																																																											
(8) 植樹工100本当り単価表 <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>造 園 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>樹 本 木</td> <td></td> <td>本</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.12	造 園 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	樹 本 木		本	100		諸 雑 費		式	1		計					現行どおり																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																							
世 話 役		人		表3.12																																																																																							
造 園 工		〃		〃																																																																																							
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																							
樹 本 木		本	100																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																								
計																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリートブロック積（張）工

工種名	現 行	改 定			
コンクリートブロック積（張）工	(9) コンクリートブロック張工（総合）10m ² 当り単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	世話役		人		表3.13
	ブロック工		〃		〃
	特殊作業員		〃		〃
	普通作業員		〃		〃
	コンクリートブロック		m ²	10	
	連結金具		個		平ブロック 必要に応じて計上
	連節鉄筋又は鋼線		kg		連節ブロック
	胴込・裏込コンクリート工		m ³		設計量×〔1+ロス率(表3.10)〕
	胴込・裏込材工		〃		設計量×〔1+ロス率(表3.10)〕
	遮水シート		m ²		設計量×〔1+ロス率(表3.10)〕
	吸出し防止材(全面)設置工		〃	10	(5)単価表 必要に応じて計上
	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13
諸雑費		式	1	〃	
計					
(10) 機械運転単価表					
機 械 名	規 格	適用単価	指 定 事 項		
バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)	機-1	胴込・裏込材投入 運転労務数量→0.25 客土投入 運転労務数量→0.25		
		} 現行どおり			
(9) コンクリートブロック張工（総合）10m ² 当り単価表					
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
世話役		人		表3.13	
ブロック工		〃		〃	
特殊作業員		〃		〃	
普通作業員		〃		〃	
コンクリートブロック		m ²	10		
連結金具		個		平ブロック 必要に応じて計上	
連節鉄筋又は鋼線		kg		連節ブロック	
胴込・裏込コンクリート工		m ³		設計量×〔1+ロス率(表3.10)〕	
胴込・裏込材工		〃		設計量×〔1+ロス率(表3.10)〕	
遮水シート		m ²		設計量×〔1+ロス率(表3.10)〕	
吸出し防止材(全面)設置工		〃	10	(5)単価表 必要に応じて計上	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.13	
諸雑費		式	1	〃	
計					

土木工事標準歩掛の一部改定
プレキャスト擁壁工

工種名	現 行	改 定																																																
共通工 擁壁工	<p>プレキャスト擁壁工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、次に示すプレキャスト擁壁の施工に適用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擁壁の形式：L型、逆T型、側溝付擁壁 ・擁壁の高さ：0.5m以上5.0m以下 ・ブロック単体の長さ：2.0m/個 <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 本歩掛には、撤去は含まれていない。</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 機種の選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="250 979 1137 1169"> <thead> <tr> <th>擁壁の高さ (m)</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5以上 1.0以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0を超え 5.0以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 日当り編成人員</p> <p>日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="421 1347 969 1426"> <thead> <tr> <th>世 話 役</th> <th>ブ ロ ッ ク 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	擁壁の高さ (m)	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	0.5以上 1.0以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	台	1		1.0を超え 5.0以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1		世 話 役	ブ ロ ッ ク 工	普 通 作 業 員	1	1	3	<p>プレキャスト擁壁工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、次に示すプレキャスト擁壁の施工に適用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・擁壁の形式：L型、逆T型、側溝付擁壁 ・擁壁の高さ：0.5m以上5.0m以下 ・ブロック単体の長さ：2.0m/個 <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. 本歩掛には、撤去は含まれていない。</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 機種の選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1169 979 2056 1169"> <thead> <tr> <th>擁壁の高さ (m)</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0.5以上 1.0以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1.0を超え 5.0以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウ及びラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現場条件により上表により難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3-2 日当り編成人員</p> <p>日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1339 1347 1888 1426"> <thead> <tr> <th>世 話 役</th> <th>ブ ロ ッ ク 工</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	擁壁の高さ (m)	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	0.5以上 1.0以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	台	1		1.0を超え 5.0以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1		世 話 役	ブ ロ ッ ク 工	普 通 作 業 員	1	1	3
擁壁の高さ (m)	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																													
0.5以上 1.0以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	台	1																																														
1.0を超え 5.0以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1																																														
世 話 役	ブ ロ ッ ク 工	普 通 作 業 員																																																
1	1	3																																																
擁壁の高さ (m)	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																													
0.5以上 1.0以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	台	1																																														
1.0を超え 5.0以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	〃	1																																														
世 話 役	ブ ロ ッ ク 工	普 通 作 業 員																																																
1	1	3																																																

土木工事標準歩掛の一部改定
プレキャスト擁壁工

工種名	現 行	改 定																																										
	<p>3-3 日当り施工量 日当り施工量 (D) は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 日当り施工量 (D) (m)</p> <table border="1" data-bbox="264 320 1126 435"> <thead> <tr> <th>擁壁ブロックの高さ (m)</th> <th>0.5以上 1.0以下</th> <th>1.0を超え 2.0以下</th> <th>2.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 5.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日 当 り 施 工 量</td> <td>45</td> <td>38</td> <td>30</td> <td>24</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 本歩掛で対象としている製品は、1ブロックを1部材で構成するプレキャスト擁壁である。なお、製品天端を斜めにカットしたタイプを含む。(製品を斜めにカットしたタイプの擁壁ブロック高さは、中央値を採用する。)</p> <p>2. 歩掛は、運搬距離0m程度までの小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、雑工種 (基礎砕石、均しコンクリート)、残土処理は含まない。</p> <p>3-4 雑工種 付帯する雑工種に要する費用は、次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 雑工種率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="271 715 1117 975"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">擁壁ブロックの高さ (m)</th> <th>0.5以</th> <th>1.0を</th> <th>2.0を</th> <th rowspan="2">3.5を超え 5.0以下</th> </tr> <tr> <th>上</th> <th>超え</th> <th>超え</th> </tr> <tr> <th colspan="2">名 称</th> <th>1.0以</th> <th>2.0以</th> <th>3.5以</th> <th></th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>下</th> <th>下</th> <th>下</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">雑 工 種 率</td> <td>基 礎 砕 石</td> <td>45</td> <td>53</td> <td>60</td> <td>66</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>74</td> <td>87</td> <td>98</td> <td>108</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 雑工種は、労務費、賃料及び機械運転経費の合計を上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種に含まれる内容は、次のとおりである。 [基礎砕石] 敷設・転圧労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 [均しコンクリート] 打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホップ・パイプレータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費</p> <p>2. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p> <p>3. 雑工種における材料は、種別・規格にかかわらず適用できる。</p> <p>4. 本歩掛には、均しコンクリート型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。</p> <p>5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被覆養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は、雑工種率 (均しコンクリート) から3.0%減ずるものとし、養生費を「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>6. ベーラインコンクリートが必要な場合は、「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p>	擁壁ブロックの高さ (m)	0.5以上 1.0以下	1.0を超え 2.0以下	2.0を超え 3.5以下	3.5を超え 5.0以下	日 当 り 施 工 量	45	38	30	24	擁壁ブロックの高さ (m)		0.5以	1.0を	2.0を	3.5を超え 5.0以下	上	超え	超え	名 称		1.0以	2.0以	3.5以				下	下	下		雑 工 種 率	基 礎 砕 石	45	53	60	66	均しコンクリート	74	87	98	108	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
擁壁ブロックの高さ (m)	0.5以上 1.0以下	1.0を超え 2.0以下	2.0を超え 3.5以下	3.5を超え 5.0以下																																								
日 当 り 施 工 量	45	38	30	24																																								
擁壁ブロックの高さ (m)		0.5以	1.0を	2.0を	3.5を超え 5.0以下																																							
		上	超え	超え																																								
名 称		1.0以	2.0以	3.5以																																								
		下	下	下																																								
雑 工 種 率	基 礎 砕 石	45	53	60	66																																							
	均しコンクリート	74	87	98	108																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
プレキャスト擁壁工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																										
	<p>3-5 諸雑費 諸雑費は、敷きモルタル、目地モルタル、排水材の費用であり、労務費、賃料及び機械運転経費の合計に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="331 408 1061 555"> <thead> <tr> <th>擁壁ブロックの高さ (m)</th> <th>0.5以上 1.0以下</th> <th>1.0を超え 2.0以下</th> <th>2.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 5.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 単 価 表 (1) プレキャスト擁壁10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="304 641 1088 1216"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×10/D</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>プレキャストブロック</td> <td></td> <td>個</td> <td>5</td> <td>L=2.0m/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎砕石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="259 1331 1133 1506"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型クレーン機能付 山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 76 賃料数量 → 1.45</td> </tr> </tbody> </table>	擁壁ブロックの高さ (m)	0.5以上 1.0以下	1.0を超え 2.0以下	2.0を超え 3.5以下	3.5を超え 5.0以下	名 称					諸 雑 費 率	16	18	20	21	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.2, 表3.3	ブ ロ ッ ク 工		"	1×10/D	" , "	普 通 作 業 員		"	3×10/D	" , "	プレキャストブロック		個	5	L=2.0m/個	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	日	1×10/D	表3.1, 表3.3	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	"	"	" , "	雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4	均しコンクリート	"	1	"	諸 雑 費		"	1	表3.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 76 賃料数量 → 1.45	<p>3-5 諸雑費 諸雑費は、敷きモルタル、目地モルタル、排水材の費用であり、労務費、賃料及び機械運転経費の合計に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="1249 408 1980 555"> <thead> <tr> <th>擁壁ブロックの高さ (m)</th> <th>0.5以上 1.0以下</th> <th>1.0を超え 2.0以下</th> <th>2.0を超え 3.5以下</th> <th>3.5を超え 5.0以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名 称</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>16</td> <td>18</td> <td>20</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 単 価 表 (1) プレキャスト擁壁10m当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1223 641 2007 1216"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>ブ ロ ッ ク 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3×10/D</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>プレキャストブロック</td> <td></td> <td>個</td> <td>5</td> <td>L=2.0m/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>"</td> <td>"</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎砕石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1178 1331 2051 1506"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付 山積0.8m³(平積0.6m³)2.9t吊</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 76 賃料数量 → 1.45</td> </tr> </tbody> </table>	擁壁ブロックの高さ (m)	0.5以上 1.0以下	1.0を超え 2.0以下	2.0を超え 3.5以下	3.5を超え 5.0以下	名 称					諸 雑 費 率	16	18	20	21	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.2, 表3.3	ブ ロ ッ ク 工		"	1×10/D	" , "	普 通 作 業 員		"	3×10/D	" , "	プレキャストブロック		個	5	L=2.0m/個	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	日	1×10/D	表3.1, 表3.3	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	"	"	" , "	雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4	均しコンクリート	"	1	"	諸 雑 費		"	1	表3.5	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 76 賃料数量 → 1.45
擁壁ブロックの高さ (m)	0.5以上 1.0以下	1.0を超え 2.0以下	2.0を超え 3.5以下	3.5を超え 5.0以下																																																																																																																																																								
名 称																																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	16	18	20	21																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																								
世 話 役		人	1×10/D	表3.2, 表3.3																																																																																																																																																								
ブ ロ ッ ク 工		"	1×10/D	" , "																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	3×10/D	" , "																																																																																																																																																								
プレキャストブロック		個	5	L=2.0m/個																																																																																																																																																								
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	日	1×10/D	表3.1, 表3.3																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	"	"	" , "																																																																																																																																																								
雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4																																																																																																																																																								
	均しコンクリート	"	1	"																																																																																																																																																								
諸 雑 費		"	1	表3.5																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 76 賃料数量 → 1.45																																																																																																																																																									
擁壁ブロックの高さ (m)	0.5以上 1.0以下	1.0を超え 2.0以下	2.0を超え 3.5以下	3.5を超え 5.0以下																																																																																																																																																								
名 称																																																																																																																																																												
諸 雑 費 率	16	18	20	21																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																								
世 話 役		人	1×10/D	表3.2, 表3.3																																																																																																																																																								
ブ ロ ッ ク 工		"	1×10/D	" , "																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		"	3×10/D	" , "																																																																																																																																																								
プレキャストブロック		個	5	L=2.0m/個																																																																																																																																																								
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	日	1×10/D	表3.1, 表3.3																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	"	"	" , "																																																																																																																																																								
雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4																																																																																																																																																								
	均しコンクリート	"	1	"																																																																																																																																																								
諸 雑 費		"	1	表3.5																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																									
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型クレーン機能付 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)2.9t吊	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 76 賃料数量 → 1.45																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定 擁壁工—ジオテキスタイル工

工種名	現 行	改 定																
共通工 擁壁工—ジオテキスタイル工	<p>5. ジオテキスタイル工</p> <p>5-1 適用範囲 本資料は、ジオテキスタイル（ジオグリッド、ジオネット、織布、不織布）を用いた補強土壁工及び盛土補強工に適用する。ただし、軟弱地盤における敷設材工法及び盛土の補強工法は適用範囲外とする。</p> <p>5-2 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph TD A[機械・材料搬入] --> B[壁面材組立・設置 (鋼製ユニットのみ)] B --> C[ジオテキスタイル敷設] C --> D[壁面材組立・設置 (土のうのみ)] D --> E[まき出し、敷均し] E --> F[締 固 め] F --> G[壁面材組立・設置 (植生マットのみ)] F -- 施工壁高まで繰り返す --> D H[ジオテキスタイル巻き込み (必要な場合に施工)] --> I[壁面上端処理] I --> J[機 械 搬 出] H --> F </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。 2. 壁面材組立・設置は必要な場合に計上する。</p> <p>5-3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まき出し 敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積0.5m³ (平積0.4m³)</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	摘 要	まき出し 敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	(注)	<p style="text-align: center; font-size: 2em;">} 現行どおり</p> <p>5-3 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>まき出し 敷均し</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積0.5m³ (平積0.4m³)</td> <td>(注)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バックホウは、賃料とする。 2. 現場条件により、上記により難しい場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	摘 要	まき出し 敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	(注)
作業種別	機 械 名	規 格	摘 要															
まき出し 敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第1次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	(注)															
作業種別	機 械 名	規 格	摘 要															
まき出し 敷均し	バックホウ	排出ガス対策型 (第2次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	(注)															

土木工事標準歩掛の一部改定
擁壁工—ジオテキスタイル工

工種名	現 行	改 定																																																																																					
	<p>5-4 編成人員 各作業の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="360 288 1055 456"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>壁面材種類</th> <th>世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">壁面材の 組立 位置</td> <td>鋼製 ユニット</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3</td> <td rowspan="3">※必要な場合に計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>土のう</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>植生マット</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>ジオテキスタイル敷設 まき出し、敷均し 締 固</td> <td></td> <td>1</td> <td>2</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリートブロック積は別途計上する。</p> <p>5-5 施工歩掛 5-5-1 壁面材組立、設置工</p> <p>① 壁面材組立・設置日当り施工量 (D₁) 壁面材組立・設置日当り施工量は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 日当り施工量 (D₁) (日当り)</p> <table border="1" data-bbox="479 620 936 730"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鋼 製 ユ ニ ッ ト</td> <td>m²</td> <td>59</td> </tr> <tr> <td>土のう (植生土のう含む)</td> <td>〃</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>植 生 マ ッ ト</td> <td>〃</td> <td>117</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 上表における鋼製ユニット及び土のう施工量は、壁面材の 実面積 (直面積) であり、植生マット施工量は、斜面積である。</p> <p>② 壁面材の種類 本資料で適用される壁面材の種類は次表のとおりとする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 壁面材の種類</p> <table border="1" data-bbox="315 887 1099 1187"> <thead> <tr> <th rowspan="2">壁面材種類</th> <th colspan="3">規 格</th> <th rowspan="2">備 考</th> </tr> <tr> <th>幅 (mm)</th> <th>高 (mm)</th> <th>厚 (mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">鋼製ユニット</td> <td>2,000</td> <td>500以下</td> <td>—</td> <td>タイプA</td> </tr> <tr> <td>2,000</td> <td>600以下</td> <td>—</td> <td>タイプB</td> </tr> <tr> <td>1,000</td> <td>600以下</td> <td>—</td> <td>タイプC</td> </tr> <tr> <td>1,200</td> <td>600以下</td> <td>—</td> <td>タイプD</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">土のう (植生土のう含む)</td> <td>長さ (mm)</td> <td>幅 (mm)</td> <td>高さ (mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>620</td> <td>480</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>600</td> <td>400</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>400</td> <td>400</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>植生マット</td> <td colspan="3">各 種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	作業種別	壁面材種類	世話役	特殊作業員	普通作業員	摘 要	壁面材の 組立 位置	鋼製 ユニット	—	—	3	※必要な場合に計上 (注)	土のう	—	—	4	植生マット	—	—	2	ジオテキスタイル敷設 まき出し、敷均し 締 固		1	2	4		名 称	単 位	数 量	鋼 製 ユ ニ ッ ト	m ²	59	土のう (植生土のう含む)	〃	36	植 生 マ ッ ト	〃	117	壁面材種類	規 格			備 考	幅 (mm)	高 (mm)	厚 (mm)	鋼製ユニット	2,000	500以下	—	タイプA	2,000	600以下	—	タイプB	1,000	600以下	—	タイプC	1,200	600以下	—	タイプD	土のう (植生土のう含む)	長さ (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)		620	480	100		600	400	100		400	400	200		植生マット	各 種				<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
作業種別	壁面材種類	世話役	特殊作業員	普通作業員	摘 要																																																																																		
壁面材の 組立 位置	鋼製 ユニット	—	—	3	※必要な場合に計上 (注)																																																																																		
	土のう	—	—	4																																																																																			
	植生マット	—	—	2																																																																																			
ジオテキスタイル敷設 まき出し、敷均し 締 固		1	2	4																																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																																					
鋼 製 ユ ニ ッ ト	m ²	59																																																																																					
土のう (植生土のう含む)	〃	36																																																																																					
植 生 マ ッ ト	〃	117																																																																																					
壁面材種類	規 格			備 考																																																																																			
	幅 (mm)	高 (mm)	厚 (mm)																																																																																				
鋼製ユニット	2,000	500以下	—	タイプA																																																																																			
	2,000	600以下	—	タイプB																																																																																			
	1,000	600以下	—	タイプC																																																																																			
	1,200	600以下	—	タイプD																																																																																			
土のう (植生土のう含む)	長さ (mm)	幅 (mm)	高さ (mm)																																																																																				
	620	480	100																																																																																				
	600	400	100																																																																																				
400	400	200																																																																																					
植生マット	各 種																																																																																						

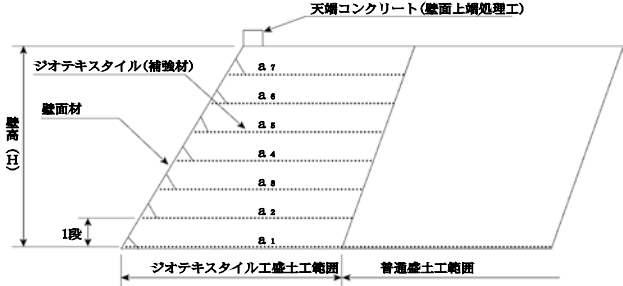
土木工事標準歩掛の一部改定
擁壁工—ジオテキスタイル工

工種名	現 行	改 定								
	<p>5-5-2 ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締固め工</p> <p>① ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締固め日当り施工量 ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締固め日当り施工量は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.5 日当り施工量 (D₂) (日当り)</p> <table border="1" data-bbox="405 320 960 400"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジオテキスタイル敷設, まき出し 敷 均 し , 締 固 め</td> <td>m²</td> <td>93</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は, ジオテキスタイルの敷設 (ジオテキスタイル巻き込み作業を含む), まき出し, 敷均し及び締固めを含む1段当りのジオテキスタイル敷設面積である。ただし, 敷設面積には巻込み部の面積は含まないものとする。 2. ジオテキスタイルの敷設面積の算出については, 次式のとおりとする。 ジオテキスタイル敷設面積 = a₁ + a₂ + a₃…… (m²) a₁, a₂, a₃……: ジオテキスタイル工1段当り敷設面積 (m²) (参考図参照) 3. 上表におけるジオテキスタイル工1段当り施工高さは1.5mまでとする。 4. 上表は, ジオテキスタイル工1段当りのまき出し, 敷均し及び締固め回数に関係なく適用する。</p> <p>② 諸雑費 諸雑費は, 振動ローラ (ハンドガイド式), タンパの運転経費, ジオテキスタイル敷設に使用する杭, ハンマ, パール等及び壁面材を固定するボルト・ナット等の費用であり, 労務費, 機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表5.6 諸雑费率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="468 759 898 791"> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>5-6 排水管敷設工 排水管敷設工を施工する場合は, 下記による。 「第3章共通工⑦排水構造物工」暗渠排水管により別途計上する。</p> <p>5-7 壁面上端処理工 壁面上端処理工を施工する場合は, 下記による。</p> <p>① コンクリート工 「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>② 型枠工 「第5章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。</p> <p>③ 鉄筋工 市場単価とする。</p> <p>④ 足場工 「第6章仮設工⑤足場工」により別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	ジオテキスタイル敷設, まき出し 敷 均 し , 締 固 め	m ²	93	諸 雑 費 率	10	<p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p>
名 称	単 位	数 量								
ジオテキスタイル敷設, まき出し 敷 均 し , 締 固 め	m ²	93								
諸 雑 費 率	10									

土木工事標準歩掛の一部改定
擁壁工—ジオテキスタイル工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																					
	<p>5-8 単 価 表</p> <p>(1) ジオテキスタイル工内訳書</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>壁面材組立・設置工</td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td>必要な場合に計上 (2) 単価表</td> </tr> <tr> <td>ジオテキスタイル材</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>必要数量を計上する。</td> </tr> <tr> <td>ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締 固 め 工</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>(3) 単価表</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 壁面材組立・設置単価表</p> <p>① 鋼製ユニット組立設置100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>3×100/D₁</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>壁面材材料費</td> <td>エキスパンドメタル製鋼製ユニット</td> <td>個</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₁: 日当り施工量</p> <p>② 土のう (植生土のう含む) 設置100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>4×100/D₁</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>壁面材材料費</td> <td>土のう (植生土のう含む)</td> <td>個</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₁: 日当り施工量</p> <p>③ 植生マット設置100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>2×100/D₁</td> <td>表5.2, 表5.3</td> </tr> <tr> <td>壁面材材料費</td> <td>植生マット</td> <td>m²</td> <td>100</td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₁: 日当り施工量</p> <p>(3) ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締固め100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D₂</td> <td>表5.2, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×100/D₂</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×100/D₂</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>日</td> <td>100/D₂</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>盛土材料費</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要な場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₂: 日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	壁面材組立・設置工		m ²		必要な場合に計上 (2) 単価表	ジオテキスタイル材		"		必要数量を計上する。	ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締 固 め 工		"		(3) 単価表	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	3×100/D ₁	表5.2, 表5.3	壁面材材料費	エキスパンドメタル製鋼製ユニット	個		表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	4×100/D ₁	表5.2, 表5.3	壁面材材料費	土のう (植生土のう含む)	個		表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	2×100/D ₁	表5.2, 表5.3	壁面材材料費	植生マット	m ²	100	表5.4	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	1×100/D ₂	表5.2, 表5.5	特殊作業員		"	2×100/D ₂	" , "	普通作業員		"	4×100/D ₂	" , "	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	日	100/D ₂	表5.5	盛土材料費		m ³		必要な場合に計上	諸 雑 費		式	1	表5.6	計					<p>現行どおり</p> <p>(3) ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締固め100m²当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×100/D₂</td> <td>表5.2, 表5.5</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×100/D₂</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×100/D₂</td> <td>" , "</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>日</td> <td>100/D₂</td> <td>表5.5</td> </tr> <tr> <td>盛土材料費</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>必要な場合に計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表5.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D₂: 日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人	1×100/D ₂	表5.2, 表5.5	特殊作業員		"	2×100/D ₂	" , "	普通作業員		"	4×100/D ₂	" , "	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	日	100/D ₂	表5.5	盛土材料費		m ³		必要な場合に計上	諸 雑 費		式	1	表5.6	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
壁面材組立・設置工		m ²		必要な場合に計上 (2) 単価表																																																																																																																																																																			
ジオテキスタイル材		"		必要数量を計上する。																																																																																																																																																																			
ジオテキスタイル敷設, まき出し, 敷均し, 締 固 め 工		"		(3) 単価表																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
普通作業員		人	3×100/D ₁	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																			
壁面材材料費	エキスパンドメタル製鋼製ユニット	個		表5.4																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
普通作業員		人	4×100/D ₁	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																			
壁面材材料費	土のう (植生土のう含む)	個		表5.4																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
普通作業員		人	2×100/D ₁	表5.2, 表5.3																																																																																																																																																																			
壁面材材料費	植生マット	m ²	100	表5.4																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
世話役		人	1×100/D ₂	表5.2, 表5.5																																																																																																																																																																			
特殊作業員		"	2×100/D ₂	" , "																																																																																																																																																																			
普通作業員		"	4×100/D ₂	" , "																																																																																																																																																																			
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	日	100/D ₂	表5.5																																																																																																																																																																			
盛土材料費		m ³		必要な場合に計上																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																			
世話役		人	1×100/D ₂	表5.2, 表5.5																																																																																																																																																																			
特殊作業員		"	2×100/D ₂	" , "																																																																																																																																																																			
普通作業員		"	4×100/D ₂	" , "																																																																																																																																																																			
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	日	100/D ₂	表5.5																																																																																																																																																																			
盛土材料費		m ³		必要な場合に計上																																																																																																																																																																			
諸 雑 費		式	1	表5.6																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
擁壁工—ジオテキスタイル工

工種名	現 行	改 定																
	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="353 240 1050 320"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→63 機械損料数量→1.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>[参考図]</p>  <p>壁面材の実面積(直面積) = 壁高(H) × 施工延長(L) [m²]</p> <p>ジオテキスタイル工標準断面図</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→63 機械損料数量→1.30	<p>(4) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1299 245 1995 325"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.5m³(平積0.4m³)</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→63 賃料数量→1.30</td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→63 賃料数量→1.30
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項															
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→63 機械損料数量→1.30															
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項															
バ ッ ク ホ ウ	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型 山積0.5m ³ (平積0.4m ³)	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→63 賃料数量→1.30															

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行	改 定																																								
共通工 排水構造物工	<p>排水構造物工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、次に示すプレキャスト製排水構造物の据付作業に適用する。</p> <table border="1" data-bbox="253 316 1137 400"> <tr> <td>ヒューム管</td> <td>ボックスカルバート</td> <td>暗渠排水管</td> <td>管(函)渠型側溝</td> </tr> <tr> <td>集水樹</td> <td>鉄筋コンクリート台付管</td> <td>L形側溝</td> <td></td> </tr> </table> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div data-bbox="253 507 1099 1117"> <table border="0"> <tr> <td>[ヒューム管]</td> <td>[ボックスカルバート]</td> <td>[暗渠排水管]</td> <td>[管(函)渠型側溝 集水樹 鉄筋コンクリート台付管 L形側溝]</td> </tr> <tr> <td>床掘り</td> <td>床掘り</td> <td>床掘り</td> <td>床掘り</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石</td> <td>基礎砕石</td> <td>フィルター材敷設</td> <td>基礎砕石</td> </tr> <tr> <td>巻きコンクリート</td> <td>均しコンクリート</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>据付け</td> <td>据付け</td> <td>据付け</td> <td>据付け</td> </tr> <tr> <td>巻きコンクリート</td> <td></td> <td>フィルター材敷設</td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋戻し</td> <td>埋戻し</td> <td>埋戻し</td> <td>埋戻し</td> </tr> <tr> <td>残土処理</td> <td>残土処理</td> <td>残土処理</td> <td>残土処理</td> </tr> </table> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 基礎砕石、均しコンクリート、巻きコンクリートは、必要に応じて計上する。</p>	ヒューム管	ボックスカルバート	暗渠排水管	管(函)渠型側溝	集水樹	鉄筋コンクリート台付管	L形側溝		[ヒューム管]	[ボックスカルバート]	[暗渠排水管]	[管(函)渠型側溝 集水樹 鉄筋コンクリート台付管 L形側溝]	床掘り	床掘り	床掘り	床掘り	基礎砕石	基礎砕石	フィルター材敷設	基礎砕石	巻きコンクリート	均しコンクリート			据付け	据付け	据付け	据付け	巻きコンクリート		フィルター材敷設		埋戻し	埋戻し	埋戻し	埋戻し	残土処理	残土処理	残土処理	残土処理	<p>現行のとおり</p>
ヒューム管	ボックスカルバート	暗渠排水管	管(函)渠型側溝																																							
集水樹	鉄筋コンクリート台付管	L形側溝																																								
[ヒューム管]	[ボックスカルバート]	[暗渠排水管]	[管(函)渠型側溝 集水樹 鉄筋コンクリート台付管 L形側溝]																																							
床掘り	床掘り	床掘り	床掘り																																							
基礎砕石	基礎砕石	フィルター材敷設	基礎砕石																																							
巻きコンクリート	均しコンクリート																																									
据付け	据付け	据付け	据付け																																							
巻きコンクリート		フィルター材敷設																																								
埋戻し	埋戻し	埋戻し	埋戻し																																							
残土処理	残土処理	残土処理	残土処理																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行					改 定																																																																																																																											
<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="250 371 1140 1248"> <thead> <tr> <th>構造物名称</th> <th>規格区分</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ヒューム管 (B形管)</td> <td>管径φ150mm</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ200~1,000mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ1,100~1,350mm</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ボックスカルバート</td> <td>内空高2.5m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.5m超</td> <td>〃</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 45 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">暗 渠 排 水 管</td> <td>排水管敷設</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フィルター材敷設</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管(函)渠型側溝</td> <td>内径または内空幅 200以上400mm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.28m³(平積0.2m³) 1.7 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">集 水 柵</td> <td>質量 80kg/基以下</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>質量 80kg/基を超え 2,200kg/基以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋コンクリート台付管</td> <td>管径φ200~800mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ900~1,200mm</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L 形 側 溝</td> <td>製品長600mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力による場合で、持ち上げ高が2m以上のときは、別途考慮する。 2. 全てのラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 管(函)渠型側溝のバックホウは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	構造物名称	規格区分	機械名	規 格	摘 要	ヒューム管 (B形管)	管径φ150mm	(人力)	—		φ200~1,000mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		φ1,100~1,350mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊		ボックスカルバート	内空高2.5m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊		2.5m超	〃	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 45 t吊		暗 渠 排 水 管	排水管敷設	(人力)	—		フィルター材敷設	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		管(函)渠型側溝	内径または内空幅 200以上400mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7 t吊		集 水 柵	質量 80kg/基以下	(人力)	—		質量 80kg/基を超え 2,200kg/基以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		鉄筋コンクリート台付管	管径φ200~800mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		φ900~1,200mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊		L 形 側 溝	製品長600mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		<p>3. 機種 の 選 定</p> <p>3-1 機種 の 選 定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選 定</p> <table border="1" data-bbox="1169 371 2058 1248"> <thead> <tr> <th>構造物名称</th> <th>規格区分</th> <th>機械名</th> <th>規 格</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ヒューム管 (B形管)</td> <td>管径φ150mm</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ200~1,000mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ1,100~1,350mm</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ボックスカルバート</td> <td>内空高2.5m以下</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.5m超</td> <td>〃</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 45 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">暗 渠 排 水 管</td> <td>排水管敷設</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フィルター材敷設</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 山積0.45m³ (平積0.35m³)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>管(函)渠型側溝</td> <td>内径または内空幅 200以上400mm以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.28m³(平積0.2m³) 1.7 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">集 水 柵</td> <td>質量 80kg/基以下</td> <td>(人力)</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>質量 80kg/基を超え 2,200kg/基以下</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄筋コンクリート台付管</td> <td>管径φ200~800mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>φ900~1,200mm</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊</td> <td></td> </tr> <tr> <td>L 形 側 溝</td> <td>製品長600mm</td> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9 t吊</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力による場合で、持ち上げ高が2m以上のときは、別途考慮する。 2. 全てのラフテレーンクレーンは、賃料とする。 3. 管(函)渠型側溝のバックホウは、賃料とする。 4. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p>	構造物名称	規格区分	機械名	規 格	摘 要	ヒューム管 (B形管)	管径φ150mm	(人力)	—		φ200~1,000mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		φ1,100~1,350mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊		ボックスカルバート	内空高2.5m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊		2.5m超	〃	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 45 t吊		暗 渠 排 水 管	排水管敷設	(人力)	—		フィルター材敷設	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)		管(函)渠型側溝	内径または内空幅 200以上400mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7 t吊		集 水 柵	質量 80kg/基以下	(人力)	—		質量 80kg/基を超え 2,200kg/基以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		鉄筋コンクリート台付管	管径φ200~800mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊		φ900~1,200mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊		L 形 側 溝	製品長600mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊	
	構造物名称	規格区分	機械名	規 格	摘 要																																																																																																																												
ヒューム管 (B形管)	管径φ150mm	(人力)	—																																																																																																																														
	φ200~1,000mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
	φ1,100~1,350mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊																																																																																																																														
ボックスカルバート	内空高2.5m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊																																																																																																																														
	2.5m超	〃	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 45 t吊																																																																																																																														
暗 渠 排 水 管	排水管敷設	(人力)	—																																																																																																																														
	フィルター材敷設	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																																																																														
管(函)渠型側溝	内径または内空幅 200以上400mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7 t吊																																																																																																																														
集 水 柵	質量 80kg/基以下	(人力)	—																																																																																																																														
	質量 80kg/基を超え 2,200kg/基以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
鉄筋コンクリート台付管	管径φ200~800mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
	φ900~1,200mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊																																																																																																																														
L 形 側 溝	製品長600mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
構造物名称	規格区分	機械名	規 格	摘 要																																																																																																																													
ヒューム管 (B形管)	管径φ150mm	(人力)	—																																																																																																																														
	φ200~1,000mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
	φ1,100~1,350mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊																																																																																																																														
ボックスカルバート	内空高2.5m以下	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊																																																																																																																														
	2.5m超	〃	排出ガス対策型(第1次基準) 油圧伸縮ジブ型 45 t吊																																																																																																																														
暗 渠 排 水 管	排水管敷設	(人力)	—																																																																																																																														
	フィルター材敷設	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																																																																														
管(函)渠型側溝	内径または内空幅 200以上400mm以下	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7 t吊																																																																																																																														
集 水 柵	質量 80kg/基以下	(人力)	—																																																																																																																														
	質量 80kg/基を超え 2,200kg/基以下	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
鉄筋コンクリート台付管	管径φ200~800mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														
	φ900~1,200mm	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型(第2次基準) 油圧伸縮ジブ型 25 t吊																																																																																																																														
L 形 側 溝	製品長600mm	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準) クローラ型 クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9 t吊																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行	改 定																																																								
	<p>3-2 ヒューム管 (1) ヒューム管 (B形管) 据付歩掛 ヒューム管 (B形管) 据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 ヒューム管、B形管 (ソケット管) 据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="250 351 1140 686"> <thead> <tr> <th colspan="2">管 径(mm)</th> <th>150</th> <th>200 250 300 350</th> <th>400 450 500 600</th> <th>700 800 900 1,000</th> <th>1,100 1,200 1,350</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.3</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.7</td> <td>0.4</td> <td>0.7</td> <td>1.0</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>2.4</td> <td>3.1</td> <td>3.8</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>日</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="5" style="text-align: center;">31</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注)1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含む据付作業であり、床掘り、基礎砕石、巻きコンクリート、埋戻し、残土処理は含まない。 2. 上表歩掛は、仮設に使用する場合も適用できる。 3. 諸雑費は、目地モルタル、ヒューム管損失分の費用、カッターブレードの損耗費、レバーブロック損料、コンクリートカッター運搬経費等の費用であり、労務費、賃料、機械損料及び運搬経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	管 径(mm)		150	200 250 300 350	400 450 500 600	700 800 900 1,000	1,100 1,200 1,350	名 称	単位						世 話 役	人	0.3	0.2	0.4	0.6	0.7	特 殊 作 業 員	〃	0.3	0.1	0.2	0.2	0.3	普 通 作 業 員	〃	0.7	0.4	0.7	1.0	1.4	バックホウ運転	h	—	2.4	3.1	3.8	—	ラフテレーンクレーン賃料	日	—	—	—	—	0.5	諸 雑 費 率	%	31					<p>現行のとおり</p>
管 径(mm)		150	200 250 300 350	400 450 500 600	700 800 900 1,000	1,100 1,200 1,350																																																				
名 称	単位																																																									
世 話 役	人	0.3	0.2	0.4	0.6	0.7																																																				
特 殊 作 業 員	〃	0.3	0.1	0.2	0.2	0.3																																																				
普 通 作 業 員	〃	0.7	0.4	0.7	1.0	1.4																																																				
バックホウ運転	h	—	2.4	3.1	3.8	—																																																				
ラフテレーンクレーン賃料	日	—	—	—	—	0.5																																																				
諸 雑 費 率	%	31																																																								

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行								改 定							
	(2) ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛 ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛は、次表を標準とする。															
	表3.3 ヒューム管用巻きコンクリート施工歩掛 (10m ³ 当り)															
	管 径(mm)			150	200 300	250 350	400 500	450 600	700 900	800 1,000	1,100 1,200 1,350					
	名 称		単位													
	世 話 役			人	3.0	2.6	2.1	1.7		1.6						
	特 殊 作 業 員			〃	1.0	1.0	1.0		1.0		1.0					
	普 通 作 業 員			〃	9.9	8.8	7.3		5.9		5.6					
	型 枠 工			〃	8.0	6.7	4.8		3.5		2.8					
	コ ン ク リ ー ト			m ³	10.6											
	基礎 砕石 費率	90° 巻き		%	40	36	27		24		22					
		180° 巻き		〃	27	24	19		16		15					
		360° 巻き		〃	13	13	10		9		－(注3)					
	諸 雑 費 率			〃	12											
	<p>(注) 1. 上表の労務歩掛は、型枠製作設置・撤去、コンクリート打設・養生等を含むものである。</p> <p>2. コンクリートのロス率は、+0.06として上表に含まれている。</p> <p>3. 管径1,100mm～1,350mmの360°巻きで、基礎砕石が必要な場合は、別途自計上する。</p> <p>4. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。</p> <p>[基礎砕石費] 敷設・転写労務、材料投入・締め機械運転経費、砕石等材料費</p> <p>[諸雑費] 電力に関する経費、型枠持上(下)機械運転経費、シュート・ホッパ・バイブレータ・電気ドリル・電気ノコギリ等損料、養生材・型枠材・組立支持材・剥離材等の材料費</p> <p>5. 養生は、養生材の被覆、散水養生、被膜養生程度のものであり、保温養生等の特別な養生を必要とする場合は諸雑費率から5%減ずるものとし、養生費を「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>6. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>7. 基礎砕石費は、材料の種類・規格にかかわらず適用できる。</p> <p>8. コンクリート打設において、人力運搬車による現場内小運搬作業を必要とする場合は、小運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。</p> <p>9. 本歩掛には、型枠施工時の剥離材塗布及びクレン作業を含む。</p> <p>10. 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p>															

現行のとおり

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名		現 行								改 定	
表3.4 ボックスカルバート据付歩掛 (10m当り)											
製品長		2.0m/個				1.5m/個					
名 称	単位	①	②	③	④	②	④	⑤	⑥		
世 話 役 人	人	0.6 (0.8)	0.9 (1.3)		1.1 (1.9)	1.2 (2.3)	1.6 (2.7)	2.5 (3.9)	3.7 (5.4)		
特 殊 作 業 員	〃	0.4 (0.5)	0.5 (0.8)		0.7 (1.2)	0.8 (1.4)	1.0 (1.7)	1.6 (2.5)	2.3 (3.4)		
普 通 作 業 員	〃	1.3 (1.7)	1.8 (2.8)		2.4 (3.9)	2.5 (4.7)	3.3 (5.7)	5.2 (8.1)	7.7 (11.2)		
ラフテレーンクレーン賃料	日	0.3 (0.3)	0.4 (0.4)		0.6 (0.6)	0.5 (0.5)	0.6 (0.6)	0.9 (0.9)	1.3 (1.3)		
雑工種率	基礎砕石	%	28 (23)	37 (27)	27 (19)	29 (19)	27 (16)	22 (14)	23 (16)	14 (11)	
	均しコンクリート	〃	52 (43)	88 (63)	56 (40)	69 (47)	64 (38)	53 (34)	60 (41)	38 (28)	
諸 雑 費 率	〃	11 (13)				7 (6)					
<p>(注) 1. 凡例</p> <p>上 段：PC鋼材を使用しない場合（ボックスカルバートの据付け） 下段（ ）書き：PC鋼材による縦連結の場合（ボックスカルバートの据付け+PC鋼材による縦締め）</p> <p>2. 本歩掛対象としている製品は、1ブロックを1部材で構成するボックスカルバートである。</p> <p>3. 本歩掛は、グラウトを使用しないPCアンボンドケーブル等による施工には適用できない。</p> <p>4. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。</p> <p>5. 内空脚面が台形タイプの場合やインバート形状の場合の内空高、内空幅は最大値とする。</p> <p>6. PC鋼材、定着金具は、別途必要量を計上する。</p> <p>7. 縦締め歩掛は、直線部のみ適用する。</p> <p>8. 雑工種及び諸雑費は、労務費及び賃料の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、雑工種及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。</p> <p>〔雑工種（基礎砕石）〕 敷設・転写労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費</p> <p>〔雑工種（均しコンクリート）〕 打設・養生・型枠製作・設置・撤去労務、電力に関する経費、シュート・ホッパー・パイプレータ損料、コンクリート、養生材、均し型枠材料費</p> <p>〔諸雑費〕 レバブロック・油圧ジャッキ（ポンプを含む）・グラウトポンプ・ミキサーの損料、敷モルタル・目地モルタル、グラウト材等の材料費</p> <p>9. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p>10. 雑工種における材料は、種別・規格にかかわらず適用できる。</p> <p>11. 本歩掛には、均しコンクリート型枠施工時の剥離材塗布及びケレン作業を含む。</p>											
現行のとおり											

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行	改 定																																																																						
	<p>3-4 暗渠排水管（硬質塩化ビニル管、ポリエチレン管等の有孔・無孔管）</p> <p>(1) 排水管敷設歩掛 人力による排水管敷設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 排水管敷設歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" data-bbox="250 344 1140 644"> <thead> <tr> <th colspan="2">管 種 別</th> <th colspan="2">直 管</th> <th colspan="3">波状管及び網状管</th> </tr> <tr> <th colspan="2">呼 び 径 (mm)</th> <th>50~150</th> <th>200~400</th> <th>50~150</th> <th>200~400</th> <th>450~600</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> <td>0.6</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.9</td> <td>1.8</td> <td>0.5</td> <td>0.8</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>排 水 管</td> <td>m</td> <td colspan="5">101</td> </tr> <tr> <td>継 手 材 料 費 率</td> <td>%</td> <td colspan="2">-</td> <td>2</td> <td colspan="2">12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離100m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。また、暗渠排水管の敷設歩掛であり、埋設を行わない地上露出配管の敷設は別途考慮する。</p> <p>2. 暗渠排水管のロス率（管の切戻ロス）は、+0.01として上表に含まれている。</p> <p>3. 継手材料費は、排水管材料費に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>なお、継手材料費は継手接合の場合であり、継手を必要としない場合及び排水管価格に含む場合は計上しない。</p> <p>(2) フィルター材敷設歩掛 フィルター材（クラッシュラン・単粒度碎石等）の敷設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 フィルター材敷設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="264 954 1126 1254"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>バ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>h</td> <td>1.6</td> </tr> <tr> <td>フ ィ ル タ ー 材</td> <td>m³</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、残土処理は含まない。また、本歩掛は暗渠排水管の敷設に伴うフィルター材の敷設歩掛であり、暗渠排水管の敷設を行わない場合は別途考慮する。</p> <p>2. フィルター材のロス率（材料ロス）は、+0.2として上表に含まれている。</p> <p>3. 諸雑費は、締固め機械等の運転経費であり、労務費、機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	管 種 別		直 管		波状管及び網状管			呼 び 径 (mm)		50~150	200~400	50~150	200~400	450~600	名 称	単 位						世 話 役	人	0.3	0.6	0.2	0.3	0.5	普 通 作 業 員	〃	0.9	1.8	0.5	0.8	1.5	排 水 管	m	101					継 手 材 料 費 率	%	-		2	12		名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	0.1	普 通 作 業 員	〃	0.7	バ ッ ク ホ ウ 運 転	h	1.6	フ ィ ル タ ー 材	m ³	12	諸 雑 費 率	%	2	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
管 種 別		直 管		波状管及び網状管																																																																				
呼 び 径 (mm)		50~150	200~400	50~150	200~400	450~600																																																																		
名 称	単 位																																																																							
世 話 役	人	0.3	0.6	0.2	0.3	0.5																																																																		
普 通 作 業 員	〃	0.9	1.8	0.5	0.8	1.5																																																																		
排 水 管	m	101																																																																						
継 手 材 料 費 率	%	-		2	12																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																						
世 話 役	人	0.3																																																																						
特 殊 作 業 員	〃	0.1																																																																						
普 通 作 業 員	〃	0.7																																																																						
バ ッ ク ホ ウ 運 転	h	1.6																																																																						
フ ィ ル タ ー 材	m ³	12																																																																						
諸 雑 費 率	%	2																																																																						

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行	改 定																										
	<p>3-5 管（函）渠型側溝</p> <p>(1) 管（函）渠型側溝据付歩掛</p> <p>管（函）渠型側溝据付歩掛は、次表を標準とする。 なお、管（函）渠型側溝とは、一般のヒューム管やボックスカルバートのように土中に全体埋設されるものでなく、車道部、歩道部等の側溝を兼ねた排水構造物をいう。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 管（函）渠型側溝据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="255 488 1137 874"> <thead> <tr> <th colspan="2">製 品 長</th> <th>2 m/個</th> </tr> <tr> <th colspan="2">内径または内空幅 (mm)</th> <th rowspan="2">200以上400以下</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td>日</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石 費 率</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td>17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費及び機械運搬経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎砕石費] 敷設・転圧労務、材料投入・締め機械運搬経費、砕石等材料費 [諸雑費] コンクリートカット運搬経費、目地モルタル、敷モルタル、管（函）渠型側溝損失分の費用、カットブレードの損耗費 3. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としているが、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 基礎砕石費は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。</p>	製 品 長		2 m/個	内径または内空幅 (mm)		200以上400以下	名 称	単 位	世 話 役	人	0.3	特 殊 作 業 員	〃	0.2	普 通 作 業 員	〃	0.6	パ ッ ク ホ ウ 運 転	日	0.3	基 礎 砕 石 費 率	%	21	諸 雑 費 率	〃	17	<p style="text-align: center;">} 現行のとおり</p>
製 品 長		2 m/個																										
内径または内空幅 (mm)		200以上400以下																										
名 称	単 位																											
世 話 役	人	0.3																										
特 殊 作 業 員	〃	0.2																										
普 通 作 業 員	〃	0.6																										
パ ッ ク ホ ウ 運 転	日	0.3																										
基 礎 砕 石 費 率	%	21																										
諸 雑 費 率	〃	17																										

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行		改 定																																																																					
<p>3-6 集水桝</p> <p>(1) 集水桝据付歩掛</p> <p>集水桝据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 集水桝据付歩掛 (10基当り)</p> <table border="1" data-bbox="250 384 1140 738"> <thead> <tr> <th colspan="2">製品質量 (kg/基)</th> <th>50以上 80以下</th> <th>80を超え 400以下</th> <th>400を超え 800以下</th> <th>800を超え 1,200以下</th> <th>1,200を超え 1,600以下</th> <th>1,600を超え 2,200以下</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>単位</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.4</td> <td>0.6</td> <td>1.0</td> <td>1.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.1</td> <td>0.2</td> <td>0.3</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.2</td> <td>0.1</td> <td>0.6</td> <td>0.9</td> <td>1.3</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>h</td> <td>—</td> <td>2.6</td> <td>3.6</td> <td>4.4</td> <td>5.7</td> <td>6.7</td> </tr> <tr> <td>基礎碎石費率</td> <td>%</td> <td>73</td> <td colspan="5">18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>〃</td> <td colspan="6">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. 上表歩掛は、蓋版の有無にかかわらず適用できる。 3. 基礎碎石費及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎碎石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 [基礎碎石費] 敷設・転写労務、材料投入・締固め機械運転経費、碎石等材料費 [諸雑費] 敷砂または敷モルタル材料費 4. 基礎碎石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 5. 基礎碎石費は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。</p>	製品質量 (kg/基)		50以上 80以下	80を超え 400以下	400を超え 800以下	800を超え 1,200以下	1,200を超え 1,600以下	1,600を超え 2,200以下	名 称	単位							世 話 役	人	0.1	0.2	0.4	0.6	1.0	1.3	特 殊 作 業 員	〃	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4	普 通 作 業 員	〃	0.2	0.1	0.6	0.9	1.3	1.7	バックホウ運転	h	—	2.6	3.6	4.4	5.7	6.7	基礎碎石費率	%	73	18					諸 雑 費 率	〃	2						<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>							
	製品質量 (kg/基)		50以上 80以下	80を超え 400以下	400を超え 800以下	800を超え 1,200以下	1,200を超え 1,600以下	1,600を超え 2,200以下																																																																
	名 称	単位																																																																						
	世 話 役	人	0.1	0.2	0.4	0.6	1.0	1.3																																																																
	特 殊 作 業 員	〃	0.1	0.1	0.1	0.2	0.3	0.4																																																																
	普 通 作 業 員	〃	0.2	0.1	0.6	0.9	1.3	1.7																																																																
	バックホウ運転	h	—	2.6	3.6	4.4	5.7	6.7																																																																
	基礎碎石費率	%	73	18																																																																				
	諸 雑 費 率	〃	2																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

現行基準 のページ	現 行	改 定																														
	<p>3-8 L形側溝</p> <p>(1) L形側溝据付歩掛</p> <p>L形側溝据付歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.10 L形側溝据付歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="322 341 1068 663"> <thead> <tr> <th colspan="2">製 品 長 (m)</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th rowspan="2">0.6m/個</th> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話</td> <td>役 人</td> <td>人</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.9</td> </tr> <tr> <td>パ ッ ク ホ ウ 運 転</td> <td></td> <td>h</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>〃</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 歩掛は、運搬距離30m程度までの現場内小運搬を含むものであり、床掘り、埋戻し、残土処理は含まない。 2. 基礎砕石費及び諸雑費は、労務費及び機械運転経費の合計に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 なお、基礎砕石費及び諸雑費に含まれる内容は次のとおりである。 【基礎砕石費】 敷設・転王労務、材料投入・締固め機械運転経費、砕石等材料費 【諸雑費】 コンクリートカット運転経費、目地モルタル、敷モルタル、L形側溝損失分の費用、カッタブレードの損耗費等 3. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 基礎砕石費は、材料の種別・規格にかかわらず適用できる。</p>	製 品 長 (m)		単 位	0.6m/個	名 称		世 話	役 人	人	0.3	特 殊 作 業 員		〃	0.1	普 通 作 業 員		〃	0.9	パ ッ ク ホ ウ 運 転		h	1.2	基 礎 砕 石 費 率		%	22	諸 雑 費 率		〃	12	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
製 品 長 (m)		単 位	0.6m/個																													
名 称																																
世 話	役 人	人	0.3																													
特 殊 作 業 員		〃	0.1																													
普 通 作 業 員		〃	0.9																													
パ ッ ク ホ ウ 運 転		h	1.2																													
基 礎 砕 石 費 率		%	22																													
諸 雑 費 率		〃	12																													

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行					改 定				
	4. 単 価 表					4. 単 価 表				
	(1) ヒューム管 (B形管) 10m当り据付単価表					(1) ヒューム管 (B形管) 10m当り据付単価表				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要
	世 話 役		人		表3.2	世 話 役		人		表3.2
	特 殊 作 業 員		〃		〃	特 殊 作 業 員		〃		〃
	普 通 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃
	ヒ ュ ー ム 管	B形管〇〇mm	本		10m÷〇〇m/本	ヒ ュ ー ム 管	B形管〇〇mm	本		10m÷〇〇m/本
	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.2 φ200~1,000mmの場合に計上	バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型・クレーン機能付 山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.2 φ200~1,000mmの場合に計上
	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1, 表3.2 φ1,100~1,350mmの場合に計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1, 表3.2 φ1,100~1,350mmの場合に計上
	諸 雑 費		式	1	表3.2	諸 雑 費		式	1	表3.2
	計					計				
	(2) ヒューム管用巻きコンクリート施工10m ³ 当り単価表					} 現行のとおり				
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要					
	世 話 役		人		表3.3					
	特 殊 作 業 員		〃		〃					
	普 通 作 業 員		〃		〃					
	型 枠 工		〃		〃					
	コ ン ク リ ー ト		m ³		〃 10×(1+ロス率)					
	基 礎 砕 石 費	巻き形式	式	1	〃 必要に応じて計上					
	諸 雑 費		〃	1	〃					
	計									

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行					改 定																																																																																																						
	(3) ボックスカルバート据付10m当り単価表					(3) ボックスカルバート据付10m当り単価表																																																																																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ボックスカルバート</td> <td>内空幅×内空高×長さ</td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型〇〇t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎砕石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ボックスカルバート	内空幅×内空高×長さ	個			ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型〇〇t吊	日		表3.1, 表3.4	雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4 必要に応じて計上	均しコンクリート	〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	〃	計					<table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ボックスカルバート</td> <td>内空幅×内空高×長さ</td> <td>個</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊 又は 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型45t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">雑工種</td> <td>基礎砕石</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>均しコンクリート</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.4	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ボックスカルバート	内空幅×内空高×長さ	個			ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊 又は 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型45t吊	日		表3.1, 表3.4	雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4 必要に応じて計上	均しコンクリート	〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																								
世 話 役		人		表3.4																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																								
ボックスカルバート	内空幅×内空高×長さ	個																																																																																																										
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型〇〇t吊	日		表3.1, 表3.4																																																																																																								
雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4 必要に応じて計上																																																																																																								
	均しコンクリート	〃	1	〃																																																																																																								
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																								
計																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																								
世 話 役		人		表3.4																																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																								
ボックスカルバート	内空幅×内空高×長さ	個																																																																																																										
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧伸縮ジブ型25t吊 又は 排出ガス対策型(第1次基準値)油圧伸縮ジブ型45t吊	日		表3.1, 表3.4																																																																																																								
雑工種	基礎砕石	式	1	表3.4 必要に応じて計上																																																																																																								
	均しコンクリート	〃	1	〃																																																																																																								
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																								
計																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行					改 定
	(4) 暗渠排水管敷設 100m当り単価表					現行のとおり
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	世 話 役		人		表3.5	
	普 通 作 業 員		〃		〃	
	暗 渠 排 水 管	種類・呼び径	m		表3.5 100×(1+ロス率)	
	継 手 材 料		式	1	表3.5 必要に応じて計上	
	諸 雑 費		〃	1		
	計					
	(5) フィルター材敷設10m ³ 当り単価表					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	世 話 役		人		表3.6	
	特 殊 作 業 員		〃		〃	
	普 通 作 業 員		〃		〃	
	フ ィ ル タ ー 材		m ³		表3.6 10×(1+ロス率)	
バ ッ ク ホ ウ 運 転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型 山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	h		表3.1, 表3.6		
諸 雑 費		式	1	表3.6		
計						

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行					改 定
	(6) 管(函)渠型側溝10m当り据付単価表					現行のとおり
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	世 話 役		人		表3.7	
	特 殊 作 業 員		〃		〃	
	普 通 作 業 員		〃		〃	
	管(函)渠型側溝	内径または内空幅〇〇mm	個	5		
	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	日		表3.1, 表3.7	
	基礎砕石費		式	1	表3.7 必要に応じて計上	
	諸 雑 費		〃	1	〃	
	計					
	(7) 集水柵10基当り据付単価表					
	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	
	世 話 役		人		表3.8	
	特 殊 作 業 員		〃		〃	
	普 通 作 業 員		〃		〃	
	集 水 柵		基	10		
	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.8 80~2,200kg/基の場合に計上	
	基礎砕石費		式	1	表3.8 必要に応じて計上	
	諸 雑 費		〃	1	〃	
	計					

土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行	改 定																																																																																																				
	(8) 鉄筋コンクリート台付管10m当り据付単価表	(8) 鉄筋コンクリート台付管10m当り据付単価表																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート台付管</td> <td>管径〇〇mm</td> <td>個</td> <td></td> <td>10m÷〇〇m/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.9 φ200~800mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.9 φ900~1,200mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.9 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.9	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄筋コンクリート台付管	管径〇〇mm	個		10m÷〇〇m/個	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.9 φ200~800mmの場合に計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1, 表3.9 φ900~1,200mmの場合に計上	基礎砕石費		式	1	表3.9 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート台付管</td> <td>管径〇〇mm</td> <td>個</td> <td></td> <td>10m÷〇〇m/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.9 φ200~800mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.9 φ900~1,200mmの場合に計上</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.9 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.9	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	鉄筋コンクリート台付管	管径〇〇mm	個		10m÷〇〇m/個	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.9 φ200~800mmの場合に計上	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1, 表3.9 φ900~1,200mmの場合に計上	基礎砕石費		式	1	表3.9 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人		表3.9																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
鉄筋コンクリート台付管	管径〇〇mm	個		10m÷〇〇m/個																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.9 φ200~800mmの場合に計上																																																																																																		
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1, 表3.9 φ900~1,200mmの場合に計上																																																																																																		
基礎砕石費		式	1	表3.9 必要に応じて計上																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人		表3.9																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
鉄筋コンクリート台付管	管径〇〇mm	個		10m÷〇〇m/個																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.9 φ200~800mmの場合に計上																																																																																																		
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		表3.1, 表3.9 φ900~1,200mmの場合に計上																																																																																																		
基礎砕石費		式	1	表3.9 必要に応じて計上																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
	(9) L形側溝10m当り据付単価表	(9) L形側溝10m当り据付単価表																																																																																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>L 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td>16.5</td> <td>10m÷0.6m/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.10</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.10 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.10	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	L 形 側 溝		個	16.5	10m÷0.6m/個	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.10	基礎砕石費		式	1	表3.10 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>L 形 側 溝</td> <td></td> <td>個</td> <td>16.5</td> <td>10m÷0.6m/個</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.1, 表3.10</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.10 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.10	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	L 形 側 溝		個	16.5	10m÷0.6m/個	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.10	基礎砕石費		式	1	表3.10 必要に応じて計上	諸 雑 費		〃	1	〃	計														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人		表3.10																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
L 形 側 溝		個	16.5	10m÷0.6m/個																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.10																																																																																																		
基礎砕石費		式	1	表3.10 必要に応じて計上																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																		
世 話 役		人		表3.10																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																		
L 形 側 溝		個	16.5	10m÷0.6m/個																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	h		表3.1, 表3.10																																																																																																		
基礎砕石費		式	1	表3.10 必要に応じて計上																																																																																																		
諸 雑 費		〃	1	〃																																																																																																		
計																																																																																																						

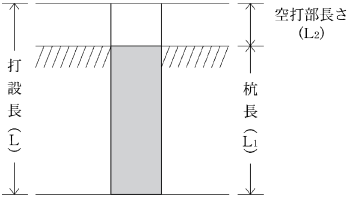
土木工事標準歩掛の一部改定
排水構造物工

工種名	現 行				改 定																
	<p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="253 264 1140 721"> <thead> <tr> <th data-bbox="253 264 497 308">機 械 名</th> <th data-bbox="497 264 759 308">規 格</th> <th data-bbox="759 264 848 308">適用単価表</th> <th data-bbox="848 264 1140 308">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="253 308 497 424">バックホウ 〔 暗渠排水管 〕</td> <td data-bbox="497 308 759 424">排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td data-bbox="759 308 848 424">機-1</td> <td data-bbox="848 308 1140 424"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="253 424 497 608">バックホウ 〔 ヒューム管(B形管)集水榦鉄筋コンクリート台付管L型側溝 〕</td> <td data-bbox="497 424 759 608">排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m³(平積0.35m³) 2.9t吊</td> <td data-bbox="759 424 848 608">機-1</td> <td data-bbox="848 424 1140 608"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="253 608 497 721">バックホウ 〔 管(函)渠型側溝 〕</td> <td data-bbox="497 608 759 721">排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.28m³(平積0.2m³) 1.7t吊</td> <td data-bbox="759 608 848 721">機-28</td> <td data-bbox="848 608 1140 721">運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 賃料数量→1.42</td> </tr> </tbody> </table>				機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	バックホウ 〔 暗渠排水管 〕	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-1		バックホウ 〔 ヒューム管(B形管)集水榦鉄筋コンクリート台付管L型側溝 〕	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	機-1		バックホウ 〔 管(函)渠型側溝 〕	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 賃料数量→1.42	<p>現行のとおり</p>
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																		
バックホウ 〔 暗渠排水管 〕	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	機-1																			
バックホウ 〔 ヒューム管(B形管)集水榦鉄筋コンクリート台付管L型側溝 〕	排出ガス対策型(第1次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.45m ³ (平積0.35m ³) 2.9t吊	機-1																			
バックホウ 〔 管(函)渠型側溝 〕	排出ガス対策型(第2次基準値)・クローラ型クレーン機能付山積0.28m ³ (平積0.2m ³) 1.7t吊	機-28	運転労務数量→1.00 燃料消費量→38 賃料数量→1.42																		

土木工事標準歩掛の一部改定
軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）

工種名	現 行	改 定
軟弱地盤処理工 スラリー攪拌工	<p>3. スラリー攪拌工</p> <p>3-1 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 ただし、変位低減型（排土式）を除く。 なお、杭径及び打設長は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm, 2,000mm (2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm (3) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm</p> <p>また、単軸施工、二軸施工の選定にあたっては、下記条件等を考慮する。</p> <p>(1) 杭の配列 (2) 作業面積及び施工箇所のトラフィカビリティ</p> <p>3-2 施工概要</p> <p>3-2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状（セメントミルク又はモルタル）で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体（コラム）を造成する工法である。</p> <p>3-2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリープラントの現場内移設は必要に応じて計上する。</p>	<p>2. スラリー攪拌工</p> <p>2-1 適用範囲 本資料は、粘性土、砂質土、シルト及び有機質土等の軟弱地盤を対象として行うセメント及び石灰によるスラリー攪拌工の陸上施工に適用する。 ただし、変位低減型（排土式）を除く。 なお、杭径及び打設長は以下のとおりとする。</p> <p>(1) 単軸施工：打設長3mを超え10m以下 杭径 800mm～1,200mm, 2,000mm (2) 単軸施工：打設長10mを超え30m以下 杭径1,000mm～1,600mm (3) 二軸施工：打設長3mを超え40m以下 杭径1,000mm</p> <p>また、単軸施工、二軸施工の選定にあたっては、下記条件等を考慮する。</p> <p>(1) 杭の配列 (2) 作業面積及び施工箇所のトラフィカビリティ</p> <p>2-2 施工概要</p> <p>2-2-1 施工内容 スラリー攪拌工は、地盤中にセメント及び石灰系固化材をスラリー状（セメントミルク又はモルタル）で圧送・注入し、攪拌翼で原地盤と攪拌・混合することにより均一な混合処理改良体（コラム）を造成する工法である。</p> <p>2-2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. スラリープラントの現場内移設は必要に応じて計上する。</p>

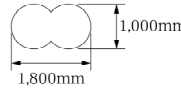
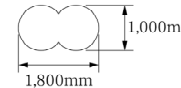
土木工事標準歩掛の一部改定
軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																								
	<p>3-3 機種 の 選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選定</p> <table border="1" data-bbox="277 293 1113 651"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 種</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ800mm～ 1,200mm</th> <th>φ1,000mm～ 1,600mm</th> <th>φ2,000mm</th> <th colspan="3">φ1,000</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">深層混合 処 理 機</td> <td>単軸施工 27.4kN・m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 90～110kW×1</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1※1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸施工 45kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 55～60kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1※2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリープラント</td> <td>10m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20m³/h</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。 3. ※の機種については、リーダー長は以下のとおりとする。 ※1) 打設長10mを超え20m以下の場合、24m、打設長20mを超え30m以下の場合、33mとなる。 ※2) 打設長20mを超え30m以下の場合、40m、打設長30mを超え40m以下の場合、50mとなる。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>3-4 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="398 1220 987 1295"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単 軸 施 工</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二 軸 施 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。 2. 深層混合処理機の運転労務歩掛は、「第1章①建設機械運転労務」による。</p>	機 種	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	φ800mm～ 1,200mm	φ1,000mm～ 1,600mm	φ2,000mm	φ1,000			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下	深層混合 処 理 機	単軸施工 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—		〃 90～110kW×1	〃	—	1※1	—	—	—	—		〃 90kW×2	〃	—	—	1	—	—	—		二軸施工 45kW×2	〃	—	—	—	1	—	—		〃 55～60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—		〃 90kW×2	〃	—	—	—	—	—	1※2		スラリープラント	10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—		20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1		工 法	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	単 軸 施 工	1	2	1	二 軸 施 工				<p>2-3 機種 の 選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種 の 選定</p> <table border="1" data-bbox="1220 293 2056 651"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 種</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="3">単 軸 施 工</th> <th colspan="3">二 軸 施 工</th> <th rowspan="3">摘 要</th> </tr> <tr> <th>φ800mm～ 1,200mm</th> <th>φ1,000mm～ 1,600mm</th> <th>φ2,000mm</th> <th colspan="3">φ1,000</th> </tr> <tr> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 20m以下</th> <th>打設長(L) 20mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">深層混合 処 理 機</td> <td>単軸施工 27.4kN・m</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 90～110kW×1</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1※1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>二軸施工 45kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 55～60kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>〃 90kW×2</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1※2</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">スラリープラント</td> <td>10m³/h</td> <td>基</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20m³/h</td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 深層混合処理機には、施工管理計、システム管理計を含む。 2. スラリープラントには、スクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ及びスラリープラント制御盤を含む。 3. ※の機種については、リーダー長は以下のとおりとする。 ※1) 打設長10mを超え20m以下の場合、24m、打設長20mを超え30m以下の場合、33mとなる。 ※2) 打設長20mを超え30m以下の場合、40m、打設長30mを超え40m以下の場合、50mとなる。</p> <div style="text-align: center;">  <p>図3-1 施工図</p> </div> <p>2-4 編 成 人 員 スラリー攪拌工の日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="1339 1220 1928 1295"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単 軸 施 工</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>二 軸 施 工</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 編成人員には、スラリープラントの管理運転労務を含む。 2. 深層混合処理機の運転労務歩掛は、「第1章①建設機械運転労務」による。</p>	機 種	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要	φ800mm～ 1,200mm	φ1,000mm～ 1,600mm	φ2,000mm	φ1,000			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下	深層混合 処 理 機	単軸施工 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—		〃 90～110kW×1	〃	—	1※1	—	—	—	—		〃 90kW×2	〃	—	—	1	—	—	—		二軸施工 45kW×2	〃	—	—	—	1	—	—		〃 55～60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—		〃 90kW×2	〃	—	—	—	—	—	1※2		スラリープラント	10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—		20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1		工 法	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	単 軸 施 工	1	2	1	二 軸 施 工			
機 種	規 格				単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																														
						φ800mm～ 1,200mm	φ1,000mm～ 1,600mm	φ2,000mm	φ1,000																																																																																																																																																																																																																	
		打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下		打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																		
深層混合 処 理 機	単軸施工 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 90～110kW×1	〃	—	1※1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 90kW×2	〃	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	二軸施工 45kW×2	〃	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 55～60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 90kW×2	〃	—	—	—	—	—	1※2																																																																																																																																																																																																																		
スラリープラント	10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																		
工 法	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																																																																																																							
単 軸 施 工	1	2	1																																																																																																																																																																																																																							
二 軸 施 工																																																																																																																																																																																																																										
機 種	規 格	単 位	単 軸 施 工			二 軸 施 工			摘 要																																																																																																																																																																																																																	
			φ800mm～ 1,200mm	φ1,000mm～ 1,600mm	φ2,000mm	φ1,000																																																																																																																																																																																																																				
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 20m以下	打設長(L) 20mを超え 40m以下																																																																																																																																																																																																																		
深層混合 処 理 機	単軸施工 27.4kN・m	台	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 90～110kW×1	〃	—	1※1	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 90kW×2	〃	—	—	1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	二軸施工 45kW×2	〃	—	—	—	1	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 55～60kW×2	〃	—	—	—	—	1	—																																																																																																																																																																																																																		
	〃 90kW×2	〃	—	—	—	—	—	1※2																																																																																																																																																																																																																		
スラリープラント	10m ³ /h	基	1	—	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																		
	20m ³ /h	〃	—	1	1	1	1	1																																																																																																																																																																																																																		
工 法	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																																																																																																																																																																							
単 軸 施 工	1	2	1																																																																																																																																																																																																																							
二 軸 施 工																																																																																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定
軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）

工種名	現 行	改 定																																																																																				
	<p>3-5 施 工 歩 掛 3-5-1 杭施工本数 1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 1日当り杭施工本数 (N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>21</td></tr> <tr><td>4m以上 5 "</td><td>18</td></tr> <tr><td>5 " 6 "</td><td>15</td></tr> <tr><td>6 " 7 "</td><td>14</td></tr> <tr><td>7 " 8 "</td><td>12</td></tr> <tr><td>8 " 9 "</td><td>11</td></tr> <tr><td>9 " 10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.4 1日当り杭施工本数 (N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え 12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上 14 "</td><td>6</td></tr> <tr><td>14 " 19 "</td><td>5</td></tr> <tr><td>19 " 25 "</td><td>4</td></tr> <tr><td>25 " 30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.5 1日当り杭施工本数 (N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5 "</td><td>9</td></tr> <tr><td>5 " 6 "</td><td>8</td></tr> <tr><td>6 " 7 "</td><td>7</td></tr> <tr><td>7 " 9 "</td><td>6</td></tr> <tr><td>9 " 10m以下</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動（敷鉄板の設置・撤去含む）、位置決め、貫入、攪拌、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移送に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、別途分解・組立を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移送は、3-5-4により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、3-5-5その他(1)による。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p>	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)	3mを超え 4m未満	21	4m以上 5 "	18	5 " 6 "	15	6 " 7 "	14	7 " 8 "	12	8 " 9 "	11	9 " 10m以下	10	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)	10mを超え 12m未満	7	12m以上 14 "	6	14 " 19 "	5	19 " 25 "	4	25 " 30m以下	3	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5 "	9	5 " 6 "	8	6 " 7 "	7	7 " 9 "	6	9 " 10m以下	5	<p>2-5 施 工 歩 掛 2-5-1 杭施工本数 1日当り杭施工本数は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 1日当り杭施工本数 (N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>21</td></tr> <tr><td>4m以上 5 "</td><td>18</td></tr> <tr><td>5 " 6 "</td><td>15</td></tr> <tr><td>6 " 7 "</td><td>14</td></tr> <tr><td>7 " 8 "</td><td>12</td></tr> <tr><td>8 " 9 "</td><td>11</td></tr> <tr><td>9 " 10m以下</td><td>10</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.4 1日当り杭施工本数 (N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>10mを超え 12m未満</td><td>7</td></tr> <tr><td>12m以上 14 "</td><td>6</td></tr> <tr><td>14 " 19 "</td><td>5</td></tr> <tr><td>19 " 25 "</td><td>4</td></tr> <tr><td>25 " 30m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.5 1日当り杭施工本数 (N) (本/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3mを超え 4m未満</td><td>10</td></tr> <tr><td>4m以上 5 "</td><td>9</td></tr> <tr><td>5 " 6 "</td><td>8</td></tr> <tr><td>6 " 7 "</td><td>7</td></tr> <tr><td>7 " 9 "</td><td>6</td></tr> <tr><td>9 " 10m以下</td><td>5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動（敷鉄板の設置・撤去含む）、位置決め、貫入、攪拌、繰り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移送に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、別途分解・組立を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移送は、2-5-4により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、2-5-5その他(1)による。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。</p>	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)	3mを超え 4m未満	21	4m以上 5 "	18	5 " 6 "	15	6 " 7 "	14	7 " 8 "	12	8 " 9 "	11	9 " 10m以下	10	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)	10mを超え 12m未満	7	12m以上 14 "	6	14 " 19 "	5	19 " 25 "	4	25 " 30m以下	3	打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)	3mを超え 4m未満	10	4m以上 5 "	9	5 " 6 "	8	6 " 7 "	7	7 " 9 "	6	9 " 10m以下	5
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)																																																																																					
3mを超え 4m未満	21																																																																																					
4m以上 5 "	18																																																																																					
5 " 6 "	15																																																																																					
6 " 7 "	14																																																																																					
7 " 8 "	12																																																																																					
8 " 9 "	11																																																																																					
9 " 10m以下	10																																																																																					
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)																																																																																					
10mを超え 12m未満	7																																																																																					
12m以上 14 "	6																																																																																					
14 " 19 "	5																																																																																					
19 " 25 "	4																																																																																					
25 " 30m以下	3																																																																																					
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)																																																																																					
3mを超え 4m未満	10																																																																																					
4m以上 5 "	9																																																																																					
5 " 6 "	8																																																																																					
6 " 7 "	7																																																																																					
7 " 9 "	6																																																																																					
9 " 10m以下	5																																																																																					
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ800mm～φ1,200mm)																																																																																					
3mを超え 4m未満	21																																																																																					
4m以上 5 "	18																																																																																					
5 " 6 "	15																																																																																					
6 " 7 "	14																																																																																					
7 " 8 "	12																																																																																					
8 " 9 "	11																																																																																					
9 " 10m以下	10																																																																																					
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ1,000mm～φ1,600mm)																																																																																					
10mを超え 12m未満	7																																																																																					
12m以上 14 "	6																																																																																					
14 " 19 "	5																																																																																					
19 " 25 "	4																																																																																					
25 " 30m以下	3																																																																																					
打設長 L (m)	単 軸 施 工 (杭径φ2,000mm)																																																																																					
3mを超え 4m未満	10																																																																																					
4m以上 5 "	9																																																																																					
5 " 6 "	8																																																																																					
6 " 7 "	7																																																																																					
7 " 9 "	6																																																																																					
9 " 10m以下	5																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定
軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）

工種名	現 行	改 定																																																												
	<p>表3.6 1日当り杭施工本数（N） (本/日)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>二 軸 施 工 (杭径φ1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3 mを超え 4 m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>4 m以上 5 "</td><td>13</td></tr> <tr><td>5 " 6 "</td><td>12</td></tr> <tr><td>6 " 7 "</td><td>11</td></tr> <tr><td>7 " 9 "</td><td>10</td></tr> <tr><td>9 " 10 "</td><td>9</td></tr> <tr><td>10 " 12 "</td><td>8</td></tr> <tr><td>12 " 15 "</td><td>7</td></tr> <tr><td>15 " 18 "</td><td>6</td></tr> <tr><td>18 " 22 "</td><td>5</td></tr> <tr><td>22 " 30 "</td><td>4</td></tr> <tr><td>30 " 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動（敷鉄板の設置・撤去含む）、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、別途分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、3-5-4により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、3-5-5その他(1)による。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 7. 二軸施工の改良断面図は下図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>3-5-2 改良材使用量 改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。 $V = v \times L_1 \times (1 + K) \dots\dots\dots \text{式3.1}$ V : 1本当り改良材使用量 (t/本) v : 杭長1m当り改良材使用量 (t/m) L₁ : 杭 長 (m) K : ロス率</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">表3.7 ロ ス 率 (K)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.1</td> </tr> </tbody> </table>	打設長 L (m)	二 軸 施 工 (杭径φ1,000mm)	3 mを超え 4 m未満	14	4 m以上 5 "	13	5 " 6 "	12	6 " 7 "	11	7 " 9 "	10	9 " 10 "	9	10 " 12 "	8	12 " 15 "	7	15 " 18 "	6	18 " 22 "	5	22 " 30 "	4	30 " 40m以下	3	表3.7 ロ ス 率 (K)		ロ ス 率	+0.1	<p>表3.6 1日当り杭施工本数（N） (本/日)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>打設長 L (m)</th> <th>二 軸 施 工 (杭径φ1,000mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3 mを超え 4 m未満</td><td>14</td></tr> <tr><td>4 m以上 5 "</td><td>13</td></tr> <tr><td>5 " 6 "</td><td>12</td></tr> <tr><td>6 " 7 "</td><td>11</td></tr> <tr><td>7 " 9 "</td><td>10</td></tr> <tr><td>9 " 10 "</td><td>9</td></tr> <tr><td>10 " 12 "</td><td>8</td></tr> <tr><td>12 " 15 "</td><td>7</td></tr> <tr><td>15 " 18 "</td><td>6</td></tr> <tr><td>18 " 22 "</td><td>5</td></tr> <tr><td>22 " 30 "</td><td>4</td></tr> <tr><td>30 " 40m以下</td><td>3</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 施工本数は杭間の移動（敷鉄板の設置・撤去含む）、位置決め、貫入、攪拌、練り返し、引抜きまでの一連の作業のものである。 2. 現場内移設に伴い、処理機本体の分解・組立が必要となった場合は、別途分解・組立費を別途計上する。 3. スラリープラントの現場内移設は、2-5-4により別途計上する。 4. 攪拌翼の貫入、引抜きに障害となる転石等の除去については、2-5-5その他(1)による。 5. 軸の継足しがある場合は、別途計上する。 6. 安定処理工が必要な場合は、別途計上する。 7. 二軸施工の改良断面図は下図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>2-5-2 改良材使用量 改良材は、セメント系、石灰系を標準とし、現場条件により決定する。なお、使用量は次式による。 $V = v \times L_1 \times (1 + K) \dots\dots\dots \text{式3.1}$ V : 1本当り改良材使用量 (t/本) v : 杭長1m当り改良材使用量 (t/m) L₁ : 杭 長 (m) K : ロス率</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">表3.7 ロ ス 率 (K)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ロ ス 率</td> <td>+0.1</td> </tr> </tbody> </table>	打設長 L (m)	二 軸 施 工 (杭径φ1,000mm)	3 mを超え 4 m未満	14	4 m以上 5 "	13	5 " 6 "	12	6 " 7 "	11	7 " 9 "	10	9 " 10 "	9	10 " 12 "	8	12 " 15 "	7	15 " 18 "	6	18 " 22 "	5	22 " 30 "	4	30 " 40m以下	3	表3.7 ロ ス 率 (K)		ロ ス 率	+0.1
打設長 L (m)	二 軸 施 工 (杭径φ1,000mm)																																																													
3 mを超え 4 m未満	14																																																													
4 m以上 5 "	13																																																													
5 " 6 "	12																																																													
6 " 7 "	11																																																													
7 " 9 "	10																																																													
9 " 10 "	9																																																													
10 " 12 "	8																																																													
12 " 15 "	7																																																													
15 " 18 "	6																																																													
18 " 22 "	5																																																													
22 " 30 "	4																																																													
30 " 40m以下	3																																																													
表3.7 ロ ス 率 (K)																																																														
ロ ス 率	+0.1																																																													
打設長 L (m)	二 軸 施 工 (杭径φ1,000mm)																																																													
3 mを超え 4 m未満	14																																																													
4 m以上 5 "	13																																																													
5 " 6 "	12																																																													
6 " 7 "	11																																																													
7 " 9 "	10																																																													
9 " 10 "	9																																																													
10 " 12 "	8																																																													
12 " 15 "	7																																																													
15 " 18 "	6																																																													
18 " 22 "	5																																																													
22 " 30 "	4																																																													
30 " 40m以下	3																																																													
表3.7 ロ ス 率 (K)																																																														
ロ ス 率	+0.1																																																													

土木工事標準歩掛の一部改定
軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																										
	<p>3-5-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械の運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>打 設 長 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単軸施工 杭径φ800mm～φ1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>単軸施工 杭径φ1,000mm～φ1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>単軸施工 杭径φ2,000mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>二軸施工 杭径φ1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-4 スラリープラント現場内移設歩掛</p> <p>スラリープラントを中心に半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 スラリープラント現場内移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>単軸施工</th> <th>単軸施工</th> <th>単軸施工</th> <th>二軸施工</th> </tr> <tr> <th>φ800mm～ φ1,200mm</th> <th>φ1,000mm～ φ1,600mm</th> <th>φ2,000mm</th> <th>φ1,000mm</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">2.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮型25t吊</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラリープラントはスクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラリープラント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-5-5 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第2章土工②機械土工」による。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 <p>(2) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	工 法	打 設 長 (L)	諸 雑 費 率	単軸施工 杭径φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21	単軸施工 杭径φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20	単軸施工 杭径φ2,000mm	3mを超え10m以下	31	二軸施工 杭径φ1,000mm	3mを超え40m以下	26	名 称	規 格	単 位	単軸施工	単軸施工	単軸施工	二軸施工	φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ2,000mm	φ1,000mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 40m以下	世話役		人	1.0				特殊作業員		#	2.9				普通作業員		#	1.4				ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮型25t吊	日	1.4				<p>2-5-3 諸雑費</p> <p>諸雑費は、足場材（敷鉄板）賃料及び設置・撤去・移設、改良後の整地に要する費用、電力に関する経費等であり労務費、機械の運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>工 法</th> <th>打 設 長 (L)</th> <th>諸 雑 費 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単軸施工 杭径φ800mm～φ1,200mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>単軸施工 杭径φ1,000mm～φ1,600mm</td> <td>10mを超え30m以下</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>単軸施工 杭径φ2,000mm</td> <td>3mを超え10m以下</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>二軸施工 杭径φ1,000mm</td> <td>3mを超え40m以下</td> <td>26</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-5-4 スラリープラント現場内移設歩掛</p> <p>スラリープラントを中心に半径約100mを超える場合、又は同一現場内に施工箇所が2箇所以上あり、スラリープラントを移設しなければならない場合は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 スラリープラント現場内移設歩掛 (1回当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th>単軸施工</th> <th>単軸施工</th> <th>単軸施工</th> <th>二軸施工</th> </tr> <tr> <th>φ800mm～ φ1,200mm</th> <th>φ1,000mm～ φ1,600mm</th> <th>φ2,000mm</th> <th>φ1,000mm</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 10mを超え 30m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 10m以下</th> <th>打設長(L) 3mを超え 40m以下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">2.9</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>#</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮型25t吊</td> <td>日</td> <td colspan="4" style="text-align: center;">1.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 移設するスラリープラントはスクリーコンベア、セメントサイロ、水槽、ポンプ、アジテータ、グラウトポンプ、スラリープラント制御盤及び発動発電機とする。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>2-5-5 その他</p> <p>(1) 次の条件等により攪拌翼が貫入出来ない場合は、バックホウによる先掘りを行うものとし、「第2章土工②機械土工」による。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 表層安定処理等を行った地盤 2) 表層に転石等が多い地盤 3) 表層に障害物等のある地盤 <p>(2) 汚泥土の処理が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(3) 注入材配合用水、機器洗浄等に用いる上水道等が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>(4) スラリー攪拌工は、特許を有する工法の場合もあるので、特許料が必要な場合は別途計上する。</p>	工 法	打 設 長 (L)	諸 雑 費 率	単軸施工 杭径φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21	単軸施工 杭径φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20	単軸施工 杭径φ2,000mm	3mを超え10m以下	31	二軸施工 杭径φ1,000mm	3mを超え40m以下	26	名 称	規 格	単 位	単軸施工	単軸施工	単軸施工	二軸施工	φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ2,000mm	φ1,000mm				打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 40m以下	世話役		人	1.0				特殊作業員		#	2.9				普通作業員		#	1.4				ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮型25t吊	日	1.4			
工 法	打 設 長 (L)	諸 雑 費 率																																																																																																																										
単軸施工 杭径φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21																																																																																																																										
単軸施工 杭径φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20																																																																																																																										
単軸施工 杭径φ2,000mm	3mを超え10m以下	31																																																																																																																										
二軸施工 杭径φ1,000mm	3mを超え40m以下	26																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単軸施工	単軸施工	単軸施工	二軸施工																																																																																																																						
			φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ2,000mm	φ1,000mm																																																																																																																						
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 40m以下																																																																																																																						
世話役		人	1.0																																																																																																																									
特殊作業員		#	2.9																																																																																																																									
普通作業員		#	1.4																																																																																																																									
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮型25t吊	日	1.4																																																																																																																									
工 法	打 設 長 (L)	諸 雑 費 率																																																																																																																										
単軸施工 杭径φ800mm～φ1,200mm	3mを超え10m以下	21																																																																																																																										
単軸施工 杭径φ1,000mm～φ1,600mm	10mを超え30m以下	20																																																																																																																										
単軸施工 杭径φ2,000mm	3mを超え10m以下	31																																																																																																																										
二軸施工 杭径φ1,000mm	3mを超え40m以下	26																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	単軸施工	単軸施工	単軸施工	二軸施工																																																																																																																						
			φ800mm～ φ1,200mm	φ1,000mm～ φ1,600mm	φ2,000mm	φ1,000mm																																																																																																																						
			打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 10mを超え 30m以下	打設長(L) 3mを超え 10m以下	打設長(L) 3mを超え 40m以下																																																																																																																						
世話役		人	1.0																																																																																																																									
特殊作業員		#	2.9																																																																																																																									
普通作業員		#	1.4																																																																																																																									
ラフテレーン クレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮型25t吊	日	1.4																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定
軟弱地盤処理工（スラリー攪拌工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																				
	<p>3-6 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長〇〇m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表3.2~表3.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式3.1, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>1 / N</td> <td>表3.1, 表3.3~表3.6</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>1 / N</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 1日当り杭施工本数 (本/日) V : 1本当り改良材使用量 (t/本)</p> <p>(2) スラリープラント現場内移設 1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td> 単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 27.4kN・m →34 →110kw×1 20m→62 →110kw×1 30m→72 → 90kw×2 →62 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td> 二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2→35 →60kw×2→38 →90kw×2→56 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td>スラリープラント</td> <td>"</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表3.2~表3.6	特 殊 作 業 員		"	" × 2	"	普 通 作 業 員		"	" × 1	"	改 良 材		t	V	式3.1, 表3.7	深層混合処理機運転		日	1 / N	表3.1, 表3.3~表3.6	スラリープラント運転		"	1 / N	"	諸 雑 費		式	1	表3.8	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.9	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		"	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 27.4kN・m →34 →110kw×1 20m→62 →110kw×1 30m→72 → 90kw×2 →62 機械損料数量→1.59	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2→35 →60kw×2→38 →90kw×2→56 機械損料数量→1.59	スラリープラント	"	機-25	機械損料数量→1.59	<p>2-6 単 価 表</p> <p>(1) スラリー攪拌工杭長〇〇m 1本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$\frac{1}{N} \times 1$</td> <td>表3.2~表3.6</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>" × 1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>改 良 材</td> <td></td> <td>t</td> <td>V</td> <td>式3.1, 表3.7</td> </tr> <tr> <td>深層混合処理機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>1 / N</td> <td>表3.1, 表3.3~表3.6</td> </tr> <tr> <td>スラリープラント運転</td> <td></td> <td>"</td> <td>1 / N</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.8</td> </tr> <tr> <td>特 許 料 金</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N : 1日当り杭施工本数 (本/日) V : 1本当り改良材使用量 (t/本)</p> <p>(2) スラリープラント現場内移設 1回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">深層混合処理機</td> <td rowspan="2">表3.1</td> <td rowspan="2">機-18</td> <td> 単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 27.4kN・m →34 →110kw×1 20m→62 →110kw×1 30m→72 → 90kw×2 →62 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td> 二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2→35 →60kw×2→38 →90kw×2→56 機械損料数量→1.59 </td> </tr> <tr> <td>スラリープラント</td> <td>"</td> <td>機-25</td> <td>機械損料数量→1.59</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表3.2~表3.6	特 殊 作 業 員		"	" × 2	"	普 通 作 業 員		"	" × 1	"	改 良 材		t	V	式3.1, 表3.7	深層混合処理機運転		日	1 / N	表3.1, 表3.3~表3.6	スラリープラント運転		"	1 / N	"	諸 雑 費		式	1	表3.8	特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.9	特 殊 作 業 員		"		"	普 通 作 業 員		"		"	ラフテレンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		"	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	深層混合処理機	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 27.4kN・m →34 →110kw×1 20m→62 →110kw×1 30m→72 → 90kw×2 →62 機械損料数量→1.59	二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2→35 →60kw×2→38 →90kw×2→56 機械損料数量→1.59	スラリープラント	"	機-25	機械損料数量→1.59
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表3.2~表3.6																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"	" × 2	"																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"	" × 1	"																																																																																																																																																																																																		
改 良 材		t	V	式3.1, 表3.7																																																																																																																																																																																																		
深層混合処理機運転		日	1 / N	表3.1, 表3.3~表3.6																																																																																																																																																																																																		
スラリープラント運転		"	1 / N	"																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表3.8																																																																																																																																																																																																		
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人		表3.9																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																		
ラフテレンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		"																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																			
深層混合処理機	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 27.4kN・m →34 →110kw×1 20m→62 →110kw×1 30m→72 → 90kw×2 →62 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																			
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2→35 →60kw×2→38 →90kw×2→56 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																			
スラリープラント	"	機-25	機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	$\frac{1}{N} \times 1$	表3.2~表3.6																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"	" × 2	"																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"	" × 1	"																																																																																																																																																																																																		
改 良 材		t	V	式3.1, 表3.7																																																																																																																																																																																																		
深層混合処理機運転		日	1 / N	表3.1, 表3.3~表3.6																																																																																																																																																																																																		
スラリープラント運転		"	1 / N	"																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表3.8																																																																																																																																																																																																		
特 許 料 金		"	1	必要に応じて計上																																																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																																																						
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人		表3.9																																																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"		"																																																																																																																																																																																																		
ラフテレンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t吊	日		"																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																			
計																																																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																			
深層混合処理機	表3.1	機-18	単軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→ 27.4kN・m →34 →110kw×1 20m→62 →110kw×1 30m→72 → 90kw×2 →62 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																			
			二軸 運転労務数量→1.00 燃料消費量→45kw×2→35 →60kw×2→38 →90kw×2→56 機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																			
スラリープラント	"	機-25	機械損料数量→1.59																																																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定
<p>共通項</p> <p>アンカー工</p>	<p>① アンカー工（ロータリーパーカッション式）</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達するグラウンドアンカー工法に適用する。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>施工フローは、次図を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> <pre> graph LR A[機材搬入] --> B[足場設置] B --> C[ボーリングマシン据付] C --> D[削孔] D --> E[アンカー鋼材加工・組立] E --> F[アンカー鋼材挿入] F --> G[グラウト材注入打設] G --> H[ボーリングマシン移設・撤去] H --> I[緊張・定着・頭部処理] I --> J[足場撤去] J --> K[機材搬出] </pre> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ロータリーパーカッション式ボーリングマシンをクローラ型とするときは、足場設置・撤去及びボーリングマシン据付・移設・撤去は対象外となる。</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>3-1 削孔</p> <p>(1) 歩掛の適用範囲</p> <p>削孔は、ボーリングマシンによるアンカー孔の削孔、ドリルパイプの引抜き、横移動作業である。なお、積算においては、土質ごとに積上げを行うこととする。</p> <p>(2) 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p>	<p>① アンカー工（ロータリーパーカッション式）</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、ロータリーパーカッション式ボーリングマシンにより削孔を行い、アンカー鋼材にて引張力を地盤に伝達し、長期に供用するグラウンドアンカー工法に適用する。</p> <p style="text-align: center;">} 現行のとおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																																																																				
	<p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">機 械 名</th> <th style="width: 40%;">規 格</th> <th style="width: 10%;">単 位</th> <th style="width: 30%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">ボ ー リ ン グ マ シ ン</td> <td>ロータリーパーカッション式 ・スキッド型 55kW級</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">台</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">1</td> </tr> <tr> <td>ロータリーパーカッション式 ・クローラ型 81kW級</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ボーリングマシンは、施工場所が既設の構造物（斜面）で仮設足場を必要とする場合はスキッド型、斜面の上部より順次切り取りながらの施工でクローラ型の搬入が可能な場合は、クローラ型を標準とする。</p> <p>(3) 日当り編成人員</p> <p>日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">世 話 役</th> <th style="width: 33%;">特 殊 作 業 員</th> <th style="width: 33%;">普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 歩掛（施工日数）</p> <p>施工日数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 土質別施工日数 (日/10m)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">施 工 機 械</th> <th style="width: 5%;">分 類</th> <th style="width: 10%;">呼 び 径</th> <th style="width: 10%;">粘 性 土 砂 質 土</th> <th style="width: 10%;">レ キ 質 土</th> <th style="width: 10%;">玉 石 混 り 土</th> <th style="width: 10%;">軟 岩</th> <th style="width: 10%;">硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center; vertical-align: middle;">ボ ー リ ン グ マ シ ン (ロータリーパーカッション式・スキッド型55kW級)</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">単 管</td> <td style="text-align: center;">90</td> <td style="text-align: center;">0.21</td> <td style="text-align: center;">0.31</td> <td style="text-align: center;">0.46</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">115</td> <td style="text-align: center;">0.30</td> <td style="text-align: center;">0.39</td> <td style="text-align: center;">0.56</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">135</td> <td style="text-align: center;">0.39</td> <td style="text-align: center;">0.46</td> <td style="text-align: center;">0.65</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">二 重 管</td> <td style="text-align: center;">90</td> <td style="text-align: center;">0.22</td> <td style="text-align: center;">0.33</td> <td style="text-align: center;">0.47</td> <td style="text-align: center;">0.39</td> <td style="text-align: center;">0.50</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">115</td> <td style="text-align: center;">0.36</td> <td style="text-align: center;">0.43</td> <td style="text-align: center;">0.61</td> <td style="text-align: center;">0.50</td> <td style="text-align: center;">0.63</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">135</td> <td style="text-align: center;">0.46</td> <td style="text-align: center;">0.55</td> <td style="text-align: center;">0.73</td> <td style="text-align: center;">0.65</td> <td style="text-align: center;">0.80</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">146</td> <td style="text-align: center;">0.53</td> <td style="text-align: center;">0.63</td> <td style="text-align: center;">0.81</td> <td style="text-align: center;">0.74</td> <td style="text-align: center;">1.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 呼び径とは、ドリルパイプ外径（mm）をいう。 2. ロータリーパーカッション式・クローラ型81kW級を選定する場合は、上表の施工日数に0.9を乗じた数量（小数第3位四捨五入、2位止め）を計上する。 3. 硬岩は、コンクリートを含む。 4. 転石等土質条件が上表区分に適用しないと判断される場合は、別途考慮する。 5. 上表は、ボーリングマシンの横移動を含む。 6. 泥水処理が必要な場合は、別途計上する。</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーパーカッション式 ・スキッド型 55kW級	台	1	ロータリーパーカッション式 ・クローラ型 81kW級	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	2	施 工 機 械	分 類	呼 び 径	粘 性 土 砂 質 土	レ キ 質 土	玉 石 混 り 土	軟 岩	硬 岩	ボ ー リ ン グ マ シ ン (ロータリーパーカッション式・スキッド型55kW級)	単 管	90	0.21	0.31	0.46	-	-	115	0.30	0.39	0.56	-	-	135	0.39	0.46	0.65	-	-	二 重 管	90	0.22	0.33	0.47	0.39	0.50	115	0.36	0.43	0.61	0.50	0.63	135	0.46	0.55	0.73	0.65	0.80	146	0.53	0.63	0.81	0.74	1.03	<p style="font-size: 2em;">}</p> <p>現行のとおり</p>
機 械 名	規 格	単 位	数 量																																																																			
ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーパーカッション式 ・スキッド型 55kW級	台	1																																																																			
	ロータリーパーカッション式 ・クローラ型 81kW級																																																																					
世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																																																				
1	1	2																																																																				
施 工 機 械	分 類	呼 び 径	粘 性 土 砂 質 土	レ キ 質 土	玉 石 混 り 土	軟 岩	硬 岩																																																															
ボ ー リ ン グ マ シ ン (ロータリーパーカッション式・スキッド型55kW級)	単 管	90	0.21	0.31	0.46	-	-																																																															
		115	0.30	0.39	0.56	-	-																																																															
		135	0.39	0.46	0.65	-	-																																																															
	二 重 管	90	0.22	0.33	0.47	0.39	0.50																																																															
		115	0.36	0.43	0.61	0.50	0.63																																																															
		135	0.46	0.55	0.73	0.65	0.80																																																															
		146	0.53	0.63	0.81	0.74	1.03																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																																																																																																			
	<p>(5) 削孔材料損耗量</p> <p>削孔材料の損耗量は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 単管削孔材料損耗量 (削孔10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 20px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>粘性土 砂質土</th> <th>レキ質土</th> <th>玉 石 混り土</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シ ャ ン ク ロ ッ ド</td> <td>個</td> <td>0.03</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>打 込 ア ダ プ タ</td> <td>〃</td> <td>0.02</td> <td>0.04</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>ドリルパイプ (1.5m標準)</td> <td>本</td> <td>0.08</td> <td>0.19</td> <td>0.34</td> </tr> <tr> <td>リ ン グ ビ ッ ト</td> <td>個</td> <td>0.13</td> <td>0.20</td> <td>0.28</td> </tr> <tr> <td>ウ ォ ー タ ス イ ベ ル</td> <td>〃</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.05</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.5 二重管削孔材料損耗量 (削孔10m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 20px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>粘性土 砂質土</th> <th>レキ質 土</th> <th>玉 石 混り土</th> <th>軟 岩</th> <th>硬 岩</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>シ ャ ン ク ロ ッ ド</td> <td>個</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.06</td> <td>0.05</td> <td>0.07</td> </tr> <tr> <td>ク リ ー ニ ン グ ア ダ プ タ</td> <td>〃</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.05</td> <td>0.04</td> <td>0.05</td> </tr> <tr> <td>エ キ ス テ ン シ ョ ン ロ ッ ド</td> <td>〃</td> <td>0.03</td> <td>0.04</td> <td>0.05</td> <td>0.05</td> <td>0.06</td> </tr> <tr> <td>ドリルパイプ (1.5m標準)</td> <td>本</td> <td>0.07</td> <td>0.20</td> <td>0.38</td> <td>0.29</td> <td>0.47</td> </tr> <tr> <td>イ ン ナ ー ロ ッ ド (1.5m標準)</td> <td>〃</td> <td>0.09</td> <td>0.22</td> <td>0.50</td> <td>0.34</td> <td>0.45</td> </tr> <tr> <td>リ ン グ ビ ッ ト</td> <td>個</td> <td>0.13</td> <td>0.20</td> <td>0.28</td> <td>0.24</td> <td>0.28</td> </tr> <tr> <td>イ ン ナ ー ビ ッ ト</td> <td>〃</td> <td>0.09</td> <td>0.16</td> <td>0.18</td> <td>0.16</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>ウ ォ ー タ ス イ ベ ル</td> <td>〃</td> <td>0.01</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> <td>0.02</td> <td>0.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 硬岩は、コンクリートを含む。</p> <p>(6) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、削孔水用ポンプ、給水用ポンプ、排水用ポンプ、水槽損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、ボーリングマシン損料の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ボーリングマシン型式</th> <th>ス キ ッ ド 型</th> <th>ク ロ ー ラ 型</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">19</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	単 位	粘性土 砂質土	レキ質土	玉 石 混り土	シ ャ ン ク ロ ッ ド	個	0.03	0.05	0.06	打 込 ア ダ プ タ	〃	0.02	0.04	0.05	ドリルパイプ (1.5m標準)	本	0.08	0.19	0.34	リ ン グ ビ ッ ト	個	0.13	0.20	0.28	ウ ォ ー タ ス イ ベ ル	〃	0.01	0.02	0.05	名 称	単 位	粘性土 砂質土	レキ質 土	玉 石 混り土	軟 岩	硬 岩	シ ャ ン ク ロ ッ ド	個	0.03	0.04	0.06	0.05	0.07	ク リ ー ニ ン グ ア ダ プ タ	〃	0.02	0.03	0.05	0.04	0.05	エ キ ス テ ン シ ョ ン ロ ッ ド	〃	0.03	0.04	0.05	0.05	0.06	ドリルパイプ (1.5m標準)	本	0.07	0.20	0.38	0.29	0.47	イ ン ナ ー ロ ッ ド (1.5m標準)	〃	0.09	0.22	0.50	0.34	0.45	リ ン グ ビ ッ ト	個	0.13	0.20	0.28	0.24	0.28	イ ン ナ ー ビ ッ ト	〃	0.09	0.16	0.18	0.16	0.20	ウ ォ ー タ ス イ ベ ル	〃	0.01	0.02	0.03	0.02	0.03	ボーリングマシン型式	ス キ ッ ド 型	ク ロ ー ラ 型	諸 雑 費 率	19	10	<p>現行のとおり</p>
名 称	単 位	粘性土 砂質土	レキ質土	玉 石 混り土																																																																																																	
シ ャ ン ク ロ ッ ド	個	0.03	0.05	0.06																																																																																																	
打 込 ア ダ プ タ	〃	0.02	0.04	0.05																																																																																																	
ドリルパイプ (1.5m標準)	本	0.08	0.19	0.34																																																																																																	
リ ン グ ビ ッ ト	個	0.13	0.20	0.28																																																																																																	
ウ ォ ー タ ス イ ベ ル	〃	0.01	0.02	0.05																																																																																																	
名 称	単 位	粘性土 砂質土	レキ質 土	玉 石 混り土	軟 岩	硬 岩																																																																																															
シ ャ ン ク ロ ッ ド	個	0.03	0.04	0.06	0.05	0.07																																																																																															
ク リ ー ニ ン グ ア ダ プ タ	〃	0.02	0.03	0.05	0.04	0.05																																																																																															
エ キ ス テ ン シ ョ ン ロ ッ ド	〃	0.03	0.04	0.05	0.05	0.06																																																																																															
ドリルパイプ (1.5m標準)	本	0.07	0.20	0.38	0.29	0.47																																																																																															
イ ン ナ ー ロ ッ ド (1.5m標準)	〃	0.09	0.22	0.50	0.34	0.45																																																																																															
リ ン グ ビ ッ ト	個	0.13	0.20	0.28	0.24	0.28																																																																																															
イ ン ナ ー ビ ッ ト	〃	0.09	0.16	0.18	0.16	0.20																																																																																															
ウ ォ ー タ ス イ ベ ル	〃	0.01	0.02	0.03	0.02	0.03																																																																																															
ボーリングマシン型式	ス キ ッ ド 型	ク ロ ー ラ 型																																																																																																			
諸 雑 費 率	19	10																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																																			
	<p>3-2 アンカー鋼材加工・組立, 挿入</p> <p>(1) 歩掛の適用範囲</p> <p style="padding-left: 20px;">アンカー鋼材の加工・組立, 挿入は, アンカー鋼材の現地加工, 組立から孔内挿入までの作業である。</p> <p>(2) 日当り編成人員</p> <p style="padding-left: 20px;">日当り編成人員は, 次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">世 話 役</th> <th style="width: 33%;">特 殊 作 業 員</th> <th style="width: 33%;">普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 歩掛（施工日数）</p> <p style="padding-left: 20px;">施工日数は, 次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 設計荷重別施工日数 (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 5%;">防 食 種 別</th> <th colspan="3" style="width: 85%;">設計荷重 f (kN)</th> </tr> <tr> <th style="width: 33%;">f < 400</th> <th style="width: 33%;">400 ≤ f < 1,300</th> <th style="width: 33%;">1,300 ≤ f < 2,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">二 重</td> <td>P C 鋼 線 より 線</td> <td style="text-align: center;">2.2</td> <td style="text-align: center;">2.3</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td>複 合 P C 鋼 線 より 線 束</td> <td style="text-align: center;">0.8</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">1.4</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">簡 易</td> <td>P C 鋼 線 より 線</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td style="text-align: center;">1.7</td> <td style="text-align: center;">2.6</td> </tr> <tr> <td>P C 鋼 棒</td> <td style="text-align: center;">0.9</td> <td style="text-align: center;">1.0</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表施工日数は, 削孔長が10m以内の場合であり, 削孔長が10mを超え20m以内の場合は, 上記施工日数に+0.13を, 20mを超える場合は+0.24を加算する。 2. 二重防食とは, 腐食防護が二重になされたものをいい, 簡易防食とは, 腐食防護が二重になされていない簡易なものをいう。 3. 本歩掛は, 現場内小運搬を含む。 4. P C 鋼線より線及びP C 鋼棒の現地加工・組立は, シース, 防錆材, 止水部の取付けである。 5. 複合P C 鋼線より線束の現地での加工・組立は, スペーサの取付けである。 6. アンカー鋼材については, (注) 4及び5に見合う材料単価の計上を行う。 7. P C 鋼線より線等をすべて工場で組立・加工する場合は, 別途考慮する。</p>	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	2	防 食 種 別	設計荷重 f (kN)			f < 400	400 ≤ f < 1,300	1,300 ≤ f < 2,000	二 重	P C 鋼 線 より 線	2.2	2.3	2.6	複 合 P C 鋼 線 より 線 束	0.8	0.9	1.0	P C 鋼 棒	1.4		-	簡 易	P C 鋼 線 より 線	1.1	1.7	2.6	P C 鋼 棒	0.9	1.0	-	<p>現行のとおり</p>
世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																																			
1	1	2																																			
防 食 種 別	設計荷重 f (kN)																																				
	f < 400	400 ≤ f < 1,300	1,300 ≤ f < 2,000																																		
二 重	P C 鋼 線 より 線	2.2	2.3	2.6																																	
	複 合 P C 鋼 線 より 線 束	0.8	0.9	1.0																																	
	P C 鋼 棒	1.4		-																																	
簡 易	P C 鋼 線 より 線	1.1	1.7	2.6																																	
	P C 鋼 棒	0.9	1.0	-																																	

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定														
	<p>(4) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、切断機損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding: 5px;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">3</td> </tr> </table> <p>3-3 グラウト注入打設</p> <p>(1) 日当り編成人員</p> <p>日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.10 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">世 話 役</th> <th style="padding: 5px;">特 殊 作 業 員</th> <th style="padding: 5px;">普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">1</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 歩掛（日当り施工量）</p> <p>グラウト材の注入打設における日当り施工量（実注入量）は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.11 日当り施工量 (1日当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">種 別</th> <th style="padding: 5px;">単 位</th> <th style="padding: 5px;">日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">グラウト注入打設</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">m³</td> <td style="text-align: center; padding: 5px;">4.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 材料使用量及び補正係数（参考）</p> <p>1) グラウトの使用量</p> <p>グラウトの使用量は、次表を参考とする。</p> $V = \frac{D^2 \times \pi}{4 \times 10^6} \times L \times (1 + K) \dots\dots\dots \text{式 3.1}$ <p>V : 注入量 (m³)</p> <p>D : ドリルパイプの外径 (mm)</p> <p>L : 削孔長 (m)</p> <p>K : ロス率</p> <p>(注) 設計におけるロス率 (K) は、2.2 を標準とする。ただし、過去の実績や土質条件等により本係数を使用することが不合理である場合は、別途考慮する。</p>	諸 雑 費 率	3	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	2	種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	グラウト注入打設	m ³	4.1	<p>現行のとおり</p>
諸 雑 費 率	3															
世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員														
1	1	2														
種 別	単 位	日 当 り 施 工 量														
グラウト注入打設	m ³	4.1														

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																														
	<p>(4) 諸雑費</p> <p>諸雑費は、グラウトミキサ、グラウトポンプ、水中ポンプ、サンドポンプ、水槽損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">諸 雑 費 率</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table> <p>3-4 ボーリングマシン移設</p> <p>(1) 歩掛の適用範囲</p> <p>ボーリングマシン移設は、スキッド型の据付・撤去及び上下移動（移設）に適用する。ただし、横移動は、削孔工に含む。</p> <p>(2) 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 機 種 の 選 定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンの規格は、現場条件により標準機種での施工が困難な場合は、現場条件に適合した規格を選定することが出来る。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>(3) 日当り編成人員</p> <p>日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.14 日 当 り 編 成 人 員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>世 話 役</th> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 歩掛（日当り施工量）</p> <p>日当り施工量は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.15 日 当 り 施 工 量 (1 日 当 り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>単 位</th> <th>日 当 り 施 工 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボーリングマシン移設</td> <td>回</td> <td style="text-align: center;">3.2</td> </tr> </tbody> </table>	諸 雑 費 率	23	機 械 名	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	台	1	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	2	種 別	単 位	日 当 り 施 工 量	ボーリングマシン移設	回	3.2	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p> <p>(2) 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 機 種 の 選 定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> <td>台</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンの規格は、現場条件により標準機種での施工が困難な場合は、現場条件に適合した規格を選定することが出来る。 2. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p style="text-align: center;">現行のとおり</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	台	1
諸 雑 費 率	23																															
機 械 名	規 格	単 位	数 量																													
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	台	1																													
世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																														
1	1	2																														
種 別	単 位	日 当 り 施 工 量																														
ボーリングマシン移設	回	3.2																														
機 械 名	規 格	単 位	数 量																													
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	台	1																													

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																			
	<p>3-5 緊張・定着・頭部処理</p> <p>(1) 歩掛の適用範囲</p> <p style="padding-left: 20px;">アンカー鋼材の緊張・定着は、緊張ジャッキで所定の緊張力（荷重）をかけ、クサビ及びナット等で定着及び頭部処理（頭部背面処理を含む）を行う作業である。</p> <p>(2) 日当り編成人員</p> <p style="padding-left: 20px;">日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">世 話 役</th> <th style="width: 33%;">特 殊 作 業 員</th> <th style="width: 33%;">普 通 作 業 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 歩掛（施工日数）</p> <p style="padding-left: 20px;">施工日数は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 設計荷重別施工日数 (日/10本)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 25%;">定 着 方 法</th> <th colspan="3" style="width: 75%;">設計荷重 f (kN)</th> </tr> <tr> <th style="width: 25%;">f < 400</th> <th style="width: 25%;">400 ≤ f < 1,300</th> <th style="width: 25%;">1,300 ≤ f < 2,000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">ク サ ビ 及 び ナ ッ ト</td> <td style="text-align: center;">1.1</td> <td style="text-align: center;">1.4</td> <td style="text-align: center;">2.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) オイルキャップによる頭部処理を行わなかった場合は、上表の施工日数から0.3を減ずる。</p> <p>(4) 諸雑費</p> <p style="padding-left: 20px;">諸雑費は、緊張ジャッキ、油圧ポンプ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.18 諸 雑 費 率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 70%;">諸 雑 費 率</td> <td style="width: 30%; text-align: center;">19</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-6 足場工</p> <p>(1) 歩掛の適用範囲</p> <p style="padding-left: 20px;">足場工は、スキッド型のボーリングマシン据付の架台となる足場材の設置及び撤去作業、でありクローラ型を選定する場合は適用しない。</p>	世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員	1	1	2	定 着 方 法	設計荷重 f (kN)			f < 400	400 ≤ f < 1,300	1,300 ≤ f < 2,000	ク サ ビ 及 び ナ ッ ト	1.1	1.4	2.1	諸 雑 費 率	19	<p>現行のとおり</p>
世 話 役	特 殊 作 業 員	普 通 作 業 員																			
1	1	2																			
定 着 方 法	設計荷重 f (kN)																				
	f < 400	400 ≤ f < 1,300	1,300 ≤ f < 2,000																		
ク サ ビ 及 び ナ ッ ト	1.1	1.4	2.1																		
諸 雑 費 率	19																				

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																											
	<p>(2) 施工歩掛</p> <p>設置・撤去歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.19 設置・撤去歩掛 (100空m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、パイプ、クランプ、足場板、ベース等足場材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 作業面の足場幅は、4.5mを標準とする。 3. ラフテレーンクレーンの規格は、現場条件により標準機種での施工が困難な場合は、現場条件に適合した規格を選定することが出来る。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単価表</p> <p>(1) アンカー工内訳書</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削 孔</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>単価表(2)</td> </tr> <tr> <td>アンカー鋼材加工・組立、挿入</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>〃 (3)</td> </tr> <tr> <td>グラウト注入打設</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃 (4)</td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン移設</td> <td></td> <td>回</td> <td></td> <td>〃 (5)</td> </tr> <tr> <td>緊張・定着・頭部処理</td> <td></td> <td>本</td> <td></td> <td>〃 (6)</td> </tr> <tr> <td>足 場 工</td> <td></td> <td>空m³</td> <td></td> <td>〃 (7)、必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 鋼 材</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>必要長計上</td> </tr> <tr> <td>注 入 バ イ プ</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>シ ー ス</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>防 錆 材</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>定 着 加 工 用 具</td> <td></td> <td>組</td> <td></td> <td>パイロットキャップ、スペーサ等</td> </tr> <tr> <td>ア ン カ ー 定 着 具</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>アンカーヘッド、プレート、クサビ等</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	2.1	と び 工		〃	6.2	普 通 作 業 員		〃	3.9	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.4	諸 雑 費 率		%	21	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	削 孔		m		単価表(2)	アンカー鋼材加工・組立、挿入		本		〃 (3)	グラウト注入打設		m ³		〃 (4)	ボーリングマシン移設		回		〃 (5)	緊張・定着・頭部処理		本		〃 (6)	足 場 工		空m ³		〃 (7)、必要に応じて計上	ア ン カ ー 鋼 材		m		必要長計上	注 入 バ イ プ		〃		〃	シ ー ス		〃		〃	防 錆 材		kg			定 着 加 工 用 具		組		パイロットキャップ、スペーサ等	ア ン カ ー 定 着 具		〃		アンカーヘッド、プレート、クサビ等	諸 雑 費		式	1		計					<p>(2) 施工歩掛</p> <p>設置・撤去歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.19 設置・撤去歩掛 (100空m³当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>6.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、パイプ、クランプ、足場板、ベース等足場材の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 作業面の足場幅は、4.5mを標準とする。 3. ラフテレーンクレーンの規格は、現場条件により標準機種での施工が困難な場合は、現場条件に適合した規格を選定することが出来る。 4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	2.1	と び 工		〃	6.2	普 通 作 業 員		〃	3.9	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.4	諸 雑 費 率		%	21
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																										
世 話 役		人	2.1																																																																																																																										
と び 工		〃	6.2																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	3.9																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.4																																																																																																																										
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																									
削 孔		m		単価表(2)																																																																																																																									
アンカー鋼材加工・組立、挿入		本		〃 (3)																																																																																																																									
グラウト注入打設		m ³		〃 (4)																																																																																																																									
ボーリングマシン移設		回		〃 (5)																																																																																																																									
緊張・定着・頭部処理		本		〃 (6)																																																																																																																									
足 場 工		空m ³		〃 (7)、必要に応じて計上																																																																																																																									
ア ン カ ー 鋼 材		m		必要長計上																																																																																																																									
注 入 バ イ プ		〃		〃																																																																																																																									
シ ー ス		〃		〃																																																																																																																									
防 錆 材		kg																																																																																																																											
定 着 加 工 用 具		組		パイロットキャップ、スペーサ等																																																																																																																									
ア ン カ ー 定 着 具		〃		アンカーヘッド、プレート、クサビ等																																																																																																																									
諸 雑 費		式	1																																																																																																																										
計																																																																																																																													
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																										
世 話 役		人	2.1																																																																																																																										
と び 工		〃	6.2																																																																																																																										
普 通 作 業 員		〃	3.9																																																																																																																										
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25 t 吊	日	0.4																																																																																																																										
諸 雑 費 率		%	21																																																																																																																										

}

現行のとおり

土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																																																																																																									
	<p>(2) 削孔（土質名）10m当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×d</td> <td>表3.2, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>削 孔 材 料</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.4又は表3.5</td> </tr> <tr> <td>ボーリングマシン運転（損料）</td> <td>ロータリーパーカッション式〇〇型</td> <td>日</td> <td>1×d</td> <td>表3.1, 表3.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) d：施工日数</p> <p>(3) アンカー鋼材加工・組立、挿入10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×d</td> <td>表3.7, 表3.8</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) d：施工日数</p> <p>(4) グラウト注入打設10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.10, 表3.11</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2×10/D</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>注 入 材 料</td> <td></td> <td>m³</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×d	表3.2, 表3.3	特 殊 作 業 員		〃	1×d	〃	普 通 作 業 員		〃	2×d	〃	削 孔 材 料		式	1	表3.4又は表3.5	ボーリングマシン運転（損料）	ロータリーパーカッション式〇〇型	日	1×d	表3.1, 表3.3	諸 雑 費		式	1	表3.6	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×d	表3.7, 表3.8	特 殊 作 業 員		〃	1×d	〃	普 通 作 業 員		〃	2×d	〃	諸 雑 費		式	1	表3.9	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.10, 表3.11	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃	普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃	注 入 材 料		m ³	10		諸 雑 費		式	1	表3.12	計					<p>現行のとおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																							
世 話 役		人	1×d	表3.2, 表3.3																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	1×d	〃																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	2×d	〃																																																																																																							
削 孔 材 料		式	1	表3.4又は表3.5																																																																																																							
ボーリングマシン運転（損料）	ロータリーパーカッション式〇〇型	日	1×d	表3.1, 表3.3																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.6																																																																																																							
計																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																							
世 話 役		人	1×d	表3.7, 表3.8																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	1×d	〃																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	2×d	〃																																																																																																							
諸 雑 費		式	1	表3.9																																																																																																							
計																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																							
世 話 役		人	1×10/D	表3.10, 表3.11																																																																																																							
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃																																																																																																							
普 通 作 業 員		〃	2×10/D	〃																																																																																																							
注 入 材 料		m ³	10																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表3.12																																																																																																							
計																																																																																																											

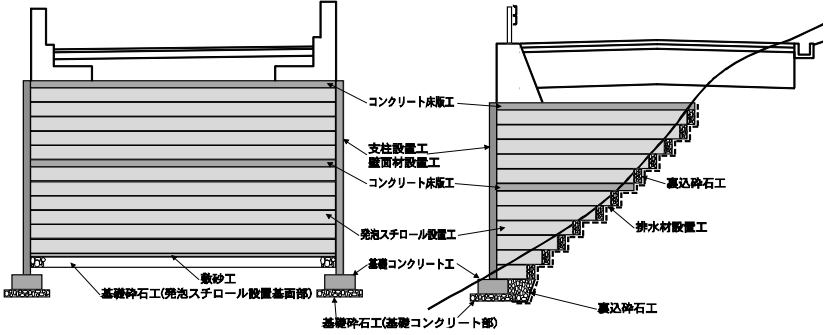
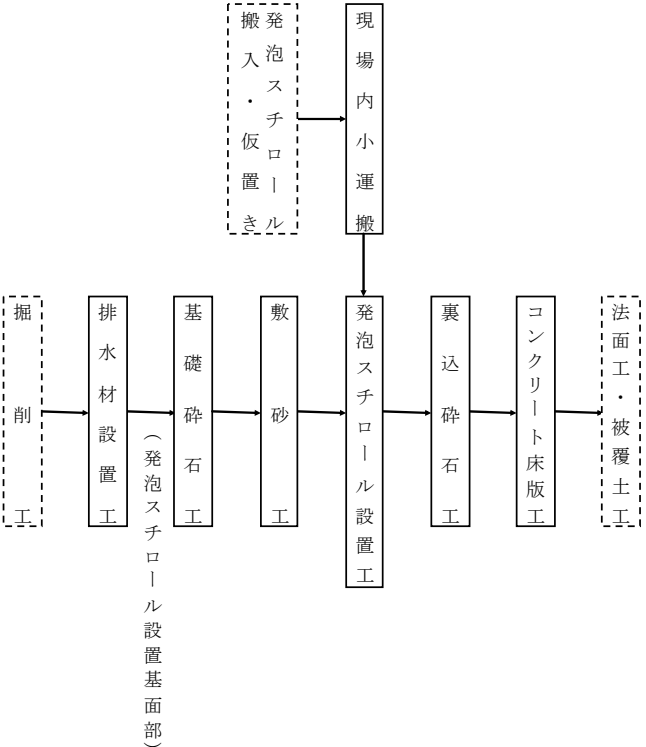
土木工事標準歩掛の一部改定
アンカー工（ロータリーパーカッション式）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																		
	<p>(5) ボーリングマシン移設10回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.14, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.13, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p>(6) 緊張・定着・頭部処理10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×d</td> <td>表3.16, 表3.17</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×d</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.18</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) d: 施工日数</p> <p>(7) 足場工100空m3当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>表3.19</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.9</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 機械重転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ボ ー リ ン グ マ シ ン</td> <td>ロータリーパーカッション式・クローラ型81kW級</td> <td>機-12</td> <td>運転時間 →6.2h/日</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.14, 表3.15	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	1×10/D	表3.13, 表3.15	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×d	表3.16, 表3.17	特 殊 作 業 員		"	1×d	"	普 通 作 業 員		"	2×d	"	諸 雑 費		式	1	表3.18	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	2.1	表3.19	と び 工		"	6.2	"	普 通 作 業 員		"	3.9	"	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.4	"	諸 雑 費		式	1	"	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーパーカッション式・クローラ型81kW級	機-12	運転時間 →6.2h/日	<p>(5) ボーリングマシン移設10回当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.14, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>2×10/D</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.13, 表3.15</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D: 日当り施工量</p> <p style="text-align: center;">} 現行のとおり</p> <p>(7) 足場工100空m3当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.1</td> <td>表3.19</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>6.2</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.9</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊</td> <td>日</td> <td>0.4</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>"</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">} 現行のとおり</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.14, 表3.15	特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"	普 通 作 業 員		"	2×10/D	"	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	1×10/D	表3.13, 表3.15	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	2.1	表3.19	と び 工		"	6.2	"	普 通 作 業 員		"	3.9	"	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.4	"	諸 雑 費		式	1	"	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	1×10/D	表3.14, 表3.15																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	1×10/D	表3.13, 表3.15																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	1×d	表3.16, 表3.17																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	1×d	"																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2×d	"																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表3.18																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	2.1	表3.19																																																																																																																																																																																
と び 工		"	6.2	"																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	3.9	"																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.4	"																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																	
ボ ー リ ン グ マ シ ン	ロータリーパーカッション式・クローラ型81kW級	機-12	運転時間 →6.2h/日																																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	1×10/D	表3.14, 表3.15																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		"	1×10/D	"																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	2×10/D	"																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	1×10/D	表3.13, 表3.15																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																	
計																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	2.1	表3.19																																																																																																																																																																																
と び 工		"	6.2	"																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		"	3.9	"																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型(第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型 25t吊	日	0.4	"																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	"																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																				

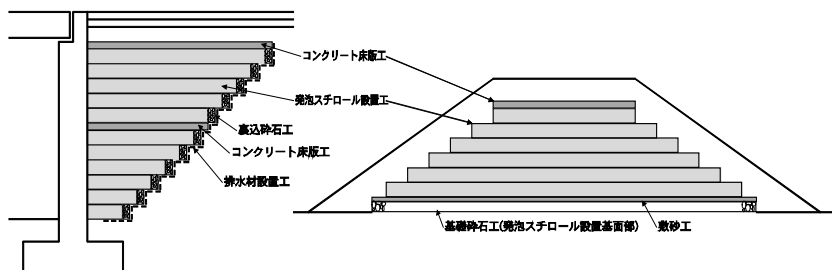
土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定
共通工 発泡スチロールを用いた超軽量盛土工	<p>発泡スチロールを用いた超軽量盛土工</p> <p>1. 適用範囲 超軽量材としての発泡スチロールを盛土、擁壁及び橋台などの抗土圧構造物の裏込めなどに使用する発泡スチロール工を人力で施工する場合に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 壁面材設置工有り</p> <pre> graph LR A[掘削工] --> B[排水材設置工 (基礎コンクリート部)] B --> C[基礎砕石工] C --> D[基礎コンクリート工] D --> E[支柱設置工] E --> F[壁面材設置工 (発泡スチロール設置基面部)] F --> G[基礎砕石工] G --> H[敷砂工] H --> I[発泡スチロール設置工] J[現場内小運搬] --> I I --> K[裏込砕石工] K --> L[コンクリート床版工] L --> M[法面工・被覆土工] </pre> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。 2. 排水材設置工、基礎砕石工（発泡スチロール設置基面部）、敷砂工、裏込砕石工及びコンクリート床版工は、必要に応じて計上する。</p>	<p>現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定
	 <p>[参考図1 (両側壁図)] [参考図2 (片側壁図)]</p> <p>2-2 壁面材設置工無し</p> 	<p>現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定						
	<p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは実線部分のみである。 2. 排水材設置工，基礎砕石工（発泡スチロール設置基面部），敷砂工，裏込砕石工及びコンクリート床版工は，必要に応じて計上する。</p>  <p>[参考図3 (橋台裏込)] [参考図4 (盛土)]</p> <p>3. 施工歩掛 3-1 発泡スチロール設置工 3-1-1 日当り編成人員 日当り編成人員は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="385 965 958 1050"> <thead> <tr> <th>世話役</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-1-2 日当り施工量 標準編成人員による日当り施工量は，次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 日当り施工量 (m³/日)</p> <table border="1" data-bbox="385 1184 958 1225"> <tbody> <tr> <td>発泡スチロール設置工</td> <td>54</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 発泡スチロールブロックの緊結金具設置作業，現場での発泡スチロールの加工作業を含む。</p>	世話役	普通作業員	1	4	発泡スチロール設置工	54	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
世話役	普通作業員							
1	4							
発泡スチロール設置工	54							

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																																		
	<p>3-1-3 発泡スチロール使用量のロス率 発泡スチロールのロス率は次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 ロス率</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">ロ ス 率</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">発 泡 ス チ ロ ー ル</td> <td style="text-align: center;">+0.03</td> </tr> </table> <p>3-1-4 緊結金具使用量 発泡スチロール同士を結合するために用いる緊結金具の使用量はロスを含み次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 緊結金具 (個/発泡スチロール10m³)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">数 量</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">緊 結 金 具</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> </table> <p>3-1-5 諸雑費 諸雑費は、発泡スチロールブロックの加工に用いる電気切断機、電力に関する経費及び発泡スチロールブロック人力現場内小運搬(運搬距離約60m程度)の費用であり、労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="text-align: center;">発 泡 ス チ ロ ー ル 設 置 工</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> </table> <p>3-1-6 雑工種 雑工種は、発泡スチロール設置工の労務費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。なお、雑工種に含まれる内容は次表のとおりである。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 雑工種</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>雑 工 種</th> <th>率</th> <th>労 務 費</th> <th>機械運転経費</th> <th>機械器具損料</th> <th>材 料 費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>排水材設置工</td> <td>26%</td> <td>設置労務</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>不織布</td> </tr> <tr> <td>基礎砕石工</td> <td>18%</td> <td>敷設 転圧労務</td> <td>材料投入機械 締固め機械</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>砕石</td> </tr> <tr> <td>敷砂工</td> <td>28%</td> <td>敷設 転圧労務</td> <td>材料投入機械 締固め機械</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td>砂</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 排水材については、厚さ10mm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 2. 基礎砕石の敷均し厚は、20cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 なお、基礎砕石工の対象箇所は発泡スチロールブロック設置基面部であり、基礎コンクリート打設基面における基礎砕石工については、別途基礎コンクリート工にて計上する。 3. 敷砂の敷均し厚は、10cm以下を標準としており、これにより難しい場合は別途考慮する。 4. 雑工種における材料は、種別にかかわらず適用出来る。</p>	材 料	ロ ス 率	発 泡 ス チ ロ ー ル	+0.03	材 料	数 量	緊 結 金 具	23	発 泡 ス チ ロ ー ル 設 置 工	12	雑 工 種	率	労 務 費	機械運転経費	機械器具損料	材 料 費	排水材設置工	26%	設置労務	-	-	不織布	基礎砕石工	18%	敷設 転圧労務	材料投入機械 締固め機械	-	砕石	敷砂工	28%	敷設 転圧労務	材料投入機械 締固め機械	-	砂	<p>現行どおり</p>
材 料	ロ ス 率																																			
発 泡 ス チ ロ ー ル	+0.03																																			
材 料	数 量																																			
緊 結 金 具	23																																			
発 泡 ス チ ロ ー ル 設 置 工	12																																			
雑 工 種	率	労 務 費	機械運転経費	機械器具損料	材 料 費																															
排水材設置工	26%	設置労務	-	-	不織布																															
基礎砕石工	18%	敷設 転圧労務	材料投入機械 締固め機械	-	砕石																															
敷砂工	28%	敷設 転圧労務	材料投入機械 締固め機械	-	砂																															

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定														
	<p>3-1-7 その他 発泡スチロールブロックの固定の為にL型ピンの設置が必要な場合は、別途計上する。</p> <p>3-2 コンクリート床版工 3-2-1 機種の選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="369 483 949 564"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式 90~110m³/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) コンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランプ値及び粗骨材の最大寸法は、「第5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>3-2-2 コンクリート使用量のロス率 コンクリートのロス率は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.8 ロス率</p> <table border="1" data-bbox="369 778 949 861"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td>+0.04</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-2-3 溶接金網使用量 溶接金網の使用量はロスを含み次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.9 溶接金網使用量 (m²/床版コンクリート10m³)</p> <table border="1" data-bbox="369 1015 949 1139"> <thead> <tr> <th>床版厚区分</th> <th>溶接金網使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10cm</td> <td>101</td> </tr> <tr> <td>15cm</td> <td>69</td> </tr> </tbody> </table>	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	材 料	ロ ス 率	コ ン ク リ ー ト	+0.04	床版厚区分	溶接金網使用量	10cm	101	15cm	69	<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
機 械 名	規 格															
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h															
材 料	ロ ス 率															
コ ン ク リ ー ト	+0.04															
床版厚区分	溶接金網使用量															
10cm	101															
15cm	69															

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																																
	<p>3-2-4 コンクリート床版打設歩掛 コンクリート床版打設歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.10 コンクリート床版打設歩掛 (10㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">名 称</th> <th style="width: 25%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">単 位</th> <th style="width: 35%;">数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.78</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.49</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>2.8 (2.5)</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.64</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>ブーム式 90~110㎡/h</td> <td>h</td> <td>1.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、コンクリート打設におけるホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 2. コンクリートポンプ車配管打設にて施工する場合で圧送管設置・撤去が必要な場合は、「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。なお、コンクリート1日当り打設量は、29㎡を標準とする。 3. 上表には型枠製作設置・撤去、型枠はく離剤塗布及びケレン作業、鉄網設置及びコンクリート一般養生を含む。 ただし、練炭養生・ジェットヒータ養生等のコンクリート特殊養生を必要とする場合は()書きの数値を使用するものとし、養生費については、「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。 4. 上表には、H形鋼支柱とコンクリート床版を結合するアンカーの設置労務を含むが、材料費については別途計上する。 5. コンクリート床版にグラウンドアンカー等を結合する場合は、別途考慮する。 6. 諸雑費は、スパーサー、目地材、型枠材、型枠はく離剤、養生シート、養生マット、角材、パイプ、コンクリートバイブレータ損料、散水等に使用する機械の損料、電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.78	特 殊 作 業 員		〃	0.49	普 通 作 業 員		〃	2.8 (2.5)	型 枠 工		〃	0.76	鉄 筋 工		〃	0.64	コンクリートポンプ車運転	ブーム式 90~110㎡/h	h	1.7	諸 雑 費 率		%	5	<p>現行どおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量																															
世 話 役		人	0.78																															
特 殊 作 業 員		〃	0.49																															
普 通 作 業 員		〃	2.8 (2.5)																															
型 枠 工		〃	0.76																															
鉄 筋 工		〃	0.64																															
コンクリートポンプ車運転	ブーム式 90~110㎡/h	h	1.7																															
諸 雑 費 率		%	5																															

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																																																								
	<p>3-3 基礎コンクリート工</p> <p>3-3-1 コンクリート工 コンクリート工については、「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>3-3-2 型枠工 型枠工については、「第5章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。</p> <p>3-3-3 鉄筋工 鉄筋工については、市場単価により別途計上する。</p> <p>3-3-4 基礎砕石工 基礎コンクリート部における基礎砕石工については、「第3章共通工②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。</p> <p>3-4 支柱設置工</p> <p>3-4-1 適用範囲 ベースプレート式H形鋼支柱を基礎コンクリートにアンカーボルトで固定する工法を標準とし、H形鋼規格がH300mm×300mm以下、長さ9m以下に適用する。 これ以外の工法・規格を用いる場合は、別途考慮する。</p> <p>3-4-2 機種の選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.11 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="369 861 1003 949"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4-3 支柱設置歩掛 支柱設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 支柱設置歩掛 (10本当り)</p> <table border="1" data-bbox="313 1053 1064 1316"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.60</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 諸雑費は、アンカーボルト設置に係る労務・材料費であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.46	特 殊 作 業 員		〃	0.60	普 通 作 業 員		〃	1.2	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.56	諸 雑 費 率		%	12	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>3-4-2 機種の選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.11 機種の選定</p> <table border="1" data-bbox="1321 853 1982 949"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-4-3 支柱設置歩掛 支柱設置歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 支柱設置歩掛 (10本当り)</p> <table border="1" data-bbox="1265 1061 2038 1332"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.60</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.2</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>12</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 諸雑費は、アンカーボルト設置に係る労務・材料費であり、労務費及び機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.46	特 殊 作 業 員		〃	0.60	普 通 作 業 員		〃	1.2	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.56	諸 雑 費 率		%	12
機 械 名	規 格																																																									
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量																																																							
世 話 役		人	0.46																																																							
特 殊 作 業 員		〃	0.60																																																							
普 通 作 業 員		〃	1.2																																																							
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.56																																																							
諸 雑 費 率		%	12																																																							
機 械 名	規 格																																																									
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量																																																							
世 話 役		人	0.46																																																							
特 殊 作 業 員		〃	0.60																																																							
普 通 作 業 員		〃	1.2																																																							
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.56																																																							
諸 雑 費 率		%	12																																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																		
	<p>3-5 壁面材設置工</p> <p>3-5-1 適用範囲 壁面材1枚当りの規格が、長さ2.5m以下、幅0.6m以下、質量170kg以下の場合に適用し、これ以外の規格を用いる場合は、別途考慮する。</p> <p>3-5-2 機種を選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="383 512 1095 611"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>3-5-3 日当り編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.14 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" data-bbox="443 772 1028 861"> <thead> <tr> <th>世話役</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>1</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-5-4 日当り施工量 標準編成人員による日当り施工量は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.15 日当り施工量 (㎡/日)</p> <table border="1" data-bbox="443 991 1028 1035"> <tbody> <tr> <td>壁 面 材 設 置 工</td> <td>65</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 壁面材の金具による固定作業及び壁面材頂部に取り付ける天端目隠しプレートの取付作業を含む。</p> <p>3-5-5 諸雑費 諸雑費は、支柱と壁面材との緩衝材、壁面材の継目材、天端目隠しプレート、天端目隠しプレート用ボルト・ナットの材料費であり、労務費及び機械賃料の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="443 1294 1028 1339"> <tbody> <tr> <td>壁 面 材 設 置 工</td> <td>38</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-6 裏込砕石工 裏込砕石工は「第3章共通工②基礎・裏込砕石工」の裏込砕石工により計上する。 なお、盛土高が6mを超える場合には「3-7 裏込砕石付帯工」を追加計上する。</p>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	世話役	特殊作業員	普通作業員	1	1	3	壁 面 材 設 置 工	65	壁 面 材 設 置 工	38	<p>現行どおり</p> <p>3-5-2 機種を選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="1323 501 2022 600"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>現行どおり</p>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊
機 械 名	規 格																			
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																			
世話役	特殊作業員	普通作業員																		
1	1	3																		
壁 面 材 設 置 工	65																			
壁 面 材 設 置 工	38																			
機 械 名	規 格																			
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																			

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																																																																																
	<p>3-7 裏込砕石付帯工 3-7-1 適用範囲 裏込砕石工の付帯工種として盛土高が6mを超える場合に適用する。</p> <p>3-7-2 機種の選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-3 施工歩掛 施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.18 施工歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 諸雑費は、コンクリートバケットの費用であり、賃料に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>4. 単価表 (1) 発泡スチロール設置工10m³当り単価表</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.1, 表3.2</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>4×10/D</td> <td>" "</td> </tr> <tr> <td>発 泡 ス チ ロ ー ル</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>表3.3 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>緊 結 金 具</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>表3.4</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">雑 工 種</td> <td>排 水 材 設 置 工</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.6 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>基 礎 砕 石 工</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>" "</td> </tr> <tr> <td>敷 砂 工</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>" "</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>"</td> <td>1</td> <td>表3.5</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D：日当り施工量 (m³/日)</p>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	名 称	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.76	諸 雑 費 率		%	4	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.1, 表3.2	普 通 作 業 員		"	4×10/D	" "	発 泡 ス チ ロ ー ル		m ³		表3.3 10×(1+ロス率)	緊 結 金 具		個		表3.4	雑 工 種	排 水 材 設 置 工	式	1	表3.6 必要に応じて計上	基 礎 砕 石 工	"	1	" "	敷 砂 工	"	1	" "	諸 雑 費		"	1	表3.5	計					<p style="font-size: 2em;">}</p> <p>現行どおり</p> <p>3-7-2 機種の選定 使用する機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.17 機種の選定</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> </tr> </tbody> </table> <p>3-7-3 施工歩掛 施工歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.18 施工歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 運 転</td> <td>排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>0.76</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 諸雑費は、コンクリートバケットの費用であり、賃料に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="font-size: 2em;">}</p> <p>現行どおり</p>	機 械 名	規 格	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	名 称	規 格	単 位	数 量	ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.76	諸 雑 費 率		%	4
機 械 名	規 格																																																																																	
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																															
ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型（第1次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.76																																																																															
諸 雑 費 率		%	4																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																														
世 話 役		人	1×10/D	表3.1, 表3.2																																																																														
普 通 作 業 員		"	4×10/D	" "																																																																														
発 泡 ス チ ロ ー ル		m ³		表3.3 10×(1+ロス率)																																																																														
緊 結 金 具		個		表3.4																																																																														
雑 工 種	排 水 材 設 置 工	式	1	表3.6 必要に応じて計上																																																																														
	基 礎 砕 石 工	"	1	" "																																																																														
	敷 砂 工	"	1	" "																																																																														
諸 雑 費		"	1	表3.5																																																																														
計																																																																																		
機 械 名	規 格																																																																																	
ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																															
ラフテレーンクレーン 運 転	排出ガス対策型（第2次基準値） 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	0.76																																																																															
諸 雑 費 率		%	4																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																																																																																										
	<p>(2) コンクリート床版工10㎡当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.10</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>型 枠 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>鉄 筋 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>表3.8 10×(1+ロス率)</td> </tr> <tr> <td>溶 接 金 網</td> <td></td> <td>㎡</td> <td></td> <td>表3.9</td> </tr> <tr> <td>支 柱 結 合 ア ン カ ー</td> <td></td> <td>本</td> <td>設計量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転</td> <td>ブーム式 90~110㎡/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表3.10</td> </tr> <tr> <td>圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費</td> <td></td> <td>㎡</td> <td>10</td> <td>(3)単価表 必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>特 別 な 養 生 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>10</td> <td>必要に応じて計上 (注)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 特別な養生工については、「第5章コンクリート工①コンクリート工9養生工(特殊養生)」によるものとする。</p> <p>(3) 圧送管組立・撤去費単価表(コンクリート床版工10㎡当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/B</td> <td></td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. B：標準日打設量=29(㎡/日)</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.10	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	型 枠 工		〃		〃	鉄 筋 工		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		㎡		表3.8 10×(1+ロス率)	溶 接 金 網		㎡		表3.9	支 柱 結 合 ア ン カ ー		本	設計量		コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	ブーム式 90~110㎡/h	h		表3.10	圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		㎡	10	(3)単価表 必要に応じて計上	特 別 な 養 生 工		〃	10	必要に応じて計上 (注)	諸 雑 費		式	1	表3.10	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普 通 作 業 員		人	0.46×L/B		諸 雑 費		式			計					<p>現行どおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
世 話 役		人		表3.10																																																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																								
型 枠 工		〃		〃																																																																																								
鉄 筋 工		〃		〃																																																																																								
コ ン ク リ ー ト		㎡		表3.8 10×(1+ロス率)																																																																																								
溶 接 金 網		㎡		表3.9																																																																																								
支 柱 結 合 ア ン カ ー		本	設計量																																																																																									
コ ン ク リ ー ト ポ ンプ 車 運 転	ブーム式 90~110㎡/h	h		表3.10																																																																																								
圧 送 管 組 立 ・ 撤 去 費		㎡	10	(3)単価表 必要に応じて計上																																																																																								
特 別 な 養 生 工		〃	10	必要に応じて計上 (注)																																																																																								
諸 雑 費		式	1	表3.10																																																																																								
計																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																								
普 通 作 業 員		人	0.46×L/B																																																																																									
諸 雑 費		式																																																																																										
計																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																		
	<p>(4) 支柱設置工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 壁面材設置工10m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.14 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>壁 面 材</td> <td></td> <td>枚</td> <td>設計量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁 面 固 定 金 具</td> <td></td> <td>個</td> <td>設計量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.13 表3.15</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(6) 裏込砕石付帯工10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.12	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	支 柱		本	10		ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.12	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.14 表3.15	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃 〃	普 通 作 業 員		〃	3×10/D	〃 〃	壁 面 材		枚	設計量		壁 面 固 定 金 具		個	設計量		ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1×10/D	表3.13 表3.15	諸 雑 費		式	1	表3.16	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.18	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(4) 支柱設置工10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>支 柱</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.12</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) 壁面材設置工10m²当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.14 表3.15</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3×10/D</td> <td>〃 〃</td> </tr> <tr> <td>壁 面 材</td> <td></td> <td>枚</td> <td>設計量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>壁 面 固 定 金 具</td> <td></td> <td>個</td> <td>設計量</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1×10/D</td> <td>表3.13 表3.15</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表3.16</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) D : 日当り施工量 (m²/日)</p> <p>(6) 裏込砕石付帯工10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>表3.18</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.12	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	支 柱		本	10		ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.12	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	1×10/D	表3.14 表3.15	特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃 〃	普 通 作 業 員		〃	3×10/D	〃 〃	壁 面 材		枚	設計量		壁 面 固 定 金 具		個	設計量		ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1×10/D	表3.13 表3.15	諸 雑 費		式	1	表3.16	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.18	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
世 話 役		人		表3.12																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																
支 柱		本	10																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.12																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	1×10/D	表3.14 表3.15																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	3×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																																																																
壁 面 材		枚	設計量																																																																																																																																																																																																																	
壁 面 固 定 金 具		個	設計量																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1×10/D	表3.13 表3.15																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表3.16																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.18																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
世 話 役		人		表3.12																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																
支 柱		本	10																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.12																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
世 話 役		人	1×10/D	表3.14 表3.15																																																																																																																																																																																																																
特 殊 作 業 員		〃	1×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																																																																
普 通 作 業 員		〃	3×10/D	〃 〃																																																																																																																																																																																																																
壁 面 材		枚	設計量																																																																																																																																																																																																																	
壁 面 固 定 金 具		個	設計量																																																																																																																																																																																																																	
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1×10/D	表3.13 表3.15																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	表3.16																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		表3.18																																																																																																																																																																																																																
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																
計																																																																																																																																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定
発泡スチロールを用いた超軽量盛土工

工種名	現 行	改 定										
	<p>(7) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">機 械 名</th> <th style="width: 15%;">規 格</th> <th style="width: 15%;">適用単価表</th> <th style="width: 55%;">指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">コンクリート ポンプ車</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">ブーム式 90~110m³/h</td> <td rowspan="3" style="text-align: center; vertical-align: middle;">機-3</td> <td> 運転労務数量→1/T T：コンクリートポンプ車 運転日当り運転時間 </td> </tr> <tr> <td> 機械損料1→コンクリート ポンプ車 (ブーム式 90~110m³/h) </td> </tr> <tr> <td> 機械損料2→コンクリート 圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h </td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリート ポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→1/T T：コンクリートポンプ車 運転日当り運転時間	機械損料1→コンクリート ポンプ車 (ブーム式 90~110m ³ /h)	機械損料2→コンクリート 圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h	<div style="font-size: 3em;">}</div> <p>現行どおり</p>
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項									
コンクリート ポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	機-3	運転労務数量→1/T T：コンクリートポンプ車 運転日当り運転時間									
			機械損料1→コンクリート ポンプ車 (ブーム式 90~110m ³ /h)									
			機械損料2→コンクリート 圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h									

土木工事標準歩掛の一部改定
鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）

工種名	現 行	改 定								
基礎工 鋼管・既製コンクリート杭打工 (中掘工)	<p>2. 中 掘 工</p> <p>2-1 適 用 範 囲</p> <p>本資料は、中掘り（打撃又はグラウト注入（拡大根固め工法を含む）による打止め）による鋼管杭及び既製コンクリート杭（PHC杭，RC杭，SC+PHC杭）の施工に適用する。</p> <p>なお、適用杭径は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 適用杭径</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">工 法</th> <th style="width: 20%;">杭 径 (mm)</th> <th style="width: 60%;">摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">中 掘 り</td> <td style="text-align: center;">400~1,000</td> <td style="text-align: center;">鋼管杭</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">400~1,000</td> <td style="text-align: center;">既製コンクリート杭</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-2 施 工 概 要</p> <p>中掘工法は、あらかじめ杭中空部にオーガスクリュを挿入、杭建込を行った後、削孔と同時に杭を圧入していく工法である。杭打設後は、杭の支持力低下を補うためにモンケンなどにより杭を打撃し支持層に1.0から1.5m程度打込むか、グラウト材を支持層に注入し杭と一体化させる方法がある。</p>	工 法	杭 径 (mm)	摘 要	中 掘 り	400~1,000	鋼管杭	400~1,000	既製コンクリート杭	<div style="font-size: 4em;">}</div> <p>現行どおり</p>
工 法	杭 径 (mm)	摘 要								
中 掘 り	400~1,000	鋼管杭								
	400~1,000	既製コンクリート杭								

土木工事標準歩掛の一部改定
鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）

工種名	現 行	改 定
	<p>2-2-1 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ヤットコは必要により施工。</p>	<p>現行どおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定
鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																													
	<p>2-3 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>施工杭径 φ400以上 φ800未満</th> <th>施工杭径 φ800以上 φ1000未満</th> <th>施工杭径 φ1000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">アースオーガ 中掘機</td> <td>モンケン10t オーガ出力55kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td rowspan="2">打撃方式で施工する 場合のみ、モン ケンを装備する。</td> </tr> <tr> <td>モンケン10t オーガ出力90kW</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型50~55t吊</td> <td rowspan="2">"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型80t吊</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1 次基準値) クローラ型山積 0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作業 (穴理作業及び簡 易な整正を含む)</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-4 日当り編成人員 日当り編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.3 日当り編成人員 (人)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">工 法</th> <th rowspan="2">職 種</th> <th>世 話 役</th> <th>と び 工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>溶 接 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中掘</td> <td>打 撃</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>グラウト注入</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 継杭を施工しない場合は、溶接工は計上しない。</p> <p>2-5 施 工 歩 掛 2-5-1 杭10本当り施工日数 (T_a) 杭10本当りの施工日数は、次式による。 鋼管杭の場合 $T_a = \alpha \cdot \beta \cdot T_n$ (日/10本) 既製コンクリート杭の場合 $T_a = \alpha \cdot T_n$ (日/10本) α = 土質係数 β = 板厚係数 T_n = 杭種、機種別施工日数(ヤットコの建込み及び引抜きを含むが、不要の場合でも使用できるものと する。) ① 土質係数 (α)</p> <p style="text-align: center;">表2.4 土質係数 (α)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>N 値 の 範 囲</th> <th>20未満</th> <th>20以上40未満</th> <th>40以上</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 質 係 数</td> <td>1.00</td> <td>1.14</td> <td>1.29</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) N値は、層の加重平均N値とする。</p>	機 種	規 格	単 位	数 量			摘 要	施工杭径 φ400以上 φ800未満	施工杭径 φ800以上 φ1000未満	施工杭径 φ1000	アースオーガ 中掘機	モンケン10t オーガ出力55kW	台	1	—	—	打撃方式で施工する 場合のみ、モン ケンを装備する。	モンケン10t オーガ出力90kW	"	—	1	1	クローラクレーン	排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型50~55t吊	"	1	1	—		排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型80t吊	—	—	1	バックホウ	排出ガス対策型(第1 次基準値) クローラ型山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	"	1	1	1	掘削土の処理作業 (穴理作業及び簡 易な整正を含む)	工 法	職 種	世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工	中掘	打 撃	1	1	—	1	1		グラウト注入	1	1	1	1	1	N 値 の 範 囲	20未満	20以上40未満	40以上	土 質 係 数	1.00	1.14	1.29	<p>2-3 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.2 機種 の 選 定</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">機 種</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="3">数 量</th> <th rowspan="2">摘 要</th> </tr> <tr> <th>施工杭径 φ400以上 φ800未満</th> <th>施工杭径 φ800以上 φ1000未満</th> <th>施工杭径 φ1000</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">アースオーガ 中掘機</td> <td>モンケン10t オーガ出力55kW</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>—</td> <td>—</td> <td rowspan="2">打撃方式で施工する 場合のみ、モン ケンを装備する。</td> </tr> <tr> <td>モンケン10t オーガ出力90kW</td> <td>"</td> <td>—</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型50~55t吊</td> <td rowspan="2">"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>—</td> <td rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型80t吊</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2 次基準値) クローラ型山積 0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>"</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>掘削土の処理作業 (穴理作業及び簡 易な整正を含む)</td> </tr> </tbody> </table>	機 種	規 格	単 位	数 量			摘 要	施工杭径 φ400以上 φ800未満	施工杭径 φ800以上 φ1000未満	施工杭径 φ1000	アースオーガ 中掘機	モンケン10t オーガ出力55kW	台	1	—	—	打撃方式で施工する 場合のみ、モン ケンを装備する。	モンケン10t オーガ出力90kW	"	—	1	1	クローラクレーン	排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型50~55t吊	"	1	1	—		排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型80t吊	—	—	1	バックホウ	排出ガス対策型(第2 次基準値) クローラ型山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	"	1	1	1	掘削土の処理作業 (穴理作業及び簡 易な整正を含む)
機 種	規 格				単 位	数 量			摘 要																																																																																																						
		施工杭径 φ400以上 φ800未満	施工杭径 φ800以上 φ1000未満	施工杭径 φ1000																																																																																																											
アースオーガ 中掘機	モンケン10t オーガ出力55kW	台	1	—	—	打撃方式で施工する 場合のみ、モン ケンを装備する。																																																																																																									
	モンケン10t オーガ出力90kW	"	—	1	1																																																																																																										
クローラクレーン	排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型50~55t吊	"	1	1	—																																																																																																										
	排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型80t吊		—	—	1																																																																																																										
バックホウ	排出ガス対策型(第1 次基準値) クローラ型山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	"	1	1	1	掘削土の処理作業 (穴理作業及び簡 易な整正を含む)																																																																																																									
工 法	職 種	世 話 役	と び 工	特殊作業員	普通作業員	溶 接 工																																																																																																									
		中掘	打 撃	1	1	—	1	1																																																																																																							
	グラウト注入	1	1	1	1	1																																																																																																									
N 値 の 範 囲	20未満	20以上40未満	40以上																																																																																																												
土 質 係 数	1.00	1.14	1.29																																																																																																												
機 種	規 格	単 位	数 量			摘 要																																																																																																									
			施工杭径 φ400以上 φ800未満	施工杭径 φ800以上 φ1000未満	施工杭径 φ1000																																																																																																										
アースオーガ 中掘機	モンケン10t オーガ出力55kW	台	1	—	—	打撃方式で施工する 場合のみ、モン ケンを装備する。																																																																																																									
	モンケン10t オーガ出力90kW	"	—	1	1																																																																																																										
クローラクレーン	排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型50~55t吊	"	1	1	—																																																																																																										
	排出ガス対策型(第1 次基準値)油圧駆動式 ウィンチ・ラチスジブ 型80t吊		—	—	1																																																																																																										
バックホウ	排出ガス対策型(第2 次基準値) クローラ型山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	"	1	1	1	掘削土の処理作業 (穴理作業及び簡 易な整正を含む)																																																																																																									

現行どおり

土木工事標準歩掛の一部改定
鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																							
	<p>② 板厚係数 (β)</p> <p>鋼管杭で板厚の異なる継杭の場合には、最小板厚の板厚係数とする。また、既製コンクリート杭の場合は計上しない。</p> <p style="text-align: center;">表2.5 板厚係数 (β)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="4">板 厚 (mm)</th> </tr> <tr> <th>9~10</th> <th>11~12</th> <th>13~14</th> <th>15~16</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.07</td> <td>1.15</td> <td>1.24</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.10</td> <td>1.20</td> <td>1.32</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>1.00</td> <td>1.11</td> <td>1.23</td> <td>1.36</td> </tr> </tbody> </table> <p>③ 杭種, 施工方法別施工日数 (T_a)</p> <p>(1) 鋼管杭 (グラウト方式)</p> <p style="text-align: center;">表2.6 鋼管杭 (グラウト方式)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> <th rowspan="2">1,000</th> </tr> <tr> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 600未満</th> <th>600以上 700未満</th> <th>700以上 800未満</th> <th>800以上 900未満</th> <th>900以上 1,000未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.65</td> <td>1.72</td> <td>1.77</td> <td>1.83</td> <td>1.93</td> <td>2.05</td> <td>2.19</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.07</td> <td>3.30</td> <td>3.48</td> <td>3.69</td> <td>3.91</td> <td>4.16</td> <td>4.45</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>4.49</td> <td>4.89</td> <td>5.19</td> <td>5.55</td> <td>5.90</td> <td>6.27</td> <td>6.71</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>5.91</td> <td>6.48</td> <td>6.90</td> <td>7.41</td> <td>7.88</td> <td>8.37</td> <td>8.97</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 鋼管杭 (打撃方式)</p> <p style="text-align: center;">表2.7 鋼管杭 (打撃方式)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> <th rowspan="2">1,000</th> </tr> <tr> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 600未満</th> <th>600以上 700未満</th> <th>700以上 800未満</th> <th>800以上 900未満</th> <th>900以上 1,000未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.72</td> <td>1.76</td> <td>1.78</td> <td>1.80</td> <td>1.83</td> <td>1.85</td> <td>1.87</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.14</td> <td>3.35</td> <td>3.49</td> <td>3.66</td> <td>3.81</td> <td>3.95</td> <td>4.13</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>4.56</td> <td>4.93</td> <td>5.20</td> <td>5.52</td> <td>5.79</td> <td>6.06</td> <td>6.38</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>5.98</td> <td>6.52</td> <td>6.91</td> <td>7.38</td> <td>7.78</td> <td>8.17</td> <td>8.64</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 既製コンクリート杭 (グラウト方式)</p> <p style="text-align: center;">表2.8 既製コンクリート杭 (グラウト方式)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長 (m)</th> <th colspan="6">杭 径 (mm)</th> <th rowspan="2">1,000</th> </tr> <tr> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 600未満</th> <th>600以上 700未満</th> <th>700以上 800未満</th> <th>800以上 900未満</th> <th>900以上 1,000未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.63</td> <td>1.73</td> <td>1.78</td> <td>1.84</td> <td>1.93</td> <td>2.05</td> <td>2.19</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.22</td> <td>3.45</td> <td>3.62</td> <td>3.81</td> <td>4.00</td> <td>4.24</td> <td>4.56</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>4.80</td> <td>5.17</td> <td>5.47</td> <td>5.78</td> <td>6.06</td> <td>6.43</td> <td>6.92</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.38</td> <td>6.89</td> <td>7.31</td> <td>7.75</td> <td>8.13</td> <td>8.62</td> <td>9.29</td> </tr> </tbody> </table>	掘削長 (m)	板 厚 (mm)				9~10	11~12	13~14	15~16	16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00	16mを超え32m以下	1.00	1.07	1.15	1.24	32mを超え48m以下	1.00	1.10	1.20	1.32	48mを超え64m以下	1.00	1.11	1.23	1.36	掘削長 (m)	杭 径 (mm)						1,000	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満	16m以下	1.65	1.72	1.77	1.83	1.93	2.05	2.19	16mを超え32m以下	3.07	3.30	3.48	3.69	3.91	4.16	4.45	32mを超え48m以下	4.49	4.89	5.19	5.55	5.90	6.27	6.71	48mを超え64m以下	5.91	6.48	6.90	7.41	7.88	8.37	8.97	掘削長 (m)	杭 径 (mm)						1,000	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満	16m以下	1.72	1.76	1.78	1.80	1.83	1.85	1.87	16mを超え32m以下	3.14	3.35	3.49	3.66	3.81	3.95	4.13	32mを超え48m以下	4.56	4.93	5.20	5.52	5.79	6.06	6.38	48mを超え64m以下	5.98	6.52	6.91	7.38	7.78	8.17	8.64	掘削長 (m)	杭 径 (mm)						1,000	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満	16m以下	1.63	1.73	1.78	1.84	1.93	2.05	2.19	16mを超え32m以下	3.22	3.45	3.62	3.81	4.00	4.24	4.56	32mを超え48m以下	4.80	5.17	5.47	5.78	6.06	6.43	6.92	48mを超え64m以下	6.38	6.89	7.31	7.75	8.13	8.62	9.29	現行どおり
掘削長 (m)	板 厚 (mm)																																																																																																																																																																								
	9~10	11~12	13~14	15~16																																																																																																																																																																					
16m以下	1.00	1.00	1.00	1.00																																																																																																																																																																					
16mを超え32m以下	1.00	1.07	1.15	1.24																																																																																																																																																																					
32mを超え48m以下	1.00	1.10	1.20	1.32																																																																																																																																																																					
48mを超え64m以下	1.00	1.11	1.23	1.36																																																																																																																																																																					
掘削長 (m)	杭 径 (mm)						1,000																																																																																																																																																																		
	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満																																																																																																																																																																			
16m以下	1.65	1.72	1.77	1.83	1.93	2.05	2.19																																																																																																																																																																		
16mを超え32m以下	3.07	3.30	3.48	3.69	3.91	4.16	4.45																																																																																																																																																																		
32mを超え48m以下	4.49	4.89	5.19	5.55	5.90	6.27	6.71																																																																																																																																																																		
48mを超え64m以下	5.91	6.48	6.90	7.41	7.88	8.37	8.97																																																																																																																																																																		
掘削長 (m)	杭 径 (mm)						1,000																																																																																																																																																																		
	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満																																																																																																																																																																			
16m以下	1.72	1.76	1.78	1.80	1.83	1.85	1.87																																																																																																																																																																		
16mを超え32m以下	3.14	3.35	3.49	3.66	3.81	3.95	4.13																																																																																																																																																																		
32mを超え48m以下	4.56	4.93	5.20	5.52	5.79	6.06	6.38																																																																																																																																																																		
48mを超え64m以下	5.98	6.52	6.91	7.38	7.78	8.17	8.64																																																																																																																																																																		
掘削長 (m)	杭 径 (mm)						1,000																																																																																																																																																																		
	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満																																																																																																																																																																			
16m以下	1.63	1.73	1.78	1.84	1.93	2.05	2.19																																																																																																																																																																		
16mを超え32m以下	3.22	3.45	3.62	3.81	4.00	4.24	4.56																																																																																																																																																																		
32mを超え48m以下	4.80	5.17	5.47	5.78	6.06	6.43	6.92																																																																																																																																																																		
48mを超え64m以下	6.38	6.89	7.31	7.75	8.13	8.62	9.29																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定
鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																
	<p>(4) 既製コンクリート杭（打撃方式）</p> <p style="text-align: center;">表2.9 既製コンクリート杭（打撃方式）</p> <table border="1" data-bbox="286 280 1111 491"> <thead> <tr> <th rowspan="2">掘削長（m）</th> <th colspan="6">杭 径（mm）</th> <th rowspan="2">1,000</th> </tr> <tr> <th>400以上 500未満</th> <th>500以上 600未満</th> <th>600以上 700未満</th> <th>700以上 800未満</th> <th>800以上 900未満</th> <th>900以上 1,000未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16m以下</td> <td>1.72</td> <td>1.76</td> <td>1.78</td> <td>1.80</td> <td>1.83</td> <td>1.85</td> <td>1.87</td> </tr> <tr> <td>16mを超え32m以下</td> <td>3.30</td> <td>3.48</td> <td>3.63</td> <td>3.77</td> <td>3.89</td> <td>4.03</td> <td>4.23</td> </tr> <tr> <td>32mを超え48m以下</td> <td>4.88</td> <td>5.20</td> <td>5.47</td> <td>5.74</td> <td>5.95</td> <td>6.22</td> <td>6.60</td> </tr> <tr> <td>48mを超え64m以下</td> <td>6.46</td> <td>6.92</td> <td>7.31</td> <td>7.71</td> <td>8.02</td> <td>8.41</td> <td>8.97</td> </tr> </tbody> </table> <p>2-5-2 諸雑費 諸雑費は、労務費、材料費（杭）、機械損料及び運転経費の合計額に次表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>(1) 中掘（打撃打止め）による鋼管・既製コンクリート杭打込の諸雑費は、溶接棒及びオーガスクリュー、オーガヘッド、ヤットコ、足場材、交流アーク溶接機損料、空気圧縮機（排出ガス対策型）の運転、電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無にかかわらず本諸雑費率を適用できる。</p> <p style="text-align: center;">表2.10 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="537 721 862 754"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>6</td> </tr> </table> <p>(2) 中掘（グラウト注入）による鋼管・既製コンクリート杭打込の諸雑費は、グラウト材（セメントミルク）、溶接棒、杭先端加工費及びオーガスクリュー、オーガヘッド、ヤットコ、足場材、交流アーク溶接機損料、空気圧縮機（排出ガス対策型）、モルタルプラント運転及び電力に関する経費等の費用である。なお、ヤットコの有無にかかわらず本諸雑費率を適用できる。</p> <p style="text-align: center;">表2.11 諸雑費率 (%)</p> <table border="1" data-bbox="537 911 862 944"> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>12</td> </tr> </table> <p>(注) 拡大根固め工法も上表の率を適用する。</p> <p>2-6 単 価 表 (1) 中掘（打撃打止め）による鋼管・既製コンクリート杭打込み10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="358 1051 1039 1444"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_d</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式インチ・ラチスジブ型</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T_d: 杭10本当り施工日数</p>	掘削長（m）	杭 径（mm）						1,000	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満	16m以下	1.72	1.76	1.78	1.80	1.83	1.85	1.87	16mを超え32m以下	3.30	3.48	3.63	3.77	3.89	4.03	4.23	32mを超え48m以下	4.88	5.20	5.47	5.74	5.95	6.22	6.60	48mを超え64m以下	6.46	6.92	7.31	7.71	8.02	8.41	8.97	諸 雑 費 率	6	諸 雑 費 率	12	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上	と び 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	杭		本	10		アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2	クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式インチ・ラチスジブ型	〃	T_d	〃	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃	諸 雑 費		式	1	表2.10	計					<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>2-6 単 価 表 (1) 中掘（打撃打止め）による鋼管・既製コンクリート杭打込み10本当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1294 1061 1998 1453"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_d</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式インチ・ラチスジブ型 〇+市</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.10</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T_d: 杭10本当り施工日数</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上	と び 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	杭		本	10		アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2	クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式インチ・ラチスジブ型 〇+市	〃	T_d	〃	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃	諸 雑 費		式	1	表2.10	計				
掘削長（m）	杭 径（mm）						1,000																																																																																																																																																											
	400以上 500未満	500以上 600未満	600以上 700未満	700以上 800未満	800以上 900未満	900以上 1,000未満																																																																																																																																																												
16m以下	1.72	1.76	1.78	1.80	1.83	1.85	1.87																																																																																																																																																											
16mを超え32m以下	3.30	3.48	3.63	3.77	3.89	4.03	4.23																																																																																																																																																											
32mを超え48m以下	4.88	5.20	5.47	5.74	5.95	6.22	6.60																																																																																																																																																											
48mを超え64m以下	6.46	6.92	7.31	7.71	8.02	8.41	8.97																																																																																																																																																											
諸 雑 費 率	6																																																																																																																																																																	
諸 雑 費 率	12																																																																																																																																																																	
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																														
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上																																																																																																																																																														
と び 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																														
杭		本	10																																																																																																																																																															
アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2																																																																																																																																																														
クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式インチ・ラチスジブ型	〃	T_d	〃																																																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表2.10																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																		
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																														
世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																														
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上																																																																																																																																																														
と び 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																														
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																														
杭		本	10																																																																																																																																																															
アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2																																																																																																																																																														
クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式インチ・ラチスジブ型 〇+市	〃	T_d	〃																																																																																																																																																														
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃																																																																																																																																																														
諸 雑 費		式	1	表2.10																																																																																																																																																														
計																																																																																																																																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定
鋼管・既製コンクリート杭打工（中掘工）

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																				
	<p>(2) 中掘（グラウト注入）による鋼管・既製コンクリート杭打込み10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_d</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T_d: 杭10本当り施工日数</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">アースオーガ中掘機</td> <td>モンケン10 t オーガ出力55kW</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.70</td> </tr> <tr> <td>モンケン10 t オーガ出力90kW</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→83 機械損料数量→1.70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→1.31</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 80 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→89 機械損料数量→1.31</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.45 m³(平積0.35m³)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.41</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上	特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	表2.3	と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	杭		本	10		アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2	クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型	〃	T_d	〃	バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃	諸 雑 費		式	1	表2.11	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	アースオーガ中掘機	モンケン10 t オーガ出力55kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.70	モンケン10 t オーガ出力90kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→83 機械損料数量→1.70	クローラクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→1.31	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 80 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→89 機械損料数量→1.31	バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.45 m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.41	<p>(2) 中掘（グラウト注入）による鋼管・既製コンクリート杭打込み10本当り単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3必要に応じて計上</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>表2.3</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>$T_d \times 1$</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>杭</td> <td></td> <td>本</td> <td>10</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アースオーガ中掘機運転</td> <td></td> <td>日</td> <td>T_d</td> <td>表2.2</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 〇t 吊</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>バックホウ運転</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>〃</td> <td>T_d</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表2.11</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) T_d: 杭10本当り施工日数</p> <p>(3) 機械運転単価表</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">アースオーガ中掘機</td> <td>モンケン10 t オーガ出力55kW</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.70</td> </tr> <tr> <td>モンケン10 t オーガ出力90kW</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→83 機械損料数量→1.70</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→1.31</td> </tr> <tr> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 80 t 吊</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→89 機械損料数量→1.31</td> </tr> <tr> <td>バックホウ</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.45 m³(平積0.35m³)</td> <td>機-18</td> <td>運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.41</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3	溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上	特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	表2.3	と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃	普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃	杭		本	10		アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2	クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 〇t 吊	〃	T_d	〃	バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃	諸 雑 費		式	1	表2.11	計					機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	アースオーガ中掘機	モンケン10 t オーガ出力55kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.70	モンケン10 t オーガ出力90kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→83 機械損料数量→1.70	クローラクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→1.31	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 80 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→89 機械損料数量→1.31	バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.45 m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.41
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																																		
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																																		
と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																		
杭		本	10																																																																																																																																																																			
アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2																																																																																																																																																																		
クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型	〃	T_d	〃																																																																																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表2.11																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																			
アースオーガ中掘機	モンケン10 t オーガ出力55kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.70																																																																																																																																																																			
	モンケン10 t オーガ出力90kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→83 機械損料数量→1.70																																																																																																																																																																			
クローラクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→1.31																																																																																																																																																																			
	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 80 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→89 機械損料数量→1.31																																																																																																																																																																			
バックホウ	排出ガス対策型(第1次基準値)クローラ型山積0.45 m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.41																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																																		
溶 接 工		〃	$T_d \times 1$	表2.3必要に応じて計上																																																																																																																																																																		
特 殊 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	表2.3																																																																																																																																																																		
と び 工		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		〃	$T_d \times 1$	〃																																																																																																																																																																		
杭		本	10																																																																																																																																																																			
アースオーガ中掘機運転		日	T_d	表2.2																																																																																																																																																																		
クローラクレーン運転	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 〇t 吊	〃	T_d	〃																																																																																																																																																																		
バックホウ運転	排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型山積0.45m ³ (平積0.35m ³)	〃	T_d	〃																																																																																																																																																																		
諸 雑 費		式	1	表2.11																																																																																																																																																																		
計																																																																																																																																																																						
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																																																																																																																																			
アースオーガ中掘機	モンケン10 t オーガ出力55kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→65 機械損料数量→1.70																																																																																																																																																																			
	モンケン10 t オーガ出力90kW	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→83 機械損料数量→1.70																																																																																																																																																																			
クローラクレーン	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 50～55 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→69 機械損料数量→1.31																																																																																																																																																																			
	排出ガス対策型(第1次基準値) 油圧駆動式ウィンチ・ラチスジブ型 80 t 吊	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→89 機械損料数量→1.31																																																																																																																																																																			
バックホウ	排出ガス対策型(第2次基準値)クローラ型山積0.45 m ³ (平積0.35m ³)	機-18	運転労務数量→1.00 燃料消費量→37 機械損料数量→1.41																																																																																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定 ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																								
基礎工 ニューマチック ケーソン工	<p style="text-align: center;">⑤ ニューマチックケーソン工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削深度が40m未満でかつ掘削面積が300m²未満までのニューマチックケーソン工事に適用する。 なお、次項の掘削条件等の場合、又は現場条件により本資料により難しい場合は、別途考慮する。 (1) 函内作業気圧（函内作業気圧とはゲージ圧力（絶対圧力：大気圧）をいう）が、392kPa（4.0kgf/cm²）以上で施工する場合 (2) 工期等により2組以外の作業で施工する場合 (3) ケーソン1基に対し、1 艀装（人力施工のみ）、2 艀装（マンロック含む）以外で施工する場合</p> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 工法説明 ニューマチックケーソン工法は、ケーソンを構築し底部に作業室を設けて、送気設備より地下水に対抗する圧力の空気を送り、ドライに近い状態の室内へ作業員が入り、土砂を掘削、排出してケーソンを所定の支持地盤まで沈下させる工法である。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ケーソンにはピアケーソンと止水壁ケーソンがあり、このフローはピアケーソンについて適用する。</p> <p>3. 掘削工法及び艀装の選定 掘削工法及び艀装は、ケーソン1基の掘削面積により、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 掘削工法及び艀装数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ケーソン1基の掘削面積</th> <th>工 法</th> <th>艀装数</th> <th>艀 装 内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40m²未満</td> <td>人力掘削</td> <td>2 (1)</td> <td>マテリアルロック 1, マンロック 1</td> </tr> <tr> <td>40m²以上300m²未満</td> <td>機械掘削</td> <td>2</td> <td>マテリアルロック 1, マンロック 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () 書きは、40m²未満の場合、現場条件によって艀装数 1（マテリアルロック）になることもある。</p>	ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀 装 内 訳	40m ² 未満	人力掘削	2 (1)	マテリアルロック 1, マンロック 1	40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マテリアルロック 1, マンロック 1	<p style="text-align: center;">④ ニューマチックケーソン工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、掘削深度が40m未満でかつ掘削面積が300m²未満までのニューマチックケーソン工事に適用する。 なお、次項の掘削条件等の場合、又は現場条件により本資料により難しい場合は、別途考慮する。 (1) 函内作業気圧（函内作業気圧とはゲージ圧力（絶対圧力：大気圧）をいう）が、392kPa（4.0kgf/cm²）以上で施工する場合 (2) 工期等により2組以外の作業で施工する場合 (3) ケーソン1基に対し、1 艀装（人力施工のみ）、2 艀装（マンロック含む）以外で施工する場合</p> <p>2. 施工概要</p> <p>2-1 工法説明 ニューマチックケーソン工法は、ケーソンを構築し底部に作業室を設けて、送気設備より地下水に対抗する圧力の空気を送り、ドライに近い状態の室内へ作業員が入り、土砂を掘削、排出してケーソンを所定の支持地盤まで沈下させる工法である。</p> <p>2-2 施工フロー 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="text-align: center;"> </div> <p>(注) 1. 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。 2. ケーソンにはピアケーソンと止水壁ケーソンがあり、このフローはピアケーソンについて適用する。</p> <p>3. 掘削工法及び艀装の選定 掘削工法及び艀装は、ケーソン1基の掘削面積により、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 掘削工法及び艀装数</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ケーソン1基の掘削面積</th> <th>工 法</th> <th>艀装数</th> <th>艀 装 内 訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40m²未満</td> <td>人力掘削</td> <td>2 (1)</td> <td>マテリアルロック 1, マンロック 1</td> </tr> <tr> <td>40m²以上300m²未満</td> <td>機械掘削</td> <td>2</td> <td>マテリアルロック 1, マンロック 1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) () 書きは、40m²未満の場合、現場条件によって艀装数 1（マテリアルロック）になることもある。</p>	ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀 装 内 訳	40m ² 未満	人力掘削	2 (1)	マテリアルロック 1, マンロック 1	40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マテリアルロック 1, マンロック 1
ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀 装 内 訳																							
40m ² 未満	人力掘削	2 (1)	マテリアルロック 1, マンロック 1																							
40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マテリアルロック 1, マンロック 1																							
ケーソン1基の掘削面積	工 法	艀装数	艀 装 内 訳																							
40m ² 未満	人力掘削	2 (1)	マテリアルロック 1, マンロック 1																							
40m ² 以上300m ² 未満	機械掘削	2	マテリアルロック 1, マンロック 1																							

土木工事標準歩掛の一部改定
ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																					
	<p>4. 機種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 機種 の 選 定 (ケーソン1基当り)</p> <table border="1" data-bbox="338 331 1070 967"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">排 土</td> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスシブ型 50t吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バ ケ ッ ト</td> <td>1.0m³級</td> <td>個</td> <td>2</td> <td>1マテリアルロックにつき2個</td> </tr> <tr> <td>土 砂 ホ ッ パ</td> <td>10m³級</td> <td>基</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">機 装 設 備</td> <td>マテリアルロック</td> <td>φ1.8~1.9m級 392kPa (4kgf/cm²) 1.0m³</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>人力掘削1基 機械掘削1基</td> </tr> <tr> <td>マ ン ロ ッ ク</td> <td>立型10~12人用</td> <td>”</td> <td>1</td> <td>暖房, 自記気圧計, 自動換気装置を含む</td> </tr> <tr> <td>シ ャ フ ト</td> <td>φ1.2m級2m級 392kPa (4kgf/cm²)</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要数量</td> </tr> <tr> <td>スペシャルシャフト</td> <td>φ1.4m級0.5m級 392kPa (4kgf/cm²)</td> <td>個</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポ ッ ト ム ド ア</td> <td>φ1.4m級 392kPa(4kgf/cm²)</td> <td>”</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>圧 力 調 整 装 置</td> <td>φ100mm級</td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>高 圧 ホ ー ス</td> <td>φ100mm級×10m</td> <td>本</td> <td>7</td> <td></td> </tr> <tr> <td>照 明 設 備</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機 械</td> <td>潜函用シヨベル</td> <td>バックホウ山積0.13m³(平積0.1m³) 天井走行式山積0.15m³(平積0.13m³)</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>掘削面積40m²以上100m²未満</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>”</td> <td>2</td> <td>” 100 ” 300 ”</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備</td> <td>高気圧下用空気呼吸器</td> <td>80級 ポンベ式</td> <td>式</td> <td>1</td> <td>掘削面積100m²当り1個</td> </tr> <tr> <td>ガ ス 検 知 機</td> <td>携帯用 (酸素用)</td> <td>個</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>電 話 又 は イ ン タ ー ホ ン</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ブ ザ ー</td> <td></td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>函 内 T V</td> <td></td> <td>”</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 安全管理・連絡設備は、共通仮設費(率分)に含まれる。</p>	作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要	排 土	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスシブ型 50t吊	台	1		バ ケ ッ ト	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個	土 砂 ホ ッ パ	10m ³ 級	基	1		機 装 設 備	マテリアルロック	φ1.8~1.9m級 392kPa (4kgf/cm ²) 1.0m ³	”	1	人力掘削1基 機械掘削1基	マ ン ロ ッ ク	立型10~12人用	”	1	暖房, 自記気圧計, 自動換気装置を含む	シ ャ フ ト	φ1.2m級2m級 392kPa (4kgf/cm ²)	式	1	必要数量	スペシャルシャフト	φ1.4m級0.5m級 392kPa (4kgf/cm ²)	個	2		ポ ッ ト ム ド ア	φ1.4m級 392kPa(4kgf/cm ²)	”	2		圧 力 調 整 装 置	φ100mm級	”	1		高 圧 ホ ー ス	φ100mm級×10m	本	7		照 明 設 備		式	1		機 械	潜函用シヨベル	バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³) 天井走行式山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	掘削面積40m ² 以上100m ² 未満			”	2	” 100 ” 300 ”	安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備	高気圧下用空気呼吸器	80級 ポンベ式	式	1	掘削面積100m ² 当り1個	ガ ス 検 知 機	携帯用 (酸素用)	個	1		電 話 又 は イ ン タ ー ホ ン		式	1		ブ ザ ー		”	1			函 内 T V		”	1		<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
作業種別	機 械 名	規 格	単位	数量	摘 要																																																																																																		
排 土	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスシブ型 50t吊	台	1																																																																																																			
	バ ケ ッ ト	1.0m ³ 級	個	2	1マテリアルロックにつき2個																																																																																																		
	土 砂 ホ ッ パ	10m ³ 級	基	1																																																																																																			
機 装 設 備	マテリアルロック	φ1.8~1.9m級 392kPa (4kgf/cm ²) 1.0m ³	”	1	人力掘削1基 機械掘削1基																																																																																																		
	マ ン ロ ッ ク	立型10~12人用	”	1	暖房, 自記気圧計, 自動換気装置を含む																																																																																																		
	シ ャ フ ト	φ1.2m級2m級 392kPa (4kgf/cm ²)	式	1	必要数量																																																																																																		
	スペシャルシャフト	φ1.4m級0.5m級 392kPa (4kgf/cm ²)	個	2																																																																																																			
	ポ ッ ト ム ド ア	φ1.4m級 392kPa(4kgf/cm ²)	”	2																																																																																																			
	圧 力 調 整 装 置	φ100mm級	”	1																																																																																																			
	高 圧 ホ ー ス	φ100mm級×10m	本	7																																																																																																			
	照 明 設 備		式	1																																																																																																			
	機 械	潜函用シヨベル	バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³) 天井走行式山積0.15m ³ (平積0.13m ³)	台	1	掘削面積40m ² 以上100m ² 未満																																																																																																	
				”	2	” 100 ” 300 ”																																																																																																	
安 全 管 理 ・ 連 絡 設 備	高気圧下用空気呼吸器	80級 ポンベ式	式	1	掘削面積100m ² 当り1個																																																																																																		
	ガ ス 検 知 機	携帯用 (酸素用)	個	1																																																																																																			
	電 話 又 は イ ン タ ー ホ ン		式	1																																																																																																			
	ブ ザ ー		”	1																																																																																																			
	函 内 T V		”	1																																																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定
ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																				
	<p style="text-align: center;">表4.2 機種を選定1工事当り機械設備</p> <table border="1" data-bbox="353 252 1075 667"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">送気設備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>低圧・定置式・スクリー型 392kPa (4kgf/cm²) 29.0/36.0(m³/min) 50/60Hz</td> <td>台</td> <td>必要台数</td> <td>(注) 1</td> </tr> <tr> <td>圧縮空気清浄機</td> <td>処理量 1,100m³/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td>クーリングタワー</td> <td>丸形冷却塔式・40t/h</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注) 3,4</td> </tr> <tr> <td>レシーバータンク</td> <td>2.5m³</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注) 2</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">送気管</td> <td>φ150mm</td> <td></td> <td>m</td> <td></td> <td>空気圧縮機からゲージ設備まで</td> </tr> <tr> <td>φ100mm</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>ゲージ設備からケーソンまで</td> </tr> <tr> <td>救急設備</td> <td>ホスピタルロック</td> <td>490kPa (5kgf/cm²) 径1.9m (内径1.7m) 長さ4m 8人用</td> <td>台</td> <td>1</td> <td>(注) 5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">予備設備</td> <td>空気圧縮機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリーエンジン掛 7.5~7.8m³/min } 10.5~11m³/min } の中から選定 18~19m³/min }</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>(注) 6</td> </tr> <tr> <td>発動発電機</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値)ディーゼルエンジン駆動 35kVA</td> <td>〃</td> <td>必要台数</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電力設備</td> <td></td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>(注) 7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 必要空気量を求め、それに見合う空気圧縮機の台数を計上する。 2. 空気圧縮機の容量に見合う台数を計上する。 3. クーリングタワー用補給水として、清水(水道水、ろ過河川水等)を次の量補給する。 40t/h……7ℓ/min 4. 空気圧縮機動力100kW当り180ℓ/minの清水が得られる場合は、その取水設備を計上し、クーリングタワーは計上しない。 5. 救急設備は、共通仮設費算定基準における安全費で別途計上する。 6. 予備設備の空気圧縮機、発動発電機は、賃料とする。 7. 予備電源は、現場条件によっては2系統受電でよい。 8. 現場条件により上表により難い場合は、別途考慮する。</p> <p>5. 掘削編成人員 5-1 函内作業 ケーソン1基当りの函内作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 函内編成人員 (人/基)</p> <table border="1" data-bbox="403 1034 1030 1157"> <thead> <tr> <th>掘削工法</th> <th>掘削面積</th> <th>潜函世話役</th> <th>潜函工</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人力掘削</td> <td>40m²未満</td> <td>1</td> <td>5</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">機械掘削</td> <td>40m²以上100m²未満</td> <td>1</td> <td>5</td> <td>潜函用バックホウ1台</td> </tr> <tr> <td>100m²以上300m²未満</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>天井走行式ショベル2台</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 機械掘削の場合の函内掘削機械の運転は、潜函工が行うものとし、上表に含まれている。 2. 人力掘削の場合で作業室内体積(気積)が30m³未満の場合の編成人員は次表による。</p> <p style="text-align: center;">表5.2 函内編成人員(作業室内体積(気積)30m³未満) (人/基)</p> <table border="1" data-bbox="474 1316 958 1471"> <thead> <tr> <th>作業室内体積</th> <th>潜函世話役</th> <th>潜函工</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>15m³未満</td> <td>1</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15以上20m³未満</td> <td>1</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>20以上25m³未満</td> <td>1</td> <td>3</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25以上30m³未満</td> <td>1</td> <td>4</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	送気設備	空気圧縮機	低圧・定置式・スクリー型 392kPa (4kgf/cm ²) 29.0/36.0(m ³ /min) 50/60Hz	台	必要台数	(注) 1	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h	〃	必要台数	(注) 2	クーリングタワー	丸形冷却塔式・40t/h	〃	必要台数	(注) 3,4	レシーバータンク	2.5m ³	〃	必要台数	(注) 2	送気管	φ150mm		m		空気圧縮機からゲージ設備まで	φ100mm		〃		ゲージ設備からケーソンまで	救急設備	ホスピタルロック	490kPa (5kgf/cm ²) 径1.9m (内径1.7m) 長さ4m 8人用	台	1	(注) 5	予備設備	空気圧縮機	排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリーエンジン掛 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11m ³ /min } の中から選定 18~19m ³ /min }	〃	必要台数	(注) 6	発動発電機	排出ガス対策型(第1次基準値)ディーゼルエンジン駆動 35kVA	〃	必要台数	〃	電力設備			式	1	(注) 7	掘削工法	掘削面積	潜函世話役	潜函工	摘 要	人力掘削	40m ² 未満	1	5		機械掘削	40m ² 以上100m ² 未満	1	5	潜函用バックホウ1台	100m ² 以上300m ² 未満	1	7	天井走行式ショベル2台	作業室内体積	潜函世話役	潜函工	摘 要	15m ³ 未満	1	1		15以上20m ³ 未満	1	2		20以上25m ³ 未満	1	3		25以上30m ³ 未満	1	4		<p style="text-align: center;">現行どおり</p>
作業種別	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																	
送気設備	空気圧縮機	低圧・定置式・スクリー型 392kPa (4kgf/cm ²) 29.0/36.0(m ³ /min) 50/60Hz	台	必要台数	(注) 1																																																																																																	
	圧縮空気清浄機	処理量 1,100m ³ /h	〃	必要台数	(注) 2																																																																																																	
	クーリングタワー	丸形冷却塔式・40t/h	〃	必要台数	(注) 3,4																																																																																																	
	レシーバータンク	2.5m ³	〃	必要台数	(注) 2																																																																																																	
送気管	φ150mm		m		空気圧縮機からゲージ設備まで																																																																																																	
	φ100mm		〃		ゲージ設備からケーソンまで																																																																																																	
救急設備	ホスピタルロック	490kPa (5kgf/cm ²) 径1.9m (内径1.7m) 長さ4m 8人用	台	1	(注) 5																																																																																																	
予備設備	空気圧縮機	排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリーエンジン掛 7.5~7.8m ³ /min } 10.5~11m ³ /min } の中から選定 18~19m ³ /min }	〃	必要台数	(注) 6																																																																																																	
	発動発電機	排出ガス対策型(第1次基準値)ディーゼルエンジン駆動 35kVA	〃	必要台数	〃																																																																																																	
電力設備			式	1	(注) 7																																																																																																	
掘削工法	掘削面積	潜函世話役	潜函工	摘 要																																																																																																		
人力掘削	40m ² 未満	1	5																																																																																																			
機械掘削	40m ² 以上100m ² 未満	1	5	潜函用バックホウ1台																																																																																																		
	100m ² 以上300m ² 未満	1	7	天井走行式ショベル2台																																																																																																		
作業室内体積	潜函世話役	潜函工	摘 要																																																																																																			
15m ³ 未満	1	1																																																																																																				
15以上20m ³ 未満	1	2																																																																																																				
20以上25m ³ 未満	1	3																																																																																																				
25以上30m ³ 未満	1	4																																																																																																				

土木工事標準歩掛の一部改定 ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																									
	<p>5-2 函外作業 ケーソン1基当りの函外作業の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.3 函外編成人員 (人/基)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>機装数</th> <th>潜函世話役</th> <th>潜函工</th> <th>特殊作業員</th> <th>普通作業員</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1 (0)</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td>人力掘削の場合</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1 (0)</td> <td style="text-align: center;">2</td> <td>機械掘削の場合</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 函内作業気圧が0kPa (0kgf/cm²) (素掘) の場合は、特殊作業員は計上しない。</p> <p>5-3 送気用設備 送気用設備の運転の編成人員は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.4 送気用設備編成人員 (人)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>特 殊 作 業 員</th> <th>電 工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1</td> <td style="text-align: center;">1</td> </tr> </tbody> </table> <p>6. 作業時間等</p> <p>6-1 函内作業及び函外作業 函内作業及び函外作業に従事する作業員の1組当り作業時間(賃金対象時間)は8時間とし、1日2交替(2組)とする。</p> <p>6-2 送気用設備 送気用設備の運転に従事する特殊作業員、電工の作業時間は、全日(24時間)とし、2交替で従事するものとする。 なお、所要日数は、送気開始日から終了日までとする。</p> <p>7. 設備等の供用日数 設備等の供用日数は、積上げて算出することを原則とするが、次表のとおり算定することができる。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 供用日数</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>設 備 等</th> <th>供 用 日 数</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機 装 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> <td rowspan="6" style="vertical-align: middle;">} ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。</td> </tr> <tr> <td>潜 函 用 シ ョ ー ベ ル</td> <td>$(A+B+E) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>安 全 管 理 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>連 絡 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>送 気 設 備</td> <td>$(A+B+C+D) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>救 急 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> </tr> <tr> <td>予 備 設 備</td> <td>$(A+B+C) \times 1.4$</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>ただし、A：ケーソン構築日数(機装日数含む) B：掘削沈下日数 C：中埋コンクリート打設・養生日数(支持力テスト含む) D：定置式空気圧縮機組立・解体日数 E：潜函用ショベル組立・解体日数</p> <p>(注) 1. 送気用空気圧縮機は、最大容量分を同時に据付・撤去する。 2. 送気用空気圧縮機は、各ロットの掘削又は構築作業ごとに運転台数を求め計上する。 3. 機装用シャフトは、ケーソン1基当り全使用本数の1/2は全供用日数を、残1/2は全供用日数の1/2を供用日数とする。 4. 供用日数は整数止めとし、小数点以下第1位を切り上げるものとする。</p>	機装数	潜函世話役	潜函工	特殊作業員	普通作業員	摘 要	2	1	1	1 (0)	1	人力掘削の場合	2	1	1	1 (0)	2	機械掘削の場合	特 殊 作 業 員	電 工	1	1	設 備 等	供 用 日 数	摘 要	機 装 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	} ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。	潜 函 用 シ ョ ー ベ ル	$(A+B+E) \times 1.4$	安 全 管 理 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	連 絡 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	送 気 設 備	$(A+B+C+D) \times 1.4$	救 急 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	予 備 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$		}
機装数	潜函世話役	潜函工	特殊作業員	普通作業員	摘 要																																						
2	1	1	1 (0)	1	人力掘削の場合																																						
2	1	1	1 (0)	2	機械掘削の場合																																						
特 殊 作 業 員	電 工																																										
1	1																																										
設 備 等	供 用 日 数	摘 要																																									
機 装 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$	} ケーソンが2基以上の場合は、重複する分を減ずること。																																									
潜 函 用 シ ョ ー ベ ル	$(A+B+E) \times 1.4$																																										
安 全 管 理 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																																										
連 絡 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																																										
送 気 設 備	$(A+B+C+D) \times 1.4$																																										
救 急 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																																										
予 備 設 備	$(A+B+C) \times 1.4$																																										
		現行どおり																																									

土木工事標準歩掛の一部改定 ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																												
	<p>表8.2 作業室内体積30m³未満の1日（2組）当りの掘削量（D_{c1}） (m³・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm²])</th> <th colspan="5">作業室内体積 (m³)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>0～10未満</th> <th>10～15未満</th> <th>15～20未満</th> <th>20～25未満</th> <th>25～30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>5.3</td><td>10.5</td><td>15.8</td><td>21.1</td><td>26.3</td></tr> <tr><td>0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]</td><td>5.0</td><td>10.1</td><td>15.1</td><td>20.2</td><td>25.2</td></tr> <tr><td>98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]</td><td>4.0</td><td>8.0</td><td>12.0</td><td>15.9</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]</td><td>3.5</td><td>7.1</td><td>10.6</td><td>14.1</td><td>17.7</td></tr> <tr><td>176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]</td><td>2.6</td><td>5.3</td><td>7.9</td><td>10.5</td><td>13.2</td></tr> <tr><td>215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]</td><td>2.3</td><td>4.7</td><td>7.0</td><td>9.3</td><td>11.7</td></tr> <tr><td>254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]</td><td>2.0</td><td>3.9</td><td>5.9</td><td>7.8</td><td>9.8</td></tr> <tr><td>294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]</td><td>1.7</td><td>3.3</td><td>5.0</td><td>6.6</td><td>8.3</td></tr> <tr><td>333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]</td><td>1.4</td><td>2.7</td><td>4.1</td><td>5.4</td><td>6.8</td></tr> <tr><td>352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]</td><td>1.2</td><td>2.4</td><td>3.6</td><td>4.8</td><td>6.0</td></tr> <tr><td>372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]</td><td>1.1</td><td>2.3</td><td>3.4</td><td>4.5</td><td>5.6</td></tr> </tbody> </table>	掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	作業室内体積 (m ³)						0～10未満	10～15未満	15～20未満	20～25未満	25～30未満	0 (素掘)	5.3	10.5	15.8	21.1	26.3	0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	5.0	10.1	15.1	20.2	25.2	98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	4.0	8.0	12.0	15.9	19.9	137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	3.5	7.1	10.6	14.1	17.7	176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	2.6	5.3	7.9	10.5	13.2	215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	2.3	4.7	7.0	9.3	11.7	254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.0	3.9	5.9	7.8	9.8	294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	1.7	3.3	5.0	6.6	8.3	333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.4	2.7	4.1	5.4	6.8	352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.2	2.4	3.6	4.8	6.0	372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.1	2.3	3.4	4.5	5.6	<p>表8.3 作業室内体積30m³未満の1日（2組）当りの掘削量（D_{c1}） (m³・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm²])</th> <th colspan="5">作業室内体積 (m³)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>0～10未満</th> <th>10～15未満</th> <th>15～20未満</th> <th>20～25未満</th> <th>25～30未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>5.3</td><td>10.5</td><td>15.8</td><td>21.1</td><td>26.3</td></tr> <tr><td>0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]</td><td>5.0</td><td>10.1</td><td>15.1</td><td>20.2</td><td>25.2</td></tr> <tr><td>98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]</td><td>4.0</td><td>8.0</td><td>12.0</td><td>15.9</td><td>19.9</td></tr> <tr><td>137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]</td><td>3.5</td><td>7.1</td><td>10.6</td><td>14.1</td><td>17.7</td></tr> <tr><td>176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]</td><td>2.6</td><td>5.3</td><td>7.9</td><td>10.5</td><td>13.2</td></tr> <tr><td>215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]</td><td>2.3</td><td>4.7</td><td>7.0</td><td>9.3</td><td>11.7</td></tr> <tr><td>254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]</td><td>2.0</td><td>3.9</td><td>5.9</td><td>7.8</td><td>9.8</td></tr> <tr><td>294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]</td><td>1.7</td><td>3.3</td><td>5.0</td><td>6.6</td><td>8.3</td></tr> <tr><td>333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]</td><td>1.4</td><td>2.7</td><td>4.1</td><td>5.4</td><td>6.8</td></tr> <tr><td>352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]</td><td>1.2</td><td>2.4</td><td>3.6</td><td>4.8</td><td>6.0</td></tr> <tr><td>372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]</td><td>1.1</td><td>2.3</td><td>3.4</td><td>4.5</td><td>5.6</td></tr> </tbody> </table>	掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	作業室内体積 (m ³)						0～10未満	10～15未満	15～20未満	20～25未満	25～30未満	0 (素掘)	5.3	10.5	15.8	21.1	26.3	0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	5.0	10.1	15.1	20.2	25.2	98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	4.0	8.0	12.0	15.9	19.9	137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	3.5	7.1	10.6	14.1	17.7	176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	2.6	5.3	7.9	10.5	13.2	215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	2.3	4.7	7.0	9.3	11.7	254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.0	3.9	5.9	7.8	9.8	294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	1.7	3.3	5.0	6.6	8.3	333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.4	2.7	4.1	5.4	6.8	352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.2	2.4	3.6	4.8	6.0	372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.1	2.3	3.4	4.5	5.6
掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	作業室内体積 (m ³)																																																																																																																																																													
	0～10未満	10～15未満	15～20未満	20～25未満	25～30未満																																																																																																																																																									
0 (素掘)	5.3	10.5	15.8	21.1	26.3																																																																																																																																																									
0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	5.0	10.1	15.1	20.2	25.2																																																																																																																																																									
98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	4.0	8.0	12.0	15.9	19.9																																																																																																																																																									
137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	3.5	7.1	10.6	14.1	17.7																																																																																																																																																									
176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	2.6	5.3	7.9	10.5	13.2																																																																																																																																																									
215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	2.3	4.7	7.0	9.3	11.7																																																																																																																																																									
254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.0	3.9	5.9	7.8	9.8																																																																																																																																																									
294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	1.7	3.3	5.0	6.6	8.3																																																																																																																																																									
333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.4	2.7	4.1	5.4	6.8																																																																																																																																																									
352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.2	2.4	3.6	4.8	6.0																																																																																																																																																									
372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.1	2.3	3.4	4.5	5.6																																																																																																																																																									
掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	作業室内体積 (m ³)																																																																																																																																																													
	0～10未満	10～15未満	15～20未満	20～25未満	25～30未満																																																																																																																																																									
0 (素掘)	5.3	10.5	15.8	21.1	26.3																																																																																																																																																									
0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	5.0	10.1	15.1	20.2	25.2																																																																																																																																																									
98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	4.0	8.0	12.0	15.9	19.9																																																																																																																																																									
137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	3.5	7.1	10.6	14.1	17.7																																																																																																																																																									
176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	2.6	5.3	7.9	10.5	13.2																																																																																																																																																									
215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	2.3	4.7	7.0	9.3	11.7																																																																																																																																																									
254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.0	3.9	5.9	7.8	9.8																																																																																																																																																									
294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	1.7	3.3	5.0	6.6	8.3																																																																																																																																																									
333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.4	2.7	4.1	5.4	6.8																																																																																																																																																									
352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.2	2.4	3.6	4.8	6.0																																																																																																																																																									
372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.1	2.3	3.4	4.5	5.6																																																																																																																																																									
	<p>表8.3 土質による補正係数（α）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂、砂質土、粘性土及び粘土</th> <th>レキ及びレキ質土</th> <th>玉石混り砂レキ</th> <th>軟岩（Ⅰ）</th> <th>軟岩（Ⅱ）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.79</td> <td>0.54</td> <td>0.32</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩（Ⅰ）はピックハンマ等の併用による掘削、軟岩（Ⅱ）は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩（Ⅱ）の場合、掘削10m³当りダイナマイト2.1kg、雷管13個を計上する。 なお、削孔に要する設備として削岩機3台、空気圧縮機（7.5～7.8m³/min）排出ガス対策型（第1次基準値）可搬式・スクリュウエンジン掛1台を計上する。 4. 軟岩（Ⅰ）の場合は、ピックハンマ4台、空気圧縮機（7.5～7.8m³/min）排出ガス対策型（第1次基準値）可搬式・スクリュウエンジン掛1台を計上する。 5. 軟岩（Ⅰ）で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩（Ⅱ）において中硬岩に近く相当に発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p>	土 質	砂、砂質土、粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）	補正係数	1.00	0.79	0.54	0.32	0.15	<p>表8.4 土質による補正係数（α）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂、砂質土、粘性土及び粘土</th> <th>レキ及びレキ質土</th> <th>玉石混り砂レキ</th> <th>軟岩（Ⅰ）</th> <th>軟岩（Ⅱ）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.79</td> <td>0.54</td> <td>0.32</td> <td>0.15</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩（Ⅰ）はピックハンマ等の併用による掘削、軟岩（Ⅱ）は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩（Ⅱ）の場合、掘削10m³当りダイナマイト2.1kg、雷管13個を計上する。 なお、削孔に要する設備として削岩機3台、空気圧縮機（7.5～7.8m³/min）排出ガス対策型（第1次基準値）可搬式・スクリュウエンジン掛1台を計上する。 4. 軟岩（Ⅰ）の場合は、ピックハンマ4台、空気圧縮機（7.5～7.8m³/min）排出ガス対策型（第1次基準値）可搬式・スクリュウエンジン掛1台を計上する。 5. 軟岩（Ⅰ）で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩（Ⅱ）において中硬岩に近く相当に発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p>	土 質	砂、砂質土、粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）	補正係数	1.00	0.79	0.54	0.32	0.15																																																																																																																																				
土 質	砂、砂質土、粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）																																																																																																																																																									
補正係数	1.00	0.79	0.54	0.32	0.15																																																																																																																																																									
土 質	砂、砂質土、粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩（Ⅰ）	軟岩（Ⅱ）																																																																																																																																																									
補正係数	1.00	0.79	0.54	0.32	0.15																																																																																																																																																									
	<p>8-2-2 機械掘削（掘削面積40m²以上100m²未満は潜函用バックホウによる掘削、100m²以上300m²未満は天井走行式ショベルによる掘削）</p> <p>施工1日（2組）当りの掘削量（D_c）は次による。</p> <p>D_c = β × D_{c1}</p> <p>D_c : 1日（2組）当りの掘削量（m³・地山/日）</p> <p>β : 補正係数</p> <p>D_{c1} : 機械掘削1日（2組）当りの掘削量（m³・地山/日）</p>	<p>8-2-2 機械掘削（掘削面積40m²以上100m²未満は潜函用バックホウによる掘削、100m²以上300m²未満は天井走行式ショベルによる掘削）</p> <p>施工1日（2組）当りの掘削量（D_c）は次による。</p> <p>D_c = β × D_{c1}</p> <p>D_c : 1日（2組）当りの掘削量（m³・地山/日）</p> <p>β : 補正係数</p> <p>D_{c1} : 機械掘削1日（2組）当りの掘削量（m³・地山/日）</p>																																																																																																																																																												
	<p>表8.4 機械掘削1日（2組）当りの掘削量（D_{c1}） (m³・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm²])</th> <th colspan="3">掘削面積 (m²)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>40～60未満</th> <th>60～100未満</th> <th>100～300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>43.3</td><td>49.8</td><td>96.3</td></tr> <tr><td>0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]</td><td>41.3</td><td>47.6</td><td>92.2</td></tr> <tr><td>98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]</td><td>32.8</td><td>37.6</td><td>73.0</td></tr> <tr><td>137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]</td><td>29.0</td><td>33.5</td><td>64.8</td></tr> <tr><td>176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]</td><td>21.7</td><td>24.9</td><td>48.2</td></tr> <tr><td>215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]</td><td>19.2</td><td>22.0</td><td>42.6</td></tr> <tr><td>254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]</td><td>16.1</td><td>18.4</td><td>35.8</td></tr> <tr><td>294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]</td><td>13.6</td><td>15.6</td><td>30.3</td></tr> <tr><td>333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]</td><td>11.1</td><td>12.7</td><td>24.7</td></tr> <tr><td>352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]</td><td>9.8</td><td>11.3</td><td>22.0</td></tr> <tr><td>372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]</td><td>9.3</td><td>10.7</td><td>20.6</td></tr> </tbody> </table>	掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	掘削面積 (m ²)				40～60未満	60～100未満	100～300未満	0 (素掘)	43.3	49.8	96.3	0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	41.3	47.6	92.2	98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	32.8	37.6	73.0	137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	29.0	33.5	64.8	176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	21.7	24.9	48.2	215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	19.2	22.0	42.6	254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	16.1	18.4	35.8	294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	13.6	15.6	30.3	333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	11.1	12.7	24.7	352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	9.8	11.3	22.0	372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	9.3	10.7	20.6	<p>表8.5 機械掘削1日（2組）当りの掘削量（D_{c1}） (m³・地山/日)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm²])</th> <th colspan="3">掘削面積 (m²)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>40～60未満</th> <th>60～100未満</th> <th>100～300未満</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>43.3</td><td>49.8</td><td>96.3</td></tr> <tr><td>0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]</td><td>41.3</td><td>47.6</td><td>92.2</td></tr> <tr><td>98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]</td><td>32.8</td><td>37.6</td><td>73.0</td></tr> <tr><td>137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]</td><td>29.0</td><td>33.5</td><td>64.8</td></tr> <tr><td>176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]</td><td>21.7</td><td>24.9</td><td>48.2</td></tr> <tr><td>215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]</td><td>19.2</td><td>22.0</td><td>42.6</td></tr> <tr><td>254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]</td><td>16.1</td><td>18.4</td><td>35.8</td></tr> <tr><td>294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]</td><td>13.6</td><td>15.6</td><td>30.3</td></tr> <tr><td>333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]</td><td>11.1</td><td>12.7</td><td>24.7</td></tr> <tr><td>352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]</td><td>9.8</td><td>11.3</td><td>22.0</td></tr> <tr><td>372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]</td><td>9.3</td><td>10.7</td><td>20.6</td></tr> </tbody> </table>	掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	掘削面積 (m ²)				40～60未満	60～100未満	100～300未満	0 (素掘)	43.3	49.8	96.3	0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	41.3	47.6	92.2	98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	32.8	37.6	73.0	137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	29.0	33.5	64.8	176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	21.7	24.9	48.2	215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	19.2	22.0	42.6	254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	16.1	18.4	35.8	294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	13.6	15.6	30.3	333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	11.1	12.7	24.7	352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	9.8	11.3	22.0	372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	9.3	10.7	20.6																																																				
掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	掘削面積 (m ²)																																																																																																																																																													
	40～60未満	60～100未満	100～300未満																																																																																																																																																											
0 (素掘)	43.3	49.8	96.3																																																																																																																																																											
0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	41.3	47.6	92.2																																																																																																																																																											
98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	32.8	37.6	73.0																																																																																																																																																											
137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	29.0	33.5	64.8																																																																																																																																																											
176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	21.7	24.9	48.2																																																																																																																																																											
215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	19.2	22.0	42.6																																																																																																																																																											
254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	16.1	18.4	35.8																																																																																																																																																											
294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	13.6	15.6	30.3																																																																																																																																																											
333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	11.1	12.7	24.7																																																																																																																																																											
352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	9.8	11.3	22.0																																																																																																																																																											
372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	9.3	10.7	20.6																																																																																																																																																											
掘削面内作業気圧 (kPa[kgf/cm ²])	掘削面積 (m ²)																																																																																																																																																													
	40～60未満	60～100未満	100～300未満																																																																																																																																																											
0 (素掘)	43.3	49.8	96.3																																																																																																																																																											
0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	41.3	47.6	92.2																																																																																																																																																											
98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	32.8	37.6	73.0																																																																																																																																																											
137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	29.0	33.5	64.8																																																																																																																																																											
176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	21.7	24.9	48.2																																																																																																																																																											
215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	19.2	22.0	42.6																																																																																																																																																											
254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	16.1	18.4	35.8																																																																																																																																																											
294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	13.6	15.6	30.3																																																																																																																																																											
333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	11.1	12.7	24.7																																																																																																																																																											
352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	9.8	11.3	22.0																																																																																																																																																											
372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	9.3	10.7	20.6																																																																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定 ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																				
	<p style="text-align: center;">表8.5 土質による補正係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂,砂質土,粘性土及び粘土</th> <th>レキ及びレキ質土</th> <th>玉石混り砂レキ</th> <th>軟岩(Ⅰ)</th> <th>軟岩(Ⅱ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.84</td> <td>0.56</td> <td>0.35</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩(Ⅰ)はビックハンマ等による掘削、軟岩(Ⅱ)は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩(Ⅱ)の場合、掘削10m³当りダイナマイト2.1kg、雷管13個を計上する。 4. 軟岩(Ⅱ)の場合は削岩機を、軟岩(Ⅰ)の場合はビックハンマを次の台数計上する。 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(ビックハンマ)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(ビックハンマ)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 5. 軟岩(Ⅰ)で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩(Ⅱ)において中硬岩に近く相当に発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p> <p>8-3 沈下促進工法 8-3-1 載荷工法 (1) 材 料 水荷重(ポンプによる注排水)を標準とするが、現場条件等によりその他の工法が必要な場合は別途計上する。 (2) 労 務 労務は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.6 水荷重(ポンプによる注排水)作業歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 注排水は、工事用水中ポンプ(1m³/min・φ100)を必要台数計上する。</p> <p>8-4 構 築 工 8-4-1 本体及び止水壁の製作 「第4章共通工④オープンケーソン工 5-3-1 本体及び止水壁」により、別途計上する。ただし、1リフト(ロット)当り標準構築日数は、艀装の組立・解体を含めて10(12)日とする。()内は、普通セメント使用の場合とする。なお、止水壁の製作は止水壁ケーソンのを使用する場合のみ適用する。 (1) 型 枠 工 「第5章コンクリート工②型枠工」により、別途計上する。 (2) 支 保 工 「第6章仮設工⑥支保工」により、別途計上する。 (3) 鉄 筋 工 鉄筋工は、市場単価により、別途計上する。 (4) 養 生 工 「第5章コンクリート工①コンクリート工」により、別途計上する。</p>	土 質	砂,砂質土,粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)	補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17	名 称	単 位	数 量	特 殊 作 業 員	人	0.02	<p style="text-align: center;">表8.6 土質による補正係数(β)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>土 質</th> <th>砂,砂質土,粘性土及び粘土</th> <th>レキ及びレキ質土</th> <th>玉石混り砂レキ</th> <th>軟岩(Ⅰ)</th> <th>軟岩(Ⅱ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補正係数</td> <td>1.00</td> <td>0.84</td> <td>0.56</td> <td>0.35</td> <td>0.17</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 刃口掘付面から掘削深3mまでは、上表を30%低減する。 2. 軟岩(Ⅰ)はビックハンマ等による掘削、軟岩(Ⅱ)は発破を必要とする場合の歩掛である。 3. 軟岩(Ⅱ)の場合、掘削10m³当りダイナマイト2.1kg、雷管13個を計上する。 4. 軟岩(Ⅱ)の場合は削岩機を、軟岩(Ⅰ)の場合はビックハンマを次の台数計上する。 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(削岩機用)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 掘削面積 40m²以上100m²未満2台 空気圧縮機(ビックハンマ)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 掘削面積 100m²以上300m²未満3台 空気圧縮機(ビックハンマ)7.5~7.8m³/min(排出ガス対策型(第1次基準値)可搬式・スクリュエエンジン掛)×1台 5. 軟岩(Ⅰ)で亀裂が少なくブレーカを使用しても大塊となるもの及び軟岩(Ⅱ)において中硬岩に近く相当に発破を必要とするものについては、日当り掘削量を30%低減することが出来る。</p> <p>8-3 沈下促進工法 8-3-1 載荷工法 (1) 材 料 水荷重(ポンプによる注排水)を標準とするが、現場条件等によりその他の工法が必要な場合は別途計上する。 (2) 労 務 労務は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.7 水荷重(ポンプによる注排水)作業歩掛 (1t当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.02</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 注排水は、工事用水中ポンプ(1m³/min・φ100)を必要台数計上する。</p> <p>8-4 構 築 工 8-4-1 本体及び止水壁の製作 本体及び止水壁は、鉄筋コンクリート構造を標準とする。 (1) 本体及び止水壁の構築日数 コンクリートは早強セメント使用を標準とし、1リフト(ロット)当り標準構築日数は、艀装の組立・解体を含めて10日(普通セメント使用の場合12日)とする。なお、止水壁の製作は止水壁ケーソンを使用する場合のみ適用する。 (2) 投入打設工 「第5章コンクリート工①コンクリート工」鉄筋構造物により別途計上する。 (3) 足 場 工 ① 足場は枠組足場を標準とし、掛面積は次式による。 $1 \text{ ロット足場掛面積} = 1 \text{ ロット外周面積} \times 1.6 \quad (\text{掛m}^2)$ なお、上式の数量は、ケーソン内側の足場数量も含む。 ② 足場の設置及び撤去は、1ロットごとに計上する。 ③ 足場の架設器材及び設置・撤去歩掛は、「第6章仮設工⑤足場工」により、別途計上する。 (4) 型 枠 工 「第5章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。</p>	土 質	砂,砂質土,粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)	補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17	名 称	単 位	数 量	特 殊 作 業 員	人	0.02
土 質	砂,砂質土,粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)																																	
補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																	
名 称	単 位	数 量																																				
特 殊 作 業 員	人	0.02																																				
土 質	砂,砂質土,粘性土及び粘土	レキ及びレキ質土	玉石混り砂レキ	軟岩(Ⅰ)	軟岩(Ⅱ)																																	
補正係数	1.00	0.84	0.56	0.35	0.17																																	
名 称	単 位	数 量																																				
特 殊 作 業 員	人	0.02																																				

土木工事標準歩掛の一部改定 ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																														
	<p>8-4-2 中埋コンクリート打設</p> <p>(1) 中埋コンクリート工 中埋コンクリート打設、コンクリートポンプ車の運転経費は「第5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>(2) ブローパイプバルブ調整 ケーソン1基当りのブローパイプのバルブ調整は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表8.7 ブローパイプバルブ調整 (1基当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 工</td> <td>人</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バルブ調整は中埋コンクリートの打設量に関係ない。 2. 諸雑費はボールバルブ、フランジの費用であり労務費の合計額に上表の率を上限として計上する。</p> <p>8-4-3 コンタクトグラウト打設 コンタクトグラウト打設が必要な場合は別途計上する。</p> <p>8-5 止水壁とりこわし工 「第4章共通工④オープンケーソン工 5-5 止水壁とりこわし工」により、別途計上する。</p>	名 称	単 位	数 量	潜 函 工	人	6.3	諸 雑 費	%	21	<p>(5) 支 保 工 「第6章仮設工⑥支保工」により、別途計上する。</p> <p>(6) 鉄 筋 工 鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>(7) 養 生 工 「第5章コンクリート工①コンクリート工」により別途計上する。</p> <p>8-4-2 中埋コンクリート打設</p> <p>(1) 中埋コンクリート工 中埋コンクリート打設、コンクリートポンプ車の運転経費は「第5章コンクリート工①コンクリート工」による。</p> <p>(2) ブローパイプバルブ調整 ケーソン1基当りのブローパイプのバルブ調整は、次表による。</p> <p style="text-align: center;">表8.8 ブローパイプバルブ調整 (1基当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 工</td> <td>人</td> <td>6.3</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td>21</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. バルブ調整は中埋コンクリートの打設量に関係ない。 2. 諸雑費はボールバルブ、フランジの費用であり労務費の合計額に上表の率を上限として計上する。</p> <p>8-4-3 コンタクトグラウト打設 コンタクトグラウト打設が必要な場合は別途計上する。</p> <p>8-5 止水壁とりこわし工 鉄筋コンクリート構造の止水壁のとりこわしは、火薬によるとりこわしを標準とするが、振動、騒音等を防止する必要がある場合は、コンクリート圧砕機によるとりこわし等、他の工法による。</p> <p>8-5-1 火薬によるとりこわし 火薬によるとりこわし歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.9 火薬によるとりこわし歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>火 薬</td> <td>複2号</td> <td>kg</td> <td>2.7</td> </tr> <tr> <td>電 気 雷 管</td> <td>瞬発、脚線長 3.0m, 6号</td> <td>個</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、発破作業、鉄筋切断及び簡単な後片付けまでであり、コンクリート殻の運搬が必要な場合は、別途計上する。 2. 火薬充填用孔は、あらかじめ施工しておくものとする。 3. 諸雑費は、アセチレン・酸素等の費用であり、労務費、材料費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8-5-2 コンクリート圧砕機によるとりこわし コンクリート圧砕機(バックホウ装着)によるとりこわしは、別途考慮する。</p>	名 称	単 位	数 量	潜 函 工	人	6.3	諸 雑 費	%	21	名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	0.1	特 殊 作 業 員		〃	0.8	普 通 作 業 員		〃	0.3	火 薬	複2号	kg	2.7	電 気 雷 管	瞬発、脚線長 3.0m, 6号	個	20	諸 雑 費 率		%	10
名 称	単 位	数 量																																														
潜 函 工	人	6.3																																														
諸 雑 費	%	21																																														
名 称	単 位	数 量																																														
潜 函 工	人	6.3																																														
諸 雑 費	%	21																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																													
世 話 役		人	0.1																																													
特 殊 作 業 員		〃	0.8																																													
普 通 作 業 員		〃	0.3																																													
火 薬	複2号	kg	2.7																																													
電 気 雷 管	瞬発、脚線長 3.0m, 6号	個	20																																													
諸 雑 費 率		%	10																																													

土木工事標準歩掛の一部改定 ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p>9. 仮 設 備 工</p> <p>9-1 仮設備の組立・解体</p> <p>仮設備の組立・解体は、下記により計上する。</p> <p>ただし、定置式空気圧縮機設備、土砂ホッパ、潜函用ショベル等を同場所と同時に2台以上組立・解体する場合は、表9.1に台数分を乗じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 仮設備の組立・解体歩掛 (1台当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規格</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="2">定置式空気圧縮機設備 (29/36m³/min)</th> <th colspan="2">土砂ホッパ (10m³級)</th> <th colspan="2">潜函用ショベル (バックホウ山積0.13m³(平積0.1m³))</th> <th colspan="2">潜函用ショベル (天井走行式山積0.15m³(平積0.13m³))</th> <th colspan="2">クーリングタワー設備 (40 t/h)</th> <th colspan="2">ホスピタルロック</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> <tr> <th>7.0日</th> <th>5.0日</th> <th>1.5日</th> <th>1.0日</th> <th>1.0日</th> <th>1.0日</th> <th>3.2日</th> <th>3.2日</th> <th>1.0日</th> <th>1.0日</th> <th>1.1日</th> <th>1.0日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>0.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td>3.0</td> <td>5.2</td> <td>2.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.0</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>1.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>4.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.0</td> <td>3.0</td> <td>7.9</td> <td>6.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.0</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>日</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td>33</td> <td></td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 組立材料は、地盤状態のよい水平面上に設置した場合の必要量であり、コンクリートの打設歩掛は組立・解体歩掛に含まれている。 2. 天井走行式ショベルの組立・解体には、天井走行レールの組立・解体を含む。 3. 定置式空気圧縮機の歩掛は、レシーバタンク、圧縮空気清浄装置の据付・解体を含んでいる。 4. クーリングタワーの歩掛は、空気圧縮機等からの配管を含む。 5. 潜函用ショベルの解体歩掛は、函内作業気圧254.8kPa(2.6kgf/cm²)までを標準とし、それ以上については別途計上する。 6. 諸雑費は据付けに必要な配管、ボルトナット、バルブ、パッキン等であり、労務費、材料費、賃料の合計額に上表の率を乗じたものを上限として計上する。</p> <p>9-2 送気用配管設備</p> <p>配管は、一般配管用鋼管(ガス管)とし、空気圧縮機からゲージ設備まではφ150mm、ゲージ設備からケーソンまではφ100mmを標準とし、配管歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.2 配管歩掛 (100m当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="4">管 径 (mm)</th> </tr> <tr> <th colspan="2">100</th> <th colspan="2">150</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>4.0</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>配 管 工</td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>2.0</td> <td>5.0</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td>%</td> <td colspan="2">21</td> <td colspan="2">16</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費はパッキン、ボルトナット、ティール、バルブの費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じたものを上限として計上する。</p> <p>9-3 艀装設備組立・解体</p> <p>潜函のシャフト(たて管)、送気管、排気管及び配電管等の設備機械の艀装は、1リフト(ロット)ごとに組立・解体を行い、歩掛は次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.3 組立・解体歩掛 (人/1艀装・1リフト(ロット)当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.5</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン運搬</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊</td> <td>日</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 沈下完了後の解体労務は、上記の工数に含まれているので別途計上しない。 2. 艀装組立・解体日数は、1艀装1リフト(ロット)当り1日とする。 3. クローラクレーンは、賃料とする。 4. 諸雑費は艀装に伴うボルトナット、パッキンであり労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じたものを上限として計上する。</p>	名 称	規格	単位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパ (10m ³ 級)		潜函用ショベル (バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³))		潜函用ショベル (天井走行式山積0.15m ³ (平積0.13m ³))		クーリングタワー設備 (40 t/h)		ホスピタルロック		組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	7.0日	5.0日	1.5日	1.0日	1.0日	1.0日	3.2日	3.2日	1.0日	1.0日	1.1日	1.0日	世 話 役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	—	—	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0	と び 工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	—	—	3.0	1.0	溶 接 工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1	潜 函 工		〃	—	—	—	—	4.0	3.0	7.9	6.3	—	—	—	—	電 工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	1.0	1.0	—	—	—	—	普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0	コンクリート		m ³	12	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—	ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型16t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	1.0	0.5	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0	諸 雑 費		%	24		2		—		10		33		8		名 称	単 位	管 径 (mm)				100		150		組立	解体	組立	解体	世 話 役	人	1.0	0.5	1.0	0.6	普 通 作 業 員	〃	3.0	2.0	4.0	2.0	配 管 工	〃	3.0	2.0	5.0	3.0	諸 雑 費	%	21		16		名 称	規 格	単 位	数 量	世 話 役		人	1.0	潜 函 工		〃	3.0	溶 接 工		〃	5.5	クローラクレーン運搬	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	日	1.0	諸 雑 費		%	6	<p>9. 仮 設 備 工</p> <p>9-1 仮設備の組立・解体</p> <p>仮設備の組立・解体は、下記により計上する。</p> <p>ただし、定置式空気圧縮機設備、土砂ホッパ、潜函用ショベル等を同場所と同時に2台以上組立・解体する場合は、表9.1に台数分を乗じて計上する。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 仮設備の組立・解体歩掛 (1台当り)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">規格</th> <th rowspan="3">単位</th> <th colspan="2">定置式空気圧縮機設備 (29/36m³/min)</th> <th colspan="2">土砂ホッパ (10m³級)</th> <th colspan="2">潜函用ショベル (バックホウ山積0.13m³(平積0.1m³))</th> <th colspan="2">潜函用ショベル (天井走行式山積0.15m³(平積0.13m³))</th> <th colspan="2">クーリングタワー設備 (40 t/h)</th> <th colspan="2">ホスピタルロック</th> </tr> <tr> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> <th>組立</th> <th>解体</th> </tr> <tr> <th>7.0日</th> <th>5.0日</th> <th>1.5日</th> <th>1.0日</th> <th>1.0日</th> <th>1.0日</th> <th>3.2日</th> <th>3.2日</th> <th>1.0日</th> <th>1.0日</th> <th>1.1日</th> <th>1.0日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>0.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2.2</td> <td>2.2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>7.0</td> <td>3.0</td> <td>5.2</td> <td>2.5</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>14.0</td> <td>5.0</td> <td>3.5</td> <td>1.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>4.0</td> <td>1.1</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>4.0</td> <td>3.0</td> <td>7.9</td> <td>6.3</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>3.0</td> <td>1.0</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>11.0</td> <td>5.0</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>0.7</td> <td>0.3</td> <td>3.3</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td>12</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>日</td> <td>2.0</td> <td>1.0</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.5</td> <td>3.2</td> <td>3.2</td> <td>0.3</td> <td>0.2</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>%</td> <td>24</td> <td></td> <td>2</td> <td></td> <td>—</td> <td></td> <td>10</td> <td></td> <td>33</td> <td></td> <td>8</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 組立材料は、地盤状態のよい水平面上に設置した場合の必要量であり、コンクリートの打設歩掛は組立・解体歩掛に含まれている。 2. 天井走行式ショベルの組立・解体には、天井走行レールの組立・解体を含む。 3. 定置式空気圧縮機の歩掛は、レシーバタンク、圧縮空気清浄装置の据付・解体を含んでいる。 4. クーリングタワーの歩掛は、空気圧縮機等からの配管を含む。 5. 潜函用ショベルの解体歩掛は、函内作業気圧254.8kPa(2.6kgf/cm²)までを標準とし、それ以上については別途計上する。 6. 諸雑費は据付けに必要な配管、ボルトナット、バルブ、パッキン等であり、労務費、材料費、賃料の合計額に上表の率を乗じたものを上限として計上する。</p>	名 称	規格	単位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパ (10m ³ 級)		潜函用ショベル (バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³))		潜函用ショベル (天井走行式山積0.15m ³ (平積0.13m ³))		クーリングタワー設備 (40 t/h)		ホスピタルロック		組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	7.0日	5.0日	1.5日	1.0日	1.0日	1.0日	3.2日	3.2日	1.0日	1.0日	1.1日	1.0日	世 話 役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	—	—	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0	と び 工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	—	—	3.0	1.0	溶 接 工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1	潜 函 工		〃	—	—	—	—	4.0	3.0	7.9	6.3	—	—	—	—	電 工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	1.0	1.0	—	—	—	—	普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0	コンクリート		m ³	12	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—	ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型16t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	1.0	0.5	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0	諸 雑 費		%	24		2		—		10		33		8	
名 称	規格				単位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパ (10m ³ 級)		潜函用ショベル (バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³))		潜函用ショベル (天井走行式山積0.15m ³ (平積0.13m ³))		クーリングタワー設備 (40 t/h)		ホスピタルロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
						組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
		7.0日	5.0日	1.5日		1.0日	1.0日	1.0日	3.2日	3.2日	1.0日	1.0日	1.1日	1.0日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
世 話 役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	—	—	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
と び 工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	—	—	3.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
溶 接 工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
潜 函 工		〃	—	—	—	—	4.0	3.0	7.9	6.3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
電 工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	1.0	1.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コンクリート		m ³	12	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型16t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	1.0	0.5	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		%	24		2		—		10		33		8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
名 称	単 位	管 径 (mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		100		150																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
		組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
世 話 役	人	1.0	0.5	1.0	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
普 通 作 業 員	〃	3.0	2.0	4.0	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
配 管 工	〃	3.0	2.0	5.0	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
諸 雑 費	%	21		16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
世 話 役		人	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
潜 函 工		〃	3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
溶 接 工		〃	5.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
クローラクレーン運搬	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	日	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
諸 雑 費		%	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規格	単位	定置式空気圧縮機設備 (29/36m ³ /min)		土砂ホッパ (10m ³ 級)		潜函用ショベル (バックホウ山積0.13m ³ (平積0.1m ³))		潜函用ショベル (天井走行式山積0.15m ³ (平積0.13m ³))		クーリングタワー設備 (40 t/h)		ホスピタルロック																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
			組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体	組立	解体																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
			7.0日	5.0日	1.5日	1.0日	1.0日	1.0日	3.2日	3.2日	1.0日	1.0日	1.1日	1.0日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
世 話 役		人	3.3	2.0	1.5	0.5	—	—	2.2	2.2	—	—	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
と び 工		〃	7.0	3.0	5.2	2.5	—	—	—	—	—	—	3.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
溶 接 工		〃	14.0	5.0	3.5	1.3	—	—	—	—	1.0	0.5	4.0	1.1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
潜 函 工		〃	—	—	—	—	4.0	3.0	7.9	6.3	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
電 工		〃	3.0	1.0	0.4	0.2	1.0	1.0	1.0	1.0	—	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
普通作業員		〃	11.0	5.0	0.6	0.4	—	—	—	—	0.7	0.3	3.3	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
コンクリート		m ³	12	—	2	—	—	—	—	—	—	—	2	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
ラフテレーンクレーン賃料	油圧伸縮ジブ型16t吊	日	2.0	1.0	1.5	1.0	1.0	0.5	3.2	3.2	0.3	0.2	1.0	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
諸 雑 費		%	24		2		—		10		33		8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																															

現行どおり

土木工事標準歩掛の一部改定
ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																			
	<p>10. 参 考 資 料</p> <p>10-1 函内照明設備 函内照明は100W電球とし、個数は次式による。 $N > \left(1 + \frac{L}{6}\right) S + 0.14A$ N：ケーソン内100W電球個数（個） L：シャフト長（m） S：艀装数（基） A：掘削面積（m²）</p> <p>10-2 1組当り掘削実作業時間 1組当りの掘削実作業時間は、次表を基準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 1組当り掘削実作業時間</p> <table border="1" data-bbox="376 542 1052 869"> <thead> <tr> <th>函内作業気圧 (kPa [kgf/cm²])</th> <th>1組当り掘削実作業時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>7.0</td></tr> <tr><td>0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]</td><td>6.7</td></tr> <tr><td>98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]</td><td>5.3</td></tr> <tr><td>137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]</td><td>2.2</td></tr> <tr><td>333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]</td><td>1.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記の1組当り掘削実作業時間は、「高気圧作業安全衛生規則」労働省第40号による高圧下の時間(高圧室内作業者に加圧を開始した時から減圧を開始するまでの時間)を基礎に函内休止率等を考慮し定めたものである。</p>	函内作業気圧 (kPa [kgf/cm ²])	1組当り掘削実作業時間 (h)	0 (素掘)	7.0	0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	6.7	98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	5.3	137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	4.7	176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	3.5	215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	3.1	254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.6	294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	2.2	333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.8	352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.6	372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.5	<p>10. 参 考 資 料</p> <p>10-1 函内照明設備 函内照明は100W電球とし、個数は次式による。 $N > \left(1 + \frac{L}{6}\right) S + 0.14A$ N：ケーソン内100W電球個数（個） L：シャフト長（m） S：艀装数（基） A：掘削面積（m²）</p> <p>10-2 1組当り掘削実作業時間 1組当りの掘削実作業時間は、次表を基準とする。</p> <p style="text-align: center;">表10.1 1組当り掘削実作業時間</p> <table border="1" data-bbox="1321 542 1998 869"> <thead> <tr> <th>函内作業気圧 (kPa [kgf/cm²])</th> <th>1組当り掘削実作業時間 (h)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>0 (素掘)</td><td>7.0</td></tr> <tr><td>0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]</td><td>6.7</td></tr> <tr><td>98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]</td><td>5.3</td></tr> <tr><td>137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]</td><td>4.7</td></tr> <tr><td>176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]</td><td>3.5</td></tr> <tr><td>215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]</td><td>3.1</td></tr> <tr><td>254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]</td><td>2.6</td></tr> <tr><td>294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]</td><td>2.2</td></tr> <tr><td>333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]</td><td>1.8</td></tr> <tr><td>352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]</td><td>1.6</td></tr> <tr><td>372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]</td><td>1.5</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 上記の1組当り掘削実作業時間は、「高気圧作業安全衛生規則」労働省第40号による高圧下の時間(高圧室内作業者に加圧を開始した時から減圧を開始するまでの時間)を基礎に函内休止率等を考慮し定めたものである。</p> <p>11. 単 価 表</p> <p>(1) 刃口金物据付1基当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1310 1021 2011 1236"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラブテレンクレーン管</td> <td>排出ガス対策型(第1次基準値) 掘削機用30t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	函内作業気圧 (kPa [kgf/cm ²])	1組当り掘削実作業時間 (h)	0 (素掘)	7.0	0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	6.7	98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	5.3	137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	4.7	176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	3.5	215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	3.1	254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.6	294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	2.2	333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.8	352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.6	372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.5	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表8.1	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラブテレンクレーン管	排出ガス対策型(第1次基準値) 掘削機用30t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
函内作業気圧 (kPa [kgf/cm ²])	1組当り掘削実作業時間 (h)																																																																																				
0 (素掘)	7.0																																																																																				
0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	6.7																																																																																				
98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	5.3																																																																																				
137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	4.7																																																																																				
176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	3.5																																																																																				
215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	3.1																																																																																				
254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.6																																																																																				
294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	2.2																																																																																				
333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.8																																																																																				
352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.6																																																																																				
372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.5																																																																																				
函内作業気圧 (kPa [kgf/cm ²])	1組当り掘削実作業時間 (h)																																																																																				
0 (素掘)	7.0																																																																																				
0を超え 98.0以下 [0を超え1.0以下]	6.7																																																																																				
98.0を超え137.2以下 [1.0を超え1.4以下]	5.3																																																																																				
137.2を超え176.4以下 [1.4を超え1.8以下]	4.7																																																																																				
176.4を超え215.6以下 [1.8を超え2.2以下]	3.5																																																																																				
215.6を超え254.8以下 [2.2を超え2.6以下]	3.1																																																																																				
254.8を超え294.0以下 [2.6を超え3.0以下]	2.6																																																																																				
294.0を超え333.2以下 [3.0を超え3.4以下]	2.2																																																																																				
333.2を超え352.8以下 [3.4を超え3.6以下]	1.8																																																																																				
352.8を超え372.4以下 [3.6を超え3.8以下]	1.6																																																																																				
372.4を超え392.0以下 [3.8を超え4.0以下]	1.5																																																																																				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																	
世 話 役		人		表8.1																																																																																	
溶 接 工		〃		〃																																																																																	
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																	
ラブテレンクレーン管	排出ガス対策型(第1次基準値) 掘削機用30t吊	日		〃																																																																																	
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																	
計																																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定
ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																												
	<p>(1) 人力掘削10m³当り単価表</p> <p style="text-align:center;">表11.1 仮設備の組立・解体歩掛</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/(D_a又はD_b)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン賃料</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td>10/(D_a又はD_b)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5.1, 表5.2の潜函世話役(潜函工)人員+表5.3の潜函世話役(潜函工)人員 2. 函内作業気圧が0 kPa (0 kgf/cm²) (素掘)の場合は, 特殊作業員は計上しない。</p> <p>(2) 機械掘削10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ョ ベ ル 電 力</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>Hw</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン賃料</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td>10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5.1の潜函世話役(潜函工)人員+表5.3の潜函世話役(潜函工)人員 2. Hw: ショベル電力 Hw = P_s × Q_s × D × 2 × H × 10 / D_c P_s: 潜函用ショベル電力 (kW) Q_s: 潜函用ショベル燃料消費率 (kWh/kW) D: 潜函用ショベル台数 (台) D_c: 機械掘削1日(2組)当り掘削量 H: 1組当り掘削実作業時間……表10.1 3. 函内作業気圧が0 kPa (0 kgf/cm²) (素掘)の場合は, 特殊作業員は計上しない。</p> <p>(3) 送気用設備運転1日当り単価表(2交替)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 函 世 話 役		人	M×2×10/(D _a 又はD _b)		潜 函 工		〃	〃		特 殊 作 業 員		〃	〃		普 通 作 業 員		〃	〃		クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/(D _a 又はD _b)		発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		〃	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 函 世 話 役		人	M×2×10/D _c		潜 函 工		〃	〃		特 殊 作 業 員		〃	〃		普 通 作 業 員		〃	〃		シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw		クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/D _c		発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		〃	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表5.4	電 工		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					<p>(2) 人力掘削10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/(D_a又はD_b)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン賃料</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td>10/(D_a又はD_b)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5.1, 表5.2の潜函世話役(潜函工)人員+表5.3の潜函世話役(潜函工)人員 2. 函内作業気圧が0 kPa (0 kgf/cm²) (素掘)の場合は, 特殊作業員は計上しない。</p> <p>(3) 機械掘削10m³当り単価表</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>M×2×10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>〃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>シ ョ ベ ル 電 力</td> <td></td> <td>kWh</td> <td>Hw</td> <td></td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン賃料</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td>10/D_c</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発 破 経 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じて別途計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. M=表5.1の潜函世話役(潜函工)人員+表5.3の潜函世話役(潜函工)人員 2. Hw: ショベル電力 Hw = P_s × Q_s × D × 2 × H × 10 / D_c P_s: 潜函用ショベル電力 (kW) Q_s: 潜函用ショベル燃料消費率 (kWh/kW) D: 潜函用ショベル台数 (台) D_c: 機械掘削1日(2組)当り掘削量 H: 1組当り掘削実作業時間……表10.1 3. 函内作業気圧が0 kPa (0 kgf/cm²) (素掘)の場合は, 特殊作業員は計上しない。</p> <p>(4) 送気用設備運転1日当り単価表(2交替)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.4</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 函 世 話 役		人	M×2×10/(D _a 又はD _b)		潜 函 工		〃	〃		特 殊 作 業 員		〃	〃		普 通 作 業 員		〃	〃		クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/(D _a 又はD _b)		発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		〃	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 函 世 話 役		人	M×2×10/D _c		潜 函 工		〃	〃		特 殊 作 業 員		〃	〃		普 通 作 業 員		〃	〃		シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw		クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/D _c		発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上	諸 雑 費		〃	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表5.4	電 工		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
潜 函 世 話 役		人	M×2×10/(D _a 又はD _b)																																																																																																																																																																																																																											
潜 函 工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/(D _a 又はD _b)																																																																																																																																																																																																																											
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
潜 函 世 話 役		人	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																											
潜 函 工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw																																																																																																																																																																																																																											
クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/D _c																																																																																																																																																																																																																											
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																										
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																														
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
潜 函 世 話 役		人	M×2×10/(D _a 又はD _b)																																																																																																																																																																																																																											
潜 函 工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/(D _a 又はD _b)																																																																																																																																																																																																																											
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
潜 函 世 話 役		人	M×2×10/D _c																																																																																																																																																																																																																											
潜 函 工		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
特 殊 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
普 通 作 業 員		〃	〃																																																																																																																																																																																																																											
シ ョ ベ ル 電 力		kWh	Hw																																																																																																																																																																																																																											
クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50 t 吊	日	10/D _c																																																																																																																																																																																																																											
発 破 経 費		式	1	必要に応じて別途計上																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		〃	1																																																																																																																																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																										
特 殊 作 業 員		人		表5.4																																																																																																																																																																																																																										
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																											
計																																																																																																																																																																																																																														

土木工事標準歩掛の一部改定
ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																								
	<p>(4) 水荷重（ポンプによる注排水）作業 1 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="353 264 1070 432"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.6</td> </tr> <tr> <td>水 中 ポ ン プ 運 転</td> <td>工事中水ポンプ φ100</td> <td>日</td> <td></td> <td>必要日数計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(5) ブローパイプバルブ調整ケーソン 1 基当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="336 496 1046 624"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td>表8.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 艀装設備組立・解体 1 艀装 1 リフト（ロット）当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="353 991 1093 1225"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン賃料</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表8.6	水 中 ポ ン プ 運 転	工事中水ポンプ φ100	日		必要日数計上	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 函 工		人	6.3	表8.7	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表9.3	潜 函 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(5) 水荷重（ポンプによる注排水）作業 1 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1288 264 2016 432"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.7</td> </tr> <tr> <td>水 中 ポ ン プ 運 転</td> <td>工事中水ポンプ φ100</td> <td>日</td> <td></td> <td>必要日数計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) ブローパイプバルブ調整ケーソン 1 基当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1288 501 2016 632"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>人</td> <td>6.3</td> <td>表8.8</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 火薬による（止水壁）とりこわし10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1288 667 2011 922"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.9</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>火 薬</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 気 雷 管</td> <td></td> <td>個</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 艀装設備組立・解体 1 艀装 1 リフト（ロット）当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1288 991 2016 1225"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン賃料</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	特 殊 作 業 員		人		表8.7	水 中 ポ ン プ 運 転	工事中水ポンプ φ100	日		必要日数計上	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	潜 函 工		人	6.3	表8.8	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表8.9	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	火 薬		kg		〃	電 気 雷 管		個		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表9.3	潜 函 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		人		表8.6																																																																																																																																																																																																						
水 中 ポ ン プ 運 転	工事中水ポンプ φ100	日		必要日数計上																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
潜 函 工		人	6.3	表8.7																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表9.3																																																																																																																																																																																																						
潜 函 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		人		表8.7																																																																																																																																																																																																						
水 中 ポ ン プ 運 転	工事中水ポンプ φ100	日		必要日数計上																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
潜 函 工		人	6.3	表8.8																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表8.9																																																																																																																																																																																																						
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
火 薬		kg		〃																																																																																																																																																																																																						
電 気 雷 管		個		〃																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表9.3																																																																																																																																																																																																						
潜 函 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																						
クローラクレーン賃料	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																										

土木工事標準歩掛の一部改定
ニューマチックケーソン工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																										
	<p>(7) 仮設備組立解体単価表</p> <table border="1" data-bbox="338 256 1055 608"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 賃</td> <td>油圧伸縮ジブ型 16 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) ケーソン構築設備 1 式当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="338 676 1055 868"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>艀 装 設 備</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>潜函用ショベル設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>送 気 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>予 備 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(9) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="338 932 1061 1083"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水 中 ポ ン プ</td> <td>工事中水中ポンプ φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ー ン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→146 賃料数量→2.15</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ー ン (艀 装 用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→73 賃料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表9.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	潜 函 工		〃		〃	電 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		〃	ラフテレーンクレーン 賃	油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	艀 装 設 備		日		表7.1	潜函用ショベル設備		〃		〃	送 気 設 備		〃		〃	予 備 設 備		〃		〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	水 中 ポ ン プ	工事中水中ポンプ φ100	機-14		ク ロ ー ラ ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→146 賃料数量→2.15	ク ロ ー ラ ク レ ー ン (艀 装 用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→73 賃料数量→1.00	<p>(9) 仮設備組立解体単価表</p> <table border="1" data-bbox="1281 252 1989 612"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>潜 函 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>電 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン 賃</td> <td>排出ガス対策型(第1次 基準値)油圧伸縮ジブ型 16 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) ケーソン構築設備 1 式当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1281 679 1989 865"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>艀 装 設 備</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>潜函用ショベル設備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>送 気 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>予 備 設 備</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(11) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1281 932 1989 1083"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水 中 ポ ン プ</td> <td>工事中水中ポンプ φ100</td> <td>機-14</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ー ン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→146 賃料数量→2.15</td> </tr> <tr> <td>ク ロ ー ラ ク レ ー ン (艀 装 用)</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊</td> <td>機-16</td> <td>燃料消費量→73 賃料数量→1.00</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表9.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	潜 函 工		〃		〃	電 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		〃	ラフテレーンクレーン 賃	排出ガス対策型(第1次 基準値)油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	艀 装 設 備		日		表7.1	潜函用ショベル設備		〃		〃	送 気 設 備		〃		〃	予 備 設 備		〃		〃	計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	水 中 ポ ン プ	工事中水中ポンプ φ100	機-14		ク ロ ー ラ ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→146 賃料数量→2.15	ク ロ ー ラ ク レ ー ン (艀 装 用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→73 賃料数量→1.00
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表9.1																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
潜 函 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
コ ン ク リ ー ト		m ³		〃																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン 賃	油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																								
艀 装 設 備		日		表7.1																																																																																																																																																																																																								
潜函用ショベル設備		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
送 気 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
予 備 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																									
水 中 ポ ン プ	工事中水中ポンプ φ100	機-14																																																																																																																																																																																																										
ク ロ ー ラ ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→146 賃料数量→2.15																																																																																																																																																																																																									
ク ロ ー ラ ク レ ー ン (艀 装 用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→73 賃料数量→1.00																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表9.1																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
潜 函 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
電 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
コ ン ク リ ー ト		m ³		〃																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン 賃	排出ガス対策型(第1次 基準値)油圧伸縮ジブ型 16 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																								
艀 装 設 備		日		表7.1																																																																																																																																																																																																								
潜函用ショベル設備		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
送 気 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
予 備 設 備		〃		〃																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																												
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																																																																																																																																																																									
水 中 ポ ン プ	工事中水中ポンプ φ100	機-14																																																																																																																																																																																																										
ク ロ ー ラ ク レ ー ン	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→146 賃料数量→2.15																																																																																																																																																																																																									
ク ロ ー ラ ク レ ー ン (艀 装 用)	油圧駆動式ウインチ・ ラチスジブ型 50 t 吊	機-16	燃料消費量→73 賃料数量→1.00																																																																																																																																																																																																									

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定								
コンクリート工 コンクリート工	<p>① コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、次表に示す一般的な構造物のコンクリート打設に適用する。</p> <p>ダムコンクリート、トンネル覆工コンクリート、コンクリート舗装、消波根固めブロック、コンクリート桁及び軽量コンクリートの特殊コンクリート打設、並びに橋梁床版の養生工には適用しない。</p> <p>なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <div data-bbox="414 574 929 758" data-label="Diagram"> <pre> graph LR A[打設準備] --> B[打設] B --> C[締め] C --> D[表面仕上] D --> E[養生] </pre> </div> <p style="text-align: center;">表1.1 コンクリート構造物の分類</p> <table border="1" data-bbox="280 829 1108 989"> <thead> <tr> <th>構造物種別</th> <th>コンクリート構造物の分類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>無筋構造物</td> <td>マッパンな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等</td> </tr> <tr> <td>鉄筋構造物</td> <td>水路、水門、ポンプ場下部工、棧橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物</td> </tr> <tr> <td>小型構造物</td> <td>コンクリート断面積が1m²以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1m³以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等</td> </tr> </tbody> </table> <p>2. コンクリート打設工法の選定</p> <p>コンクリート打設工法の選定は、図2-1を標準とするが、現場状況等を考慮し、これにより難しい場合は、別途考慮する。</p>	構造物種別	コンクリート構造物の分類	無筋構造物	マッパンな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等	鉄筋構造物	水路、水門、ポンプ場下部工、棧橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物	小型構造物	コンクリート断面積が1m ² 以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1m ³ 以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等	<p>① コンクリート工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、次表に示す一般的な構造物のコンクリート打設に適用する。</p> <p>ダムコンクリート、トンネル覆工コンクリート、砂防コンクリート、コンクリート舗装、消波根固めブロック、コンクリート桁及び軽量コンクリートの特殊コンクリート打設、並びに橋梁床版の養生工には適用しない。</p> <p>なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <div data-bbox="1176 582 1355 1468" data-label="Text"> <p>現行のとおり</p> </div>
構造物種別	コンクリート構造物の分類									
無筋構造物	マッパンな構造物、比較的単純な鉄筋を有する構造物、均しコンクリート等									
鉄筋構造物	水路、水門、ポンプ場下部工、棧橋上部コンクリート、橋梁床版、壁高欄等の鉄筋量の多い構造物									
小型構造物	コンクリート断面積が1m ² 以下の連続している側溝、笠コンクリート等、コンクリート量が1m ³ 以下の点在する集水桝、照明基礎、標識基礎等									

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定														
	<p style="text-align: right;">L : 水平打設距離 H : 打設地上高さ</p> <p>クローラクレーン適用の場合は作業範囲を別途考慮</p> <p>3. 材料の使用量</p> <p>材料の使用量は、次式による。</p> <p>使用量=設計量×(1+K) ……………式3.1</p> <p>K : ロス率</p> <p style="text-align: center;">表3.1 ロ ス 率 (K)</p> <table border="1" data-bbox="286 948 945 1129"> <thead> <tr> <th>材 料</th> <th>構 造 物 種 別</th> <th>ロ ス 率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">レディーミクストコンクリート</td> <td>無筋構造物</td> <td>+0.04</td> </tr> <tr> <td>鉄筋構造物</td> <td>+0.02</td> </tr> <tr> <td>小型構造物</td> <td>+0.06</td> </tr> </tbody> </table> <p>4. 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設</p> <p>4-1 無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車圧送コンクリートの範囲</p> <p>無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車圧送コンクリートのスランブ値及び粗骨材の最大寸法は、次表の範囲とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車圧送コンクリートの標準範囲</p> <table border="1" data-bbox="273 1410 922 1503"> <thead> <tr> <th>ス ラ ン ブ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8~12</td> <td>40以下</td> </tr> </tbody> </table>	材 料	構 造 物 種 別	ロ ス 率	レディーミクストコンクリート	無筋構造物	+0.04	鉄筋構造物	+0.02	小型構造物	+0.06	ス ラ ン ブ (cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	8~12	40以下	<p style="text-align: center;">} 現行のとおり</p>
材 料	構 造 物 種 別	ロ ス 率														
レディーミクストコンクリート	無筋構造物	+0.04														
	鉄筋構造物	+0.02														
	小型構造物	+0.06														
ス ラ ン ブ (cm)	粗骨材の最大寸法(mm)															
8~12	40以下															

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																																								
	<p>4-2 機種の選定</p> <p>無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設の機械・規格は次表を標準とする。</p> <p>表4.1 無筋・鉄筋構造物のコンクリートポンプ車打設コンクリートの標準範囲</p> <table border="1" data-bbox="282 384 949 464"> <thead> <tr> <th>ス ラ ン プ (cm)</th> <th>粗骨材の最大寸法(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8~12</td> <td>40以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-2 機種選定の選定</p> <p>無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設の機械・規格は次表を標準とする。</p> <p>表4.2 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設の機種選定</p> <table border="1" data-bbox="282 608 949 676"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コンクリートポンプ車</td> <td>ブーム式 90~110m³/h</td> </tr> </tbody> </table> <p>4-3 施工歩掛</p> <p>4-3-1 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛</p> <p>無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛は、次表とする。</p> <p>表4.3 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 919 1008 1291"> <thead> <tr> <th rowspan="3">名 称</th> <th rowspan="3">単 位</th> <th colspan="2">設計日打設量</th> </tr> <tr> <th>10m³以上 300m³未満</th> <th>300m³以上 600m³未満</th> </tr> <tr> <th colspan="2">標準日打設量</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>81</td> <td>400</td> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役 人</td> <td>人</td> <td>0.14</td> <td>0.04</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.40</td> <td>0.20</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.54</td> <td>0.22</td> </tr> <tr> <td>コンクリートポンプ車運転</td> <td>h</td> <td>1.03 (1.32)</td> <td>0.27 (0.68)</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>1</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 橋梁床版のコンクリートポンプ車運転は、()内の値とする。 2. 上表には、ホースの筒先作業等を行う機械付補助労務を含む。 3. コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管損料を計上する。 4. 諸雑費は、パイプレタ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、機械損料及び運転経費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	ス ラ ン プ (cm)	粗骨材の最大寸法(mm)	8~12	40以下	機 械 名	規 格	コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h	名 称	単 位	設計日打設量		10m ³ 以上 300m ³ 未満	300m ³ 以上 600m ³ 未満	標準日打設量				81	400	世 話 役 人	人	0.14	0.04	特 殊 作 業 員	人	0.40	0.20	普 通 作 業 員	人	0.54	0.22	コンクリートポンプ車運転	h	1.03 (1.32)	0.27 (0.68)	諸 雑 費 率	%	1	1	<p>現行のとおり</p>
ス ラ ン プ (cm)	粗骨材の最大寸法(mm)																																									
8~12	40以下																																									
機 械 名	規 格																																									
コンクリートポンプ車	ブーム式 90~110m ³ /h																																									
名 称	単 位	設計日打設量																																								
		10m ³ 以上 300m ³ 未満	300m ³ 以上 600m ³ 未満																																							
		標準日打設量																																								
		81	400																																							
世 話 役 人	人	0.14	0.04																																							
特 殊 作 業 員	人	0.40	0.20																																							
普 通 作 業 員	人	0.54	0.22																																							
コンクリートポンプ車運転	h	1.03 (1.32)	0.27 (0.68)																																							
諸 雑 費 率	%	1	1																																							

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																							
	<p>4-3-2 圧送管組立・撤去歩掛</p> <p>コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超える場合は、超えた部分の圧送管延長分について次表の労務を、組立・撤去歩掛として計上する。</p> <p>なお、これにより難い場合は別途考慮する。</p> <p style="text-align: center;">表4.4 圧送管組立・撤去歩掛 (10m当り)</p> <table border="1" data-bbox="304 432 960 520"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>組 立 労 務</th> <th>撤 去 労 務</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.26</td> <td>0.20</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 圧送管の固定足場(受枠)を必要とする場合は、別途計上する。</p> <p>5. 無筋・鉄筋構造物人力打設</p> <p>無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表5.1 無筋・鉄筋構造物人力打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="304 732 983 967"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.57</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>0.79</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.25</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力運搬車による現場内小運搬を必要とする場合は、運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。</p> <p>2. 上表には、シュート・ホッパの架設、移設等の作業を含む。</p> <p>3. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	単 位	組 立 労 務	撤 去 労 務	普 通 作 業 員	人	0.26	0.20	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.57	特 殊 作 業 員	〃	0.79	普 通 作 業 員	〃	1.25	諸 雑 費 率	%	7	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
名 称	単 位	組 立 労 務	撤 去 労 務																						
普 通 作 業 員	人	0.26	0.20																						
名 称	単 位	数 量																							
世 話 役	人	0.57																							
特 殊 作 業 員	〃	0.79																							
普 通 作 業 員	〃	1.25																							
諸 雑 費 率	%	7																							

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																																																																				
	<p>6. 小型構造物クレーン車打設</p> <p>6-1 機種を選定</p> <p>小型構造物クレーン車打設の標準機種は、トラッククレーンとし現場状況によりクローラクレーンを選定することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 小型構造物クレーン車打設範囲</p> <table border="1" data-bbox="273 443 1077 758"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">0.6m³バケツ</th> </tr> <tr> <th colspan="2">打 設 範 囲</th> </tr> <tr> <th>打 設 高 さ</th> <th>水 平 打 設 距 離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>約17m以下</td> <td>約17m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型20t吊</td> <td>約25m以下</td> <td>約18m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>約25m以下</td> <td>約20m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型35t吊</td> <td>約28m以下</td> <td>約20m以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊</td> <td>—</td> <td>約30m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンを使用する場合は、現場条件から打設高さを検討し、適当なブーム長さを設定する。</p> <p>6-2 施工歩掛</p> <p>小型構造物クレーン車打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表6.2 小型構造物クレーン車打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="342 994 972 1268"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.90</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.02</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>3.25</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン又はクローラクレーン運</td> <td>日</td> <td>0.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表には、運搬バケツへのコンクリート積込及び玉掛作業等を行う機械付補助労務を含む。 2. トラッククレーン及びクローラクレーンは、賃料とする。 3. 諸雑費は、パイプレータ・コンクリートバケツ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費、賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 4. バケツ容量Vは、0.6m³を標準とする。</p>	機 械 名	規 格	0.6m ³ バケツ		打 設 範 囲		打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	約17m以下	約17m以下	油圧伸縮ジブ型20t吊	約25m以下	約18m以下	油圧伸縮ジブ型25t吊	約25m以下	約20m以下	油圧伸縮ジブ型35t吊	約28m以下	約20m以下	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	—	約30m以下	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.90	特 殊 作 業 員	〃	1.02	普 通 作 業 員	〃	3.25	トラッククレーン又はクローラクレーン運	日	0.56	諸 雑 費 率	%	4	<p>6. 小型構造物クレーン車打設</p> <p>6-1 機種を選定</p> <p>小型構造物クレーン車打設の標準機種は、トラッククレーンとし現場状況によりクローラクレーンを選定することが出来る。</p> <p style="text-align: center;">表6.1 小型構造物クレーン車打設範囲</p> <table border="1" data-bbox="1171 448 1953 762"> <thead> <tr> <th rowspan="3">機 械 名</th> <th rowspan="3">規 格</th> <th colspan="2">0.6m³バケツ</th> </tr> <tr> <th colspan="2">打 設 範 囲</th> </tr> <tr> <th>打 設 高 さ</th> <th>水 平 打 設 距 離</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">トラッククレーン</td> <td>油圧伸縮ジブ型16t吊</td> <td>約17m以下</td> <td>約17m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型20t吊</td> <td>約25m以下</td> <td>約18m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>約25m以下</td> <td>約20m以下</td> </tr> <tr> <td>油圧伸縮ジブ型35t吊</td> <td>約28m以下</td> <td>約20m以下</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2次基準値)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊</td> <td>—</td> <td>約30m以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) クローラクレーンを使用する場合は、現場条件から打設高さを検討し、適当なブーム長さを設定する。</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p>現行のとおり</p> </div>	機 械 名	規 格	0.6m ³ バケツ		打 設 範 囲		打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離	トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	約17m以下	約17m以下	油圧伸縮ジブ型20t吊	約25m以下	約18m以下	油圧伸縮ジブ型25t吊	約25m以下	約20m以下	油圧伸縮ジブ型35t吊	約28m以下	約20m以下	クローラクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	—	約30m以下
機 械 名	規 格			0.6m ³ バケツ																																																																		
				打 設 範 囲																																																																		
		打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離																																																																			
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	約17m以下	約17m以下																																																																			
	油圧伸縮ジブ型20t吊	約25m以下	約18m以下																																																																			
	油圧伸縮ジブ型25t吊	約25m以下	約20m以下																																																																			
	油圧伸縮ジブ型35t吊	約28m以下	約20m以下																																																																			
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	—	約30m以下																																																																			
名 称	単 位	数 量																																																																				
世 話 役	人	0.90																																																																				
特 殊 作 業 員	〃	1.02																																																																				
普 通 作 業 員	〃	3.25																																																																				
トラッククレーン又はクローラクレーン運	日	0.56																																																																				
諸 雑 費 率	%	4																																																																				
機 械 名	規 格	0.6m ³ バケツ																																																																				
		打 設 範 囲																																																																				
		打 設 高 さ	水 平 打 設 距 離																																																																			
トラッククレーン	油圧伸縮ジブ型16t吊	約17m以下	約17m以下																																																																			
	油圧伸縮ジブ型20t吊	約25m以下	約18m以下																																																																			
	油圧伸縮ジブ型25t吊	約25m以下	約20m以下																																																																			
	油圧伸縮ジブ型35t吊	約28m以下	約20m以下																																																																			
クローラクレーン	排出ガス対策型(第2次基準値)油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	—	約30m以下																																																																			

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																														
	<p>7. 小型構造物人力打設 小型構造物人力打設歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表7.1 小型構造物人力打設歩掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="277 357 947 560"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td>人</td> <td>0.91</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>1.00</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>〃</td> <td>2.65</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 人力運搬車による小運搬作業を必要とする場合は、小運搬距離15m以下で、普通作業員1.3人/10m³を加算する。 2. 上表には、シュート・ホッパの架設、移設等の作業を含む。 3. 諸雑費は、シュート・ホッパ・パイプレータ損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>8. 養生工 8-1 一般養生工 一般養生工における歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表8.1 養 生 歩 掛 (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="271 995 999 1142"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無 筋 構 造 物</th> <th>鉄 筋 構 造 物</th> <th>小 型 構 造 物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.30</td> <td>0.16</td> <td>0.69</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>17</td> <td>33</td> <td>19</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 諸雑費は、シート・養生マット・角材・パイプ、散水等に使用する機械の損料及び電力に関する経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p>9. 養生工 (特殊養生) 9-1 適用範囲 本資料は、河川、海岸、道路工事における寒中コンクリートの養生に適用する。 なお、養生方法は、給熱養生を基準とし、異形ブロック製作における養生は、適用しない。</p>	名 称	単 位	数 量	世 話 役	人	0.91	特 殊 作 業 員	〃	1.00	普 通 作 業 員	〃	2.65	諸 雑 費 率	%	4	名 称	単 位	無 筋 構 造 物	鉄 筋 構 造 物	小 型 構 造 物	普 通 作 業 員	人	0.30	0.16	0.69	諸 雑 費 率	%	17	33	19	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
名 称	単 位	数 量																														
世 話 役	人	0.91																														
特 殊 作 業 員	〃	1.00																														
普 通 作 業 員	〃	2.65																														
諸 雑 費 率	%	4																														
名 称	単 位	無 筋 構 造 物	鉄 筋 構 造 物	小 型 構 造 物																												
普 通 作 業 員	人	0.30	0.16	0.69																												
諸 雑 費 率	%	17	33	19																												

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																																							
	<p>9-2 特殊養生工</p> <p>9-2-1 特殊養生工 (練炭養生)</p> <p>練炭による特殊養生歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.1 特殊養生歩掛(練炭養生) (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="275 384 1059 504"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無 筋 構 造 物</th> <th>鉄 筋 構 造 物</th> <th>小 型 構 造 物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.88</td> <td>0.54</td> <td>1.56</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>25</td> <td>25</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、練炭、コンロ、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 養生のための足場は、別途計上する。</p> <p>9-2-2 特殊養生工 (ジェットヒータ養生)</p> <p>(1) 機種を選定</p> <p>機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.2 機種を選定</p> <table border="1" data-bbox="275 844 900 928"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジェットヒータ</td> <td>126MJ (30, 100kcal)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 施工歩掛</p> <p>ジェットヒータによる特殊養生歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.3 特殊養生歩掛 (ジェットヒータ養生) (10m³当り)</p> <table border="1" data-bbox="286 1166 1077 1331"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> <th>無 筋 構 造 物</th> <th>鉄 筋 構 造 物</th> <th>小 型 構 造 物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td>人</td> <td>0.74</td> <td>0.43</td> <td>2.4</td> </tr> <tr> <td>ジェットヒータ運転</td> <td>h</td> <td>30</td> <td>28</td> <td>157</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td>%</td> <td>13</td> <td>28</td> <td>33</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ジェットヒータは、賃料とする。 2. 諸雑費は、電力に関する経費、シート、養生マット、角材、パイプ等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 3. 養生のための足場は、別途計上する。</p>	名 称	単 位	無 筋 構 造 物	鉄 筋 構 造 物	小 型 構 造 物	普 通 作 業 員	人	0.88	0.54	1.56	諸 雑 費 率	%	25	25	32	機 械 名	規 格	ジェットヒータ	126MJ (30, 100kcal)	名 称	単 位	無 筋 構 造 物	鉄 筋 構 造 物	小 型 構 造 物	普 通 作 業 員	人	0.74	0.43	2.4	ジェットヒータ運転	h	30	28	157	諸 雑 費 率	%	13	28	33	<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
名 称	単 位	無 筋 構 造 物	鉄 筋 構 造 物	小 型 構 造 物																																					
普 通 作 業 員	人	0.88	0.54	1.56																																					
諸 雑 費 率	%	25	25	32																																					
機 械 名	規 格																																								
ジェットヒータ	126MJ (30, 100kcal)																																								
名 称	単 位	無 筋 構 造 物	鉄 筋 構 造 物	小 型 構 造 物																																					
普 通 作 業 員	人	0.74	0.43	2.4																																					
ジェットヒータ運転	h	30	28	157																																					
諸 雑 費 率	%	13	28	33																																					

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																																																										
	<p>(3) 運転時間</p> <p>ジェットヒータによる特殊養生に要する施工機械運転日当り運転時間は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表9.4 施工機械運転日当り運転時間 (h/日)</p> <table border="1" data-bbox="277 344 1095 437"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>無筋構造物</th> <th>鉄筋構造物</th> <th>小型構造物</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ジェットヒータ運転</td> <td>18.5</td> <td>15.2</td> <td>20.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) ジェットヒータの運転時間当り燃料消費量は、灯油3.6・/hとする。</p> <p>10. 鉄筋工</p> <p>鉄筋工は、市場単価により別途計上する。</p> <p>11. 型枠工</p> <p>「第5章コンクリート工②型枠工」により別途計上する。</p> <p>12. 足場・支保工</p> <p>「第6章仮設工⑤足場工」, 「第6章仮設工⑥支保工」により別途計上する。</p> <p>13. 単価表</p> <p>(1) 無筋・鉄筋構造物コンクリートポンプ車打設10m³当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="313 1074 1055 1501"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>特 殊 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転</td> <td>ブーム式90~110m³/h</td> <td>h</td> <td></td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>養 生 工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>圧送管組立・撤去費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表4.3</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物	ジェットヒータ運転	18.5	15.2	20.1	名 称	規 格	単 位	数 量	備 考	世 話 役		人		表4.3	特 殊 作 業 員		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1	コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	ブーム式90~110m ³ /h	h		表4.3	養 生 工		式	1	必要に応じ計上	圧送管組立・撤去費		〃	1	〃	諸 雑 費		〃	1	表4.3	計					<p style="text-align: center;">現行のとおり</p>
名 称	無筋構造物	鉄筋構造物	小型構造物																																																									
ジェットヒータ運転	18.5	15.2	20.1																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	備 考																																																								
世 話 役		人		表4.3																																																								
特 殊 作 業 員		〃		〃																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																								
コ ン ク リ ー ト		m ³		式3.1																																																								
コ ン ク リ ー ト ポ ン プ 車 運 転	ブーム式90~110m ³ /h	h		表4.3																																																								
養 生 工		式	1	必要に応じ計上																																																								
圧送管組立・撤去費		〃	1	〃																																																								
諸 雑 費		〃	1	表4.3																																																								
計																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																																																																																																									
	<p>(2) 圧送管組立・撤去費10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 264 1081 408"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.46×L/B</td> <td>表4.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。 2. Bは、表4.3の標準日打設とする。</p> <p>(3) 無筋・鉄筋構造物人力打設10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 563 1081 850"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表5.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 小型構造物クレーン車打設10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 967 1081 1310"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>トラッククレーン 又は クローラクレーン賃料</td> <td></td> <td>日</td> <td></td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表6.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人	0.46×L/B	表4.4	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表5.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m ³		式3.1	養生工		式	1	必要に応じ計上	諸 雑 費		〃	1	表5.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表6.2	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m ³		式3.1	トラッククレーン 又は クローラクレーン賃料		日		表6.2	養生工		式	1	必要に応じ計上	諸 雑 費		〃	1	表6.2	計					<p>現行のとおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																							
普通作業員		人	0.46×L/B	表4.4																																																																																																							
諸 雑 費		式	1																																																																																																								
計																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																							
世 話 役		人		表5.1																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																							
コンクリート		m ³		式3.1																																																																																																							
養生工		式	1	必要に応じ計上																																																																																																							
諸 雑 費		〃	1	表5.1																																																																																																							
計																																																																																																											
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																							
世 話 役		人		表6.2																																																																																																							
特殊作業員		〃		〃																																																																																																							
普通作業員		〃		〃																																																																																																							
コンクリート		m ³		式3.1																																																																																																							
トラッククレーン 又は クローラクレーン賃料		日		表6.2																																																																																																							
養生工		式	1	必要に応じ計上																																																																																																							
諸 雑 費		〃	1	表6.2																																																																																																							
計																																																																																																											

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行					改 定																																																																																																									
	<p>(5) 小型構造物人力打設10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="277 261 1084 542"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>コンクリート</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>式3.1</td> </tr> <tr> <td>養生工</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>必要に応じ計上</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>表7.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 養生工(一般養生) 10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 655 1081 798"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表8.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 養生工(特殊養生・練炭) 10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="273 919 1077 1061"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.1</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 養生工(特殊養生・ジェットヒータ) 10m3当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="268 1179 1064 1355"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表9.3</td> </tr> <tr> <td>ジェットヒータ運転</td> <td>126MJ (30, 100kcal)</td> <td>h</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸雑費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世話役		人		表7.1	特殊作業員		〃		〃	普通作業員		〃		〃	コンクリート		m ³		式3.1	養生工		式	1	必要に応じ計上	諸雑費		〃	1	表7.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表8.1	諸雑費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表9.1	諸雑費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	普通作業員		人		表9.3	ジェットヒータ運転	126MJ (30, 100kcal)	h		〃	諸雑費		式	1	〃	計					<p>現行のとおり</p>
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
世話役		人		表7.1																																																																																																											
特殊作業員		〃		〃																																																																																																											
普通作業員		〃		〃																																																																																																											
コンクリート		m ³		式3.1																																																																																																											
養生工		式	1	必要に応じ計上																																																																																																											
諸雑費		〃	1	表7.1																																																																																																											
計																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
普通作業員		人		表8.1																																																																																																											
諸雑費		式	1	〃																																																																																																											
計																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
普通作業員		人		表9.1																																																																																																											
諸雑費		式	1	〃																																																																																																											
計																																																																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																											
普通作業員		人		表9.3																																																																																																											
ジェットヒータ運転	126MJ (30, 100kcal)	h		〃																																																																																																											
諸雑費		式	1	〃																																																																																																											
計																																																																																																															

土木工事標準歩掛の一部改定
コンクリート工

工種名	現 行	改 定																																																			
	<p>(9) ジェットヒータ運転1時間当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="264 260 1048 432"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>燃 料 費</td> <td>灯油</td> <td>・</td> <td></td> <td>表9.4</td> </tr> <tr> <td>ジェットヒータ賃料</td> <td>126MJ (30,100kcal)</td> <td>h</td> <td>1</td> <td>時間当り賃料→賃料×1/表9.4</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="271 560 1088 828"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">ブーム式90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m³/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	燃 料 費	灯油	・		表9.4	ジェットヒータ賃料	126MJ (30,100kcal)	h	1	時間当り賃料→賃料×1/表9.4	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	ブーム式90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m ³ /h) 運転労務数量→0.14	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h	クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	機-27	燃料消費量→74	<p>現行のとおり</p> <p>(10) 機械運転単価表</p> <table border="1" data-bbox="1171 564 1962 844"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">コンクリートポンプ車</td> <td rowspan="2">ブーム式90~110m³/h</td> <td rowspan="2">機-3</td> <td>機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m³/h) 運転労務数量→0.14</td> </tr> <tr> <td>機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h</td> </tr> <tr> <td>クローラクレーン</td> <td>排出ガス対策型(第2基準値) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊</td> <td>機-27</td> <td>燃料消費量→74</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) Lは、コンクリートポンプ車から作業範囲30mを超えた部分の圧送管延長とする。</p>	機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項	コンクリートポンプ車	ブーム式90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m ³ /h) 運転労務数量→0.14	機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h	クローラクレーン	排出ガス対策型(第2基準値) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	機-27	燃料消費量→74
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																	
燃 料 費	灯油	・		表9.4																																																	
ジェットヒータ賃料	126MJ (30,100kcal)	h	1	時間当り賃料→賃料×1/表9.4																																																	
諸 雑 費		式	1																																																		
計																																																					
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																		
コンクリートポンプ車	ブーム式90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m ³ /h) 運転労務数量→0.14																																																		
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																		
クローラクレーン	油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	機-27	燃料消費量→74																																																		
機 械 名	規 格	適用単価表	指 定 事 項																																																		
コンクリートポンプ車	ブーム式90~110m ³ /h	機-3	機械損料1→コンクリートポンプ車 (ブーム式90~110m ³ /h) 運転労務数量→0.14																																																		
			機械損料2→コンクリート圧送管 (径125mm) 単位→m・h 数量→L×1h																																																		
クローラクレーン	排出ガス対策型(第2基準値) 油圧駆動式ウインチ・ラチスジブ型 50t吊	機-27	燃料消費量→74																																																		

土木工事標準歩掛の一部改定 仮設材設置撤去工

工種名	現 行	改 定																								
仮設工 仮設材設置 撤去工	<h3 style="text-align: center;">④ 仮設材設置撤去工</h3> <p>1. 適用範囲 本資料は、土留（親杭横矢板工法、鋼矢板工法）、締切（一重締切、二重締切）、路面覆工等で使用される仮設材のうち、切梁、腹起し、タイロッド、横矢板（土留板）及び覆工板の設置撤去工に適用する。</p> <p>2. 施工概要 施工フローは、下記を標準とする。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(切梁・腹起し設置、撤去工)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(タイロッド・腹起し設置、撤去工)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(覆工板、覆工板受桁設置、撤去工)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(横矢板設置・撤去工)</p> <p>※必要に応じて計上</p> </div> </div> <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることが出来る。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t	台	1		<p style="text-align: center; font-size: 2em;">現行どおり</p> <p>3. 機種を選定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 機種を選定</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>作業種別</th> <th>機械名</th> <th>規格</th> <th>単位</th> <th>数量</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去</td> <td>ラフテレーンクレーン</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。 2. 現地地盤が軟弱な場合や水中に施工する場合などラフテレーンクレーンによる作業が困難な場合は、クローラクレーン等現場条件に適合した機種とすることが出来る。</p>	作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要	切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	台	1	
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																					
切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t	台	1																						
作業種別	機械名	規格	単位	数量	摘要																					
切梁・腹起し設置・撤去 タイロッド・腹起し設置・撤去 覆工板設置・撤去 覆工板受桁設置・撤去	ラフテレーンクレーン	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	台	1																						

土木工事標準歩掛の一部改定 仮設材設置撤去工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 施 工 歩 掛</p> <p>各工種の施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 施工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="4">名 称</th> <th rowspan="4">規 格</th> <th rowspan="4">単 位</th> <th colspan="6">工 種 区 分</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1</th> <th colspan="2">2</th> <th colspan="2">3</th> </tr> <tr> <th colspan="2">切梁・腹起し (10 t 当り)</th> <th colspan="2">タイロッド ・腹起し (10 t 当り)</th> <th colspan="2">横矢板 (10m²当り)</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.2(1.9)</td> <td>1.9(1.2)</td> <td>9.9</td> <td>4.4</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>1.2</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>歩掛算出の施工質量又は施工面積</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">主部材及び副部材の全質量</td> <td colspan="2">タイロッド及び腹起し材の質量</td> <td colspan="2">壁面積</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 切梁・腹起しにおいては、加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は、() 内の値を計上する。</p> <p>2. タイロッド・腹起しにおいては、中埋土の充填排除は含まない。</p> <p>3. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 覆工板・覆工板受桁設置・撤去歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="4">名 称</th> <th rowspan="4">規 格</th> <th rowspan="4">単 位</th> <th colspan="6">工 種 区 分</th> </tr> <tr> <th colspan="2">4</th> <th colspan="2">5</th> <th colspan="2">6</th> </tr> <tr> <th colspan="2">設置面積700m²以下</th> <th colspan="2">設置面積700m²を超える</th> <th colspan="2">覆工板受桁 (10 t 当り)</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.9</td> <td>1.8</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.6</td> <td>2.7</td> <td>2.5</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.1</td> <td>1.3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.1</td> <td>3.2</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> <td>3.2</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>2.9</td> <td>1.8</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>歩掛算出の施工質量又は施工面積</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">覆工板の面積</td> <td colspan="2">覆工板の面積</td> <td colspan="2">覆工板受桁の質量</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 工種区分「4」は覆工板及び受桁、桁受の設置撤去の歩掛が含まれており、1工事当りの覆工板設置面積700m²以下に適用する。覆工板設置面積が700m²を超える場合は、工種区分「5」及び「6」を適用する。</p> <p>2. 覆工板においては、据置式(はめこみ式)の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。</p> <p>3. 覆工板受桁においては、加工材を標準とする。</p> <p>4. 覆工板受桁用桁受においては、(注)3に準じ加工材を標準とする。なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工受桁用桁受の質量を含めて算出する。</p> <p>5. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	工 種 区 分						1		2		3		切梁・腹起し (10 t 当り)		タイロッド ・腹起し (10 t 当り)		横矢板 (10m ² 当り)		設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去	世 話 役		人	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	0.4	0.2	と び 工		"	3.2(1.9)	1.9(1.2)	9.9	4.4	-	-	溶 接 工		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-	普 通 作 業 員		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	1.2	0.6	ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-	諸 雑 費 率		%	4	6	8	9	-	-	歩掛算出の施工質量又は施工面積			主部材及び副部材の全質量		タイロッド及び腹起し材の質量		壁面積		名 称	規 格	単 位	工 種 区 分						4		5		6		設置面積700m ² 以下		設置面積700m ² を超える		覆工板受桁 (10 t 当り)		設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去	世 話 役		人	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0	と び 工		"	4.6	2.7	2.5	1.4	1.6	1.0	溶 接 工		"	2.1	1.3	-	-	1.6	1.0	普 通 作 業 員		"	5.1	3.2	0.8	0.5	3.2	2.0	ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0	諸 雑 費 率		%	3	4	-	-	5	6	歩掛算出の施工質量又は施工面積			覆工板の面積		覆工板の面積		覆工板受桁の質量		<p>4. 施 工 歩 掛</p> <p>4-1 施 工 歩 掛</p> <p>各工種の施工歩掛は、次表とする。</p> <p style="text-align: center;">表4.1 施工歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="4">名 称</th> <th rowspan="4">規 格</th> <th rowspan="4">単 位</th> <th colspan="6">工 種 区 分</th> </tr> <tr> <th colspan="2">1</th> <th colspan="2">2</th> <th colspan="2">3</th> </tr> <tr> <th colspan="2">切梁・腹起し (10 t 当り)</th> <th colspan="2">タイロッド ・腹起し (10 t 当り)</th> <th colspan="2">横矢板 (10m²当り)</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>0.4</td> <td>0.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>3.2(1.9)</td> <td>1.9(1.2)</td> <td>9.9</td> <td>4.4</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>1.2</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1.7(1.0)</td> <td>1.0(0.5)</td> <td>4.9</td> <td>2.2</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>4</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>歩掛算出の施工質量又は施工面積</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">主部材及び副部材の全質量</td> <td colspan="2">タイロッド及び腹起し材の質量</td> <td colspan="2">壁面積</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 切梁・腹起しにおいては、加工材を標準とし、中間支柱の施工は含まない。また、火打ブロックを使用する場合は、() 内の値を計上する。</p> <p>2. タイロッド・腹起しにおいては、中埋土の充填排除は含まない。</p> <p>3. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 覆工板・覆工板受桁設置・撤去歩掛</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="4">名 称</th> <th rowspan="4">規 格</th> <th rowspan="4">単 位</th> <th colspan="6">工 種 区 分</th> </tr> <tr> <th colspan="2">4</th> <th colspan="2">5</th> <th colspan="2">6</th> </tr> <tr> <th colspan="2">設置面積700m²以下</th> <th colspan="2">設置面積700m²を超える</th> <th colspan="2">覆工板受桁 (10 t 当り)</th> </tr> <tr> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> <th>設置</th> <th>撤去</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>2.9</td> <td>1.8</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>4.6</td> <td>2.7</td> <td>2.5</td> <td>1.4</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>"</td> <td>2.1</td> <td>1.3</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>"</td> <td>5.1</td> <td>3.2</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> <td>3.2</td> <td>2.0</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーン クレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>2.9</td> <td>1.8</td> <td>0.8</td> <td>0.5</td> <td>1.6</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>歩掛算出の施工質量又は施工面積</td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">覆工板の面積</td> <td colspan="2">覆工板の面積</td> <td colspan="2">覆工板受桁の質量</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 工種区分「4」は覆工板及び受桁、桁受の設置撤去の歩掛が含まれており、1工事当りの覆工板設置面積700m²以下に適用する。覆工板設置面積が700m²を超える場合は、工種区分「5」及び「6」を適用する。</p> <p>2. 覆工板においては、据置式(はめこみ式)の加工材を標準とし、路面のすりつけ作業は含まない。</p> <p>3. 覆工板受桁においては、加工材を標準とする。</p> <p>4. 覆工板受桁用桁受においては、(注)3に準じ加工材を標準とする。なお、歩掛算出については覆工板受桁の質量と覆工受桁用桁受の質量を含めて算出する。</p> <p>5. 諸雑費は、溶接棒、アセチレンガス、酸素、溶接機損料、溶接機運転経費等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p>	名 称	規 格	単 位	工 種 区 分						1		2		3		切梁・腹起し (10 t 当り)		タイロッド ・腹起し (10 t 当り)		横矢板 (10m ² 当り)		設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去	世 話 役		人	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	0.4	0.2	と び 工		"	3.2(1.9)	1.9(1.2)	9.9	4.4	-	-	溶 接 工		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-	普 通 作 業 員		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	1.2	0.6	ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-	諸 雑 費 率		%	4	6	8	9	-	-	歩掛算出の施工質量又は施工面積			主部材及び副部材の全質量		タイロッド及び腹起し材の質量		壁面積		名 称	規 格	単 位	工 種 区 分						4		5		6		設置面積700m ² 以下		設置面積700m ² を超える		覆工板受桁 (10 t 当り)		設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去	世 話 役		人	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0	と び 工		"	4.6	2.7	2.5	1.4	1.6	1.0	溶 接 工		"	2.1	1.3	-	-	1.6	1.0	普 通 作 業 員		"	5.1	3.2	0.8	0.5	3.2	2.0	ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0	諸 雑 費 率		%	3	4	-	-	5	6	歩掛算出の施工質量又は施工面積			覆工板の面積		覆工板の面積		覆工板受桁の質量	
名 称	規 格				単 位	工 種 区 分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
						1		2		3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
						切梁・腹起し (10 t 当り)		タイロッド ・腹起し (10 t 当り)		横矢板 (10m ² 当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		設置	撤去	設置		撤去	設置	撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	0.4	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
と び 工		"	3.2(1.9)	1.9(1.2)	9.9	4.4	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
溶 接 工		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	1.2	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	4	6	8	9	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
歩掛算出の施工質量又は施工面積			主部材及び副部材の全質量		タイロッド及び腹起し材の質量		壁面積																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	工 種 区 分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			4		5		6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			設置面積700m ² 以下		設置面積700m ² を超える		覆工板受桁 (10 t 当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
と び 工		"	4.6	2.7	2.5	1.4	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
溶 接 工		"	2.1	1.3	-	-	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"	5.1	3.2	0.8	0.5	3.2	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	3	4	-	-	5	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
歩掛算出の施工質量又は施工面積			覆工板の面積		覆工板の面積		覆工板受桁の質量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	工 種 区 分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			1		2		3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			切梁・腹起し (10 t 当り)		タイロッド ・腹起し (10 t 当り)		横矢板 (10m ² 当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	0.4	0.2																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
と び 工		"	3.2(1.9)	1.9(1.2)	9.9	4.4	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
溶 接 工		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	1.2	0.6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.7(1.0)	1.0(0.5)	4.9	2.2	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	4	6	8	9	-	-																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
歩掛算出の施工質量又は施工面積			主部材及び副部材の全質量		タイロッド及び腹起し材の質量		壁面積																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
名 称	規 格	単 位	工 種 区 分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			4		5		6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			設置面積700m ² 以下		設置面積700m ² を超える		覆工板受桁 (10 t 当り)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
			設置	撤去	設置	撤去	設置	撤去																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
世 話 役		人	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
と び 工		"	4.6	2.7	2.5	1.4	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
溶 接 工		"	2.1	1.3	-	-	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
普 通 作 業 員		"	5.1	3.2	0.8	0.5	3.2	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
ラフテレーン クレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	2.9	1.8	0.8	0.5	1.6	1.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
諸 雑 費 率		%	3	4	-	-	5	6																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
歩掛算出の施工質量又は施工面積			覆工板の面積		覆工板の面積		覆工板受桁の質量																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

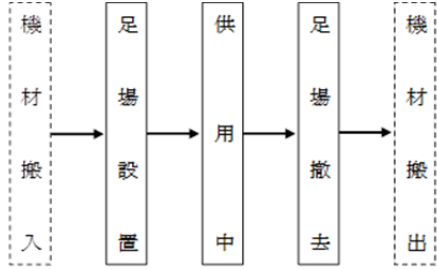
土木工事標準歩掛の一部改定
仮設材設置撤去工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 切梁・腹起し設置, 撤去10 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="347 279 1030 566"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) タイロッド・腹起し設置10 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="347 606 1030 933"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タ イ ロ ッ ド</td> <td>φ32~42mm</td> <td>t</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) タイロッド・腹起し撤去10 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="347 973 1030 1268"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型式25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(4) 横矢板設置10m²当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="347 1308 1030 1508"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>横 矢 板</td> <td></td> <td>m³</td> <td></td> <td>壁面積(10m²)×板厚</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	タ イ ロ ッ ド	φ32~42mm	t		必要量計上	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型式25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	普 通 作 業 員		〃		〃	横 矢 板		m ³		壁面積(10m ²)×板厚	諸 雑 費		式	1		計					<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 切梁・腹起し設置, 撤去10 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1232 279 1948 566"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) タイロッド・腹起し設置10 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1232 606 1948 933"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>タ イ ロ ッ ド</td> <td>φ32~42mm</td> <td>t</td> <td></td> <td>必要量計上</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) タイロッド・腹起し撤去10 t 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1232 973 1948 1268"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>現行どおり</p>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	タ イ ロ ッ ド	φ32~42mm	t		必要量計上	諸 雑 費		式	1	表4.1	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
タ イ ロ ッ ド	φ32~42mm	t		必要量計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型式25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
横 矢 板		m ³		壁面積(10m ²)×板厚																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																																																							
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
タ イ ロ ッ ド	φ32~42mm	t		必要量計上																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																																																						
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																																																						
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
ラフテレーンクレーン賃	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																																																						
計																																																																																																																																																																																																																																																																																										

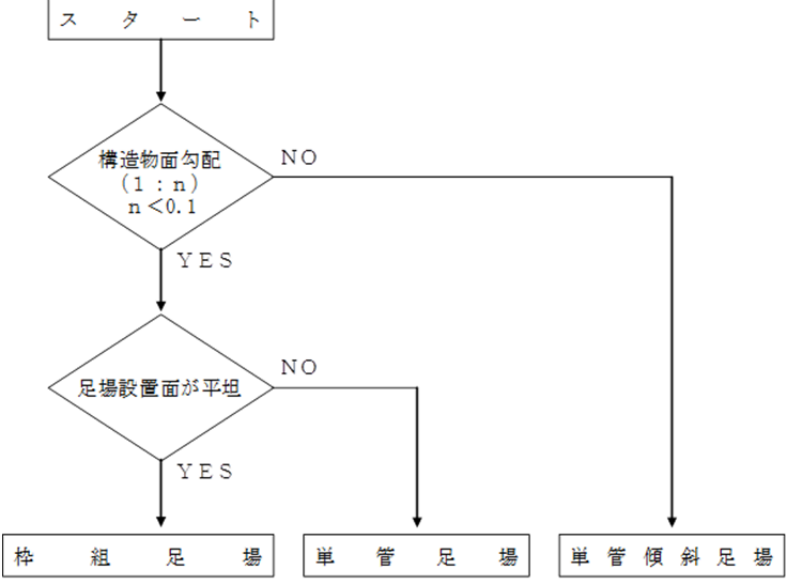
土木工事標準歩掛の一部改定
仮設材設置撤去工

工種名	現 行	改 定																																																																																																																																																																																																																																																										
	<p>(5) 横矢板撤去10m²当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="342 248 1099 419"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.1</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(6) 覆工板・受桁設置, 撤去100m²当り単価表 (覆工板設置面積700m²以下)</p> <table border="1" data-bbox="342 469 1099 729"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 覆工板設置, 撤去100m²当り単価表 (覆工板設置面積700m²を超える)</p> <table border="1" data-bbox="342 778 1099 1038"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 覆工板受桁設置, 撤去10 t 当り単価表 (覆工板設置面積700m²を超える)</p> <table border="1" data-bbox="342 1088 1099 1393"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.1	普 通 作 業 員		〃		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>現行どおり</p> <p>(6) 覆工板・受桁設置, 撤去100m²当り単価表 (覆工板設置面積700m²以下)</p> <table border="1" data-bbox="1238 474 1966 754"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(7) 覆工板設置, 撤去100m²当り単価表 (覆工板設置面積700m²を超える)</p> <table border="1" data-bbox="1238 804 1966 1053"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(8) 覆工板受桁設置, 撤去10 t 当り単価表 (覆工板設置面積700m²を超える)</p> <table border="1" data-bbox="1238 1102 1966 1390"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表4.2</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>溶 接 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1		計					名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表4.2	と び 工		〃		〃	溶 接 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.1																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1																																																																																																																																																																																																																																																									
計																																																																																																																																																																																																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																																																																																																																																																																																																								
世 話 役		人		表4.2																																																																																																																																																																																																																																																								
と び 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
溶 接 工		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日		〃																																																																																																																																																																																																																																																								
諸 雑 費		式	1	〃																																																																																																																																																																																																																																																								
計																																																																																																																																																																																																																																																												

土木工事標準歩掛の一部改定
足場工

工種名	現 行	改 定
仮設工 足場工	<p>⑤ 足場工</p> <p>1. 適用範囲</p> <p>本資料は、一般土木工事の構造物施工にかかる平均設置高 30m以下の足場工に適用する。</p> <p>ただし、高さ 2m未満の構造物及び鋼橋床版、砂防、ダム、トンネル等で標準歩掛が設定されている工種には適用しない。なお、橋台・橋脚、擁壁、函渠、共同溝等の構造物については、別途資料による。</p> <p>2. 施工概要</p> <p>(1) 施工フロー</p> <p>施工フローは、下記を標準とする。</p>  <p>(注) 本歩掛で対応しているのは、実線部分のみである。</p>	<p>現行のとおり</p>

土木工事標準歩掛の一部改定
足場工

工種名	現 行	改 定																																																																								
	<p>(2) 工法の選定</p> <p>工法の選定は、図2-1による。</p>  <p>図2-1 工法の選定</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>足場材の設置・撤去歩掛は、次表とする。</p> <p>表 3.1 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m2 当り)</p> <table border="1" data-bbox="309 1177 1032 1481"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.8(7.2)</td> <td>5.8(7.2)</td> <td>3.8(5.2)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.9</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1.2</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36(33)</td> <td>23(21)</td> <td>24(22)</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	世 話 役		人	1.4	1.7	1.4	と び 工		〃	5.8(7.2)	5.8(7.2)	3.8(5.2)	普 通 作 業 員		〃	1.4	1.9	2.9	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.2	0.7	0.7	諸 雑 費 率		%	36(33)	23(21)	24(22)	<p>現行のとおり</p> <p>3. 施工歩掛</p> <p>足場材の設置・撤去歩掛は、次表とする。</p> <p>表 3.1 足場材設置・撤去歩掛 (100掛m2 当り)</p> <table border="1" data-bbox="1167 1177 2033 1481"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>枠組足場</th> <th>単管足場</th> <th>単管傾斜足場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>1.4</td> <td>1.7</td> <td>1.4</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td>5.8(7.2)</td> <td>5.8(7.2)</td> <td>3.8(5.2)</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>1.4</td> <td>1.9</td> <td>2.9</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン運転</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊</td> <td>日</td> <td>1.2</td> <td>0.7</td> <td>0.7</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td>36(33)</td> <td>23(21)</td> <td>24(22)</td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	枠組足場	単管足場	単管傾斜足場	世 話 役		人	1.4	1.7	1.4	と び 工		〃	5.8(7.2)	5.8(7.2)	3.8(5.2)	普 通 作 業 員		〃	1.4	1.9	2.9	ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.2	0.7	0.7	諸 雑 費 率		%	36(33)	23(21)	24(22)
名 称	規 格	単 位	枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																					
世 話 役		人	1.4	1.7	1.4																																																																					
と び 工		〃	5.8(7.2)	5.8(7.2)	3.8(5.2)																																																																					
普 通 作 業 員		〃	1.4	1.9	2.9																																																																					
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.2	0.7	0.7																																																																					
諸 雑 費 率		%	36(33)	23(21)	24(22)																																																																					
名 称	規 格	単 位	枠組足場	単管足場	単管傾斜足場																																																																					
世 話 役		人	1.4	1.7	1.4																																																																					
と び 工		〃	5.8(7.2)	5.8(7.2)	3.8(5.2)																																																																					
普 通 作 業 員		〃	1.4	1.9	2.9																																																																					
ラフテレーンクレーン運転	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25 t 吊	日	1.2	0.7	0.7																																																																					
諸 雑 費 率		%	36(33)	23(21)	24(22)																																																																					

土木工事標準歩掛の一部改定
足場工

工種名	現 行	改 定																																																																						
	<p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、() 内の数値を計上する。</p> <p>2. 枠組足場は手摺先行型とする。</p> <p>3. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、手摺、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 <p>4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単価表</p> <p>(1) 手摺先行型枠組足場・単管・単管傾斜足場100掛m2当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="293 1161 1050 1433"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計					<p>(注) 1. 安全ネットが必要な場合は、() 内の数値を計上する。</p> <p>2. 枠組足場は手摺先行型とする。</p> <p>3. 諸雑費は、足場工仮設材等の費用であり、労務費、機械賃料の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。</p> <p style="color: red;">なお、諸雑費には供用中の足場材損料を含むものとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・枠組足場における仮設材内訳は、壁つなぎ、敷板、建枠、筋違、板付布枠、手摺、連結ピン、アームロック、ジャッキベース、手摺柱、手摺枠（二段手摺の機能を有する）、幅木、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを設置した場合の安全ネットである。 ・単管足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、固定ベース、足場板、敷板、壁つなぎ、階段、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 ・単管傾斜足場における仮設材内訳は、丸パイプ、直交クランプ、自在クランプ、直線ジョイント、足場板、固定ベース、養生ネット等である。また、安全ネットを計上した場合の安全ネットである。 <p>4. ラフテレーンクレーンは、賃料とする。</p> <p>4. 単価表</p> <p>(1) 手摺先行型枠組足場・単管・単管傾斜足場 100 掛m2 当り単価表</p> <table border="1" data-bbox="1189 1114 1968 1390"> <thead> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td></td> <td>表3.1</td> </tr> <tr> <td>と び 工</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>ラフテレーンクレーン賃料</td> <td>排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊</td> <td>日</td> <td></td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	世 話 役		人		表3.1	と び 工		〃		〃	普 通 作 業 員		〃		〃	ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃	諸 雑 費		式	1	〃	計				
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
世 話 役		人		表3.1																																																																				
と び 工		〃		〃																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																				
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第1次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																				
計																																																																								
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																				
世 話 役		人		表3.1																																																																				
と び 工		〃		〃																																																																				
普 通 作 業 員		〃		〃																																																																				
ラフテレーンクレーン賃料	排出ガス対策型 (第2次基準値) 油圧伸縮ジブ型25t吊	日		〃																																																																				
諸 雑 費		式	1	〃																																																																				
計																																																																								